

目 次

I. 全学共通科目の履修案内	
1. 全学共通教育の目的と位置付け	2
2. 総合教育科目および外国語科目(英語)の再編について	2
3. 全学共通科目の理念と目的	2
(1) 総合教育科目	2
(2) 基礎教育科目	3
(3) 外国語科目	3
(4) 健康・スポーツ科学科目	3
4. 単位の基準	3
5. 授業時間	4
6. 全学共通科目の履修について	4
7. 履修登録等について	4
8. 障がいをもつ学生の受講等について	4
9. 試験及び成績について	4
(1) 定期試験等	4
(2) 成 績	5
10. 各種掲示について	5
11. 交通機関の運休、気象条件の悪化等による授業の休講および定期試験の延期措置について	5
12. 単位互換について	6
13. 地域志向系科目について	6
14. 科目ナンバーについて	6
15. OCU(Osaka City University)指標	8
16. 全学共通科目Q&A	11
II. 全学共通科目の授業科目	
1. 全学共通科目の分類体系	14
2. 配当クラスの表記について	15
3. 令和3年度全学共通科目の授業科目一覧	16
参考(1) 令和3年度新設科目等について	44
参考(2) 平成13年度から令和3年度までの総合教育科目の開講実績一覧	45
4. 総合教育科目の再編にかかる新旧科目群対照表	51
5. 地域志向系科目	56
III. 初年次セミナー、外国語科目、健康・スポーツ科学科目の履修案内等について	
1. 初年次セミナー	58
2. 英語	60
3. 新修外国語	65
4. 健康・スポーツ科学科目	74
IV. 全学共通科目授業時間割表	
授業時間割表の見かた	79
前期	
月	80
火	82
水	84
木	86
金	88
前期集中講義・通年講義	89
後期	
月	90
火	92
水	94
木	96
金	98
後期集中講義	99
履修科目時間割(控)	100
V. 教室等施設配置図	102
VI. 学 則	108
VII. 各学部等の電話番号・所在地	124

2021 年度カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
4 月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

1日(木) 新入生ガイダンス
6日(火) 入学式(予定)
8日(木) 前期授業開始
16日(金) 新歓祭午後休講

	日	月	火	水	木	金	土
10 月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

1日(金) 後期授業開始

	日	月	火	水	木	金	土
5 月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29

	日	月	火	水	木	金	土
11 月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

1日(月) 銀杏祭休講
4日(木) 振替授業日
(月曜の授業を実施)

	日	月	火	水	木	金	土
6 月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

	日	月	火	水	木	金	土
12 月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

24日(金)～1月6日(木)
冬季休業期間

	日	月	火	水	木	金	土
7 月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

26日(月)～8月6日(金)
授業・試験期間

	日	月	火	水	木	金	土
1 月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29

14日(金) 大学入学共通テスト
に伴う休講措置
28日(金)～2月10日(木)
授業・試験期間

	日	月	火	水	木	金	土
8 月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

7日(土)～9月15日(水)
夏季休業期間

	日	月	火	水	木	金	土
2 月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28					

14日(月)～3月18日(金)
研修期間


	日	月	火	水	木	金	土
9 月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

16日(木)～30日(木)
研修期間

	日	月	火	水	木	金	土
3 月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

19日(土)～春季休業期間
24日(木) 卒業式(予定)

 振替授業日

 授業開始日

 休業期間

 研修期間

 休業日

 授業・試験期間

2021年度 学年暦

学 年 開 始	4月 1日 (木)
新 入 生 ガ イ ダ ン ス	4月 1日 (木)
入 学 式	4月 6日 (火) (予定)
新 入 生 健 康 診 断	4月 7日 (水)
前 期 授 業 開 始 日	4月 8日 (木)
創 立 記 念 日	6月 1日 (火) (通常通り授業実施)
授 業 ・ 試 験 期 間	7月26日 (月) ~8月6日 (金)
夏 季 休 業	8月 7日 (土) ~9月15日 (水)
研 修 期 間	9月16日 (木) ~9月30日 (木)
後 期 授 業 開 始 日	10月 1日 (金)
振 替 授 業 日	11月 4日 (木) 月曜日の授業を実施
冬 季 休 業	12月24日 (金) ~1月 6日 (木)
授 業 ・ 試 験 期 間	1月28日 (金) ~2月10日 (木)
研 修 期 間	2月14日 (月) ~3月18日 (金)
春 季 休 業	3月19日 (土) ~
卒 業 式	3月24日 (木) (予定)

- ※ 振 替 授 業 日 — 各曜日に一定の授業回数を確保するため、授業回数が多い曜日に授業回数が少ない曜日の授業を行う。
- ※ 研 修 期 間 — 集中講義や補講などが行われることがある。
- ※ 授 業 ・ 試 験 期 間 — 定期試験や授業を行う。
- ※ 入 学 式 ・ 卒 業 式 — 日程確定後、ホームページ（ホーム>教育・学生生活>授業・履修関係>行事予定・授業時間）に掲載します。

振替授業日及び試験期間について

近年、祝日の増加・変更や大学行事に伴う休講措置等により、授業・試験にあてることのできる日数が減少しています。そこで、本学では振替授業（・試験）日を設けるとともに、さらに回数が不足する場合は、休業期間や研修期間に授業・試験を実施する場合があります。

☆ 参 考

- ・ 新入生歓迎祭（ふたば祭）開催に伴う休講
4月16日（金）3~5時限
[歓迎祭開催日程：4月16日（金）午後～、17日（土）終日]
- ・ 大学祭（银杏祭）開催に伴う休講
11月1日（月）全時限
[大学祭開催日程：10月30日（土）～11月1日（月）]
- ・ 大学入学共通テスト準備に伴う休講
2022年1月14日（金）全時限
[大学入学共通テスト：1月15日（土）・16日（日）]

I 全学共通科目の履修案内

I 全学共通科目の履修案内

ポイント

- ◆ 履修登録をしないと、単位は修得できません。所定の期間内に必ず履修登録を行って下さい。
- ◆ 令和元年度から授業時間に変更されています。
- ◆ 令和元年度から総合教育科目および外国語科目(英語)の再編が行われております。
- ◆ 平成27年度以降の入学生は、「地域志向系科目」が必修となります。

1. 全学共通教育の目標と位置付け

全学共通教育は、「大学生として必要な知識を修得すること、自主的・総合的な判断力を養成すること、そして社会人として必要な教養を身につけること」を目標としています。

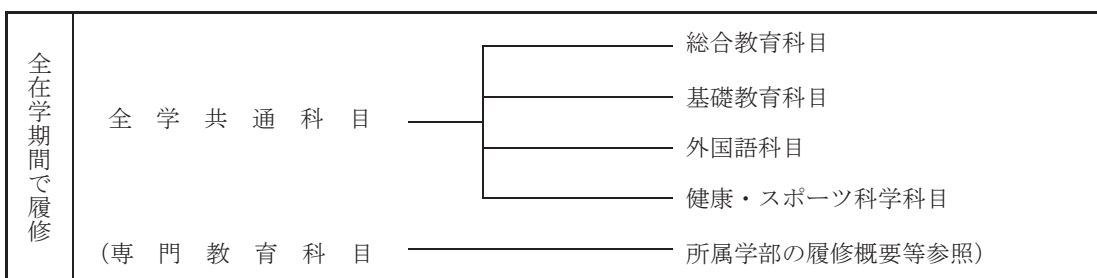
本学では原則として、全在学期間を通じた一貫教育体制のもと教育を行っています。これは、それぞれの学部が提供する専門教育科目と、全学体制で提供する全学共通科目とを、全在学期間を通じて並行して学習するという制度です。

もちろん、全学共通科目として提供されているもののうち、基礎教育科目や外国語科目のように低学年での履修が望ましい科目もあります。

しかし、総合教育科目に関しては、専門に偏ることがないように、できるだけ学問的視野を広げ、幅広い知識と教養を身につけるように設けられた科目であり、「初年次教育」のような1年生向けの科目もありますが、高学年での履修に適した科目も提供されています。

したがって、総合教育科目については低学年で集中的に履修するのではなく、全在学期間を通して、履修計画を立てることが望まれます。

また、全学共通教育は、集中的・効果的な教育、科目体系と科目選択の多様化、学生の国際交流の観点から、Semester制度(前期・後期の2期制)を導入し、それぞれの期間で完結する授業を提供しています。



注意：履修方法については所属学部の履修概要等を参照してください。

2. 総合教育科目および外国語科目(英語)の再編について(重要)

令和元年度より、総合教育科目および外国語科目(英語)の再編が行われています。平成30年度以前の入学生は注意して履修登録を行ってください。詳細について、総合教育科目の再編はP.51~P.55を、外国語科目(英語)の再編はP.60~P.63をそれぞれ参照してください。

3. 全学共通科目の理念と目的

(1) 総合教育科目

総合教育科目は、大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成、広い視野に立った総合的な判断力の育成、現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ教養の修得等を目的とするもので、全学の協力のもとに行われます。

総合教育科目は、ナビゲーション科目と主題科目の二つに区分されます。

① ナビゲーション科目は、大学・学問世界とはどのようなところかを知り、かつ学問の広がりや多様性、およびそうした学問の在り方を支える、過去から現在、そして未来に至る変遷のダイナミズムについて触れることを通じて、各学生が、大学において、あるいは市民として自分は何のために何をどのように学んでいくかを考える科目から構成されています。ナビゲーション科目には、人生の目標や卒業後のキャリアパスを見据えながら大学での学びをデザインすることを促す「キャリア・学習デザイン科目」と、自立した市民としての知性と教養を生涯にわたり涵養していくための基礎を築いてもらう「リベラルアーツ科目」の2つの科目群が設けられています。

② 主題科目は、現代かつ普遍的テーマについて多様な側面から総合的に理解し、問題の解決方法を見出す能力を醸成することを目的とした科目で構成されています。ここには、特に現代的・実際的な問題をテーマとする「環境・都市と生命」、人間存在とその基礎となる社会に関わる問題をテーマとする「人間と社会」、過去から今日に至る人間の社会的営為が生み出してきたものをテーマとする「歴史と文化」、人間の基盤である自然の理解、そして情報社会

を生きる人間として必要な計算機ならびに情報をテーマとする「自然と情報」、海外の学生と共に学ぶために必要となる知識・スキルの修得を目的とした学際的な科目で構成されている「ソーシャルイノベーション」という5つの科目群と1つの「特別枠」が設けられ、その下にさらに12の主題が設けられています。学生諸君はこの多様なメニューを持ったナビゲーション科目、主題科目の中から、各々の関心や興味に応じて、自由に科目を選択することができますが、所属の学部や専攻領域にとらわれず、幅広く、また4年間（医学部を除く）の中で計画的に修得するようにしてください。

③ ナビゲーション科目のキャリア・学習デザイン科目「大阪市大でどう学ぶか」と「初年次セミナー」は1回生を対象に前期に開講される科目で、新入生が本学のことをよく知り、大学での学び方を習得することを目的としています。

④ 総合教育科目の演習科目は、少人数の対話型で行うゼミナール形式の授業です。

⑤ 主題科目の特別枠「単位互換科目」は、個別大学の枠を超えた大学相互の協力によって大学間連携を強めるとともに、大学の知的財産を活用することによって地域社会に貢献することを目的として大学コンソーシアム大阪並びに、大阪府立大学及び大阪商業大学との協定によって科目が提供されます。

(注) 履修登録をするだけで、受講しない者が多く見受けられます。そのため、授業や試験時の教室運用に支障をきたす場合があります。履修する科目を慎重に選んで履修登録をするように注意してください。
履修希望者が定員を上回る場合は、履修者数を制限することがあります。

(2) 基礎教育科目

主として理系の学部において専門教育のための原点であり、広い意味での基礎として体系的習得が望まれる授業です。数学、物理学、その他の自然科学が一例です。これは専門教育に直接つながる専門基礎教育とは異なり、基礎的学問分野をそれ自身の体系として学習し、専門教育のより深い理解と目先の科学技術にとらわれない、長期的視野に立つ創造の原動力たることを目的とします。

(注) 実験、実習科目では安全かつ効果的に実習を行うため、各科目に定員を設けています。

(3) 外国語科目

本学の外国語教育は、学問研究のための情報交換や将来の職業上の必要性を考慮し、それに応じた語学力の養成、外国人とのコミュニケーション能力の開発、異文化の正確な理解を目標として総合的な見地から行われています。そのために教育内容やクラス編成を多様化し、視聴覚機器（外国語特別演習室）を利用した授業も提供されています。

(4) 健康・スポーツ科学科目

健康と体力増進に関する科学的知識と個人に応じたその実践方法を修得すること、生涯を通じて、よりスポーツに親しみ楽しむことができるようにスポーツ科学の知識を修得すること、個人の体力や能力に応じたスポーツ実践能力を高めることによって健康的で活動的なライフスタイルを形成し、豊かな社会生活を営むうえでの資質を育成することを目的とします。

4. 単位の基準

大学の授業の単位は、大学設置基準に基づき、原則として教室での学習と教室外の学習とを含めて45時間の学習に対して1単位と定められています。

本学の全学共通科目における1単位の基準は下記のとおりとします。

講義、演習科目……………15時間の授業と30時間の自習をもって1単位

外国語科目……………30時間の授業と15時間の自習をもって1単位

新修外国語〔特修〕…15時間の授業と30時間の自習をもって1単位

実験、実習科目……………30時間の授業と15時間の自習をもって1単位

本学では、授業時間45分を1時間とみなしているため、各科目の学習時間と単位は次のとおりです。

	1回あたりの	授業回数	総自習時間数	単位数
講義、演習科目	100分	14	60時間	2
外国語科目	100分	14	15時間	1
新修外国語〔特修〕	100分	14	60時間	2
実験、実習科目	100分	14	15時間	1

5. 授業時間（杉本キャンパス）

全学的な教育改革の一環として、令和元年度から杉本キャンパスの授業時間を変更しています。

第1時限	8：55～10：35
第2時限	10：50～12：30
第3時限	13：20～15：00
第4時限	15：15～16：55
第5時限	17：10～18：50

6. 全学共通科目の履修について

全学共通科目の履修については、所属する学部・学科によって進級又は卒業に必要な科目、単位数、履修年次等が異なっていたり、科目数を指定していたりする場合がありますので所属学部で発行している履修概要等を参照してください。

◎ 留学生対象科目の履修について

外国人留学生を対象に、外国語科目として日本語1A～5B、主題科目として日本事情I A, II A, I B, 英語で学ぶ日本事情が開講されています。初回授業には必ず出席してください。

7. 履修登録等について

単位を修得しようとする科目は、履修登録期間中にOCU UNIPAにて履修登録を行ってください。履修登録しなければ、単位は修得できません。

(1) 履修登録及び確認

① 履修登録期間に履修登録が必要な科目をOCU UNIPAで登録してください。

前期に登録する科目：前期科目および前期集中講義科目

後期に登録する科目：後期科目および後期集中講義科目

※平成30年度より、後期集中講義科目は後期に履修登録を行うことになりました。

② クラス指定がある科目は、該当クラスを登録してください。

③ 抽選結果の発表日に、抽選結果および登録内容を確認してください。追加可能な科目についてOCU UNIPAおよび掲示板に掲示します。追加登録を希望する学生は、登録方法を確認してください。

④ 履修登録修正期間にOCU UNIPAで履修登録の修正・追加・削除が可能な科目を登録できます。なお、当選した抽選科目の削除については、必ず抽選科目削除期間に削除を行ってください。

⑤ 最終確認日に履修登録内容を確認してください。

(2) 登録上の注意

① 具体的な登録方法は「OCU UNIPA 操作マニュアル」を参照してください。

② 平成30年度後期より、Web履修システムがOCU UNIPAに変更されています。平成30年度以前の入学生は注意して履修登録を行ってください。

③ その他、履修登録についての詳細は、OCU UNIPAおよび掲示板に掲載されますので、必ず確認してください。

8. 障がい有する学生の受講等について

障がい有する学生の受講等について要望があるときは、学生サポートセンター所属学部教務担当に申し出てください。

9. 試験及び成績について

(1) 定期試験等

全学共通科目の定期試験は、原則として各セメスターの期末に行います。ただし、授業担当者によっては、このほかに各授業内で実施する「期間外試験」や、試験に替えてレポートの提出、平常の成績などで評価する場合があります。さらに、その他随時実施される試験があります。

◎ 追試験

病気その他やむを得ない事情により定期試験を受験できなかった者に対しては、所属学部が指定する範囲・条件を満たす場合に限り、本人の願い出により追試験を行うことがあります。

追試験の願い出は、当該科目の試験終了後、所定の期日までに受験できなかった理由を明記し、医師の診断書等証明する書類を追試験願に添付のうえ、**所属学部教務担当**に提出しなければなりません。

追試験に関する条件等は所属学部履修概要で確認してください。

「学校において予防すべき感染症」に罹患し、定期試験を受験出来なかった場合は、所属学部教務担当に申し出て下さい。

(注) 試験に関する詳細は適宜、OCU UNIPA 及び全学共通教育棟 1 階掲示板に掲示します。また、追試験を許可された者の学籍番号及び実施日程等も、定期試験終了後定められた日に、上記掲示板に掲示します。

◎ **試験において不正行為を行った場合、そのセメスターの全科目の単位が無効となります。**

(2) **成績**

成績は下記の表記をもって通知します。

◎平成 24 年度以前の入学者

合格科目 → 「A」 80 点以上 「B」 70 点～79 点 「C」 60 点～69 点

不合格科目 → 「E」 60 点未満

◎平成 25 年度以降の入学者

合格科目 → 「AA」 90 点以上 「A」 80 点～89 点 「B」 70 点～79 点 「C」 60 点～69 点

不合格科目 → 「F」 60 点未満

成績通知は OCU UNIPA で確認することができます。成績通知日は所属学部からお知らせします。

10. **各種掲示について**

全学共通科目に関する事項（授業、休講、履修等）やその他あらゆる連絡事項は OCU UNIPA、全学共通教育棟 1 階掲示板にて行いますので、見落とさないよう注意してください。

※休講情報等、OCU UNIPA にのみ掲載する情報もありますのでご注意ください。

※健康・スポーツ科学科目に関する掲示は第 1 (旧) 体育館前掲示板にも行います。

11. **交通機関の運休、気象条件の悪化等による授業の休講および定期試験の延期措置について**

(1) **交通機関の運休による授業の休講について**

次の交通機関の①または②のいずれかが運休（事故等による一時的な運行停止を除く）を行った場合の授業は原則として休講とします（定期試験の延期措置を含む）。ただし、別表のとおり運行再開の時刻により、全部又は一部の授業を行います。また、運休の有無にかかわらず別段の決定を行うことがあります。

●杉本キャンパス

① JR 阪和線全線

② Osaka Metro 御堂筋線全線および JR 大阪環状線全線が同時

(2) **気象条件の悪化による授業の休講について**

「大阪府下に暴風警報又は特別警報（すべて対象とする）のいずれか」が発令された場合の授業は原則として休講とします（定期試験の延期措置を含む）。ただし、別表のとおり警報解除の時刻により、全部又は一部の授業を行います。また、警報発令の有無にかかわらず別段の決定を行うことがあります。

(3) **遠隔授業（同時双方向型に限る）において WebClass が停止した場合の休講について**

WebClass が停止した場合は同時双方向型の授業に限り、原則として休講とします（授業担当教員から履修者への個別の連絡がある場合は除く）。ただし、別表のとおり WebClass の復旧の時刻により、全部又は一部の授業を行います。また、遠隔授業（オンデマンド型）については休講の措置を行いません。

〈別表〉

●杉本キャンパス

運行再開・警報解除・WebClass の復旧の時間	休講となる時限	授業を行う時限
午前 7 時以前		全 時 限
午前 10 時以前	1 ・ 2 時 限	3 ・ 4 ・ 5 時 限
午前 10 時を過ぎても解除されない場合	全 時 限	

※交通機関の運休とは、事故、気象現象、地震、交通ストライキ、その他の理由により交通機関が運行休止になり、通学が困難な場合をいいます。

※授業中または試験中に、暴風警報又は特別警報が発令された場合は、原則として、実施中の授業・試験についてはそのまま行い、その次の時限から授業は休講とします。

※このほか、必要がある場合は、各学部又は各研究科において別に定めます。

12. 単位互換について

- ・大学コンソーシアム大阪センター科目
- ・大阪府立大学・大阪商業大学で提供される単位互換科目
- ・紀の国大学に加盟する大学で提供される単位互換科目

上記の科目を履修して、単位を修得できる制度があります。

所属学部によって単位認定等の取扱が異なりますので、必ず所属学部の履修規程等を参照してください。

シラバス等詳細は、OCU UNIPA に掲載します。

出願時期が限られているので注意してください。

13. 地域志向系科目について（平成 27 年度以降入学生のみ）

文部科学省「地（知）の拠点整備事業」として、本学と大阪府立大学との共同申請「大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践」が採択されました。本事業は、大学と自治体の連携を通して、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進めていくものです。

以上の理念に基づき、平成 27 年度入学生より、「地域志向系科目」として指定されている科目から、2 単位以上を修得することが必要になります。平成 27 年度以降に入学された学生の皆さんは、在学中に「地域志向系科目」から必ず 1 科目は受講するようにして下さい。

「地域志向系科目」にあたる科目については、Ⅱ.5.「地域志向系科目」を参照してください。また所属する学部の履修案内も必ず参照するようにして下さい。

14. 科目ナンバーについて

本学では、平成 28 年度より、すべての科目に番号を付け、分類する「科目ナンバリング」を導入しています。科目ナンバーは、その科目の分野、水準、学年等を示すものです。学習の段階や順序を整理し、教育課程をより体系的に理解するための一つのツールとして、履修科目を選択する際などに利用してください。

※科目ナンバリング コード配分

例	<u>GE</u>	<u>FIR</u>	<u>0</u>	<u>1</u>	<u>0</u>	<u>1</u>
	①	②	③	④	⑤	

①科目の提供組織（全学共通・学部・学科・副専攻など）（1・2 桁目）

全学共通科目はすべて「GE」とする。

②科目の分野（3～5 桁目）

（別表 1）を参照。

③各学部の学習マップでの学習段階（6 桁目）

全学共通科目はすべて「0」。

④対象学年または難易度（7 桁目）（別表 2・3）

全学共通科目では対象学年または難易度を表している。

6 桁目まで同一の科目内での学習順序を示す。

⑤科目別の識別番号（8・9 桁目）

1～7 桁目が同一で、異なった科目を識別するための番号。

なお、上記 9 桁の後ろに小数点以下の桁を設ける場合がある。（別表 4）

全学共通科目では「地域志向系科目」を識別するために、「.CO」を付している。

【別表1】科目の分野 (3~5桁目)

科目群	主題	記号
ナビゲーション科目	キャリア・学習デザイン科目	CAR
	リベラルアーツ科目	LIB
主題科目	環境・都市と生命	ENV
	人間と社会	HUM
	歴史と文化	HIS
	自然と情報 (自然と人間)	NAT
	自然と情報 (情報と人間)	INF
	ソーシャルイノベーション	COI
	プログレッシブ・ライティング プログレッシブ・スピーキング	COP
基礎教育科目(講義)	数学	MAT
	物理学	PHY, PEX
	化学	ACH, CHE, ICH OCH, PCH, CEX
	生物学	BIO, BEX
	地球学	GEO, GEX
	図形科学	GRA
	共通基礎	WRI
外国語科目	英語	ENG
	ドイツ語	GER
	フランス語	FRA
	中国語	CHN
	ロシア語	RUS
	朝鮮語	KOR
	日本語	JPN
健康・スポーツ科学科目	講義	HEA
	実習	SPO

【別表2】対象学年 (7桁目)

対象学年	記号
1回生以上	1
2回生以上	2
3回生以上	3
4回生	4

【別表3】難易度 (7桁目)

難易度	記号
初級・入門	1
中級・応用	2
上級	3
発展	4

【別表4】小数点以下

科目名	記号
地域志向系科目	.CO

15. OCU (Osaka City University) 指標

本学での4年間(6年間)の学修を通して皆さんがどのように多様な学修成果を身につけたかが卒業時に問われます。

OCU指標は、これら複数の(多様な)学修成果をどの程度身につけたかを視覚的にわかりやすい形で示せる総合化指標です。

OCU指標は、各授業科目で身につく内容を複数の学修成果に分解して数値化され、累積されていきます。学生の皆さんは、OCU指標を利用することで、各学年の途中で現在の自身の学修状況と自分が希望するキャリアのために身につけるべき学修成果を見比べて、今からどのような能力を身につけるべきかを考え、その足りない部分を補うためにどのような授業科目を履修すれば良いのかを知ることができます。

科目ナンバーとの関連

それぞれの授業科目を修得することで身につける事が出来る学修成果の配分は、科目ナンバーごとに決められています。

学修成果の項目

OCU指標での学修成果は次の六つです。学修成果A～Eは全学共通、学修成果Fは(学位プログラムにしたがい)各学部で独自に定められています。

学修成果の項目		内容
A	論理的思考	修得した専門知識を、論理的な思考と柔軟な発想によって応用することができる
B	情報活用	多様な情報を収集・分析し、それを日々の生活のなかで活用することができる
C	外国言語・文化	外国の言語と文化を学習・修得し、世界のさまざまな国・地域の人びとと意思疎通することができる
D	表現	分析の結果を、言語や記号を用いてわかりやすく表現することができる
E	社会貢献	グローバルな社会の一員であり、かつ地域社会の一員であることの自覚をもち、自らの知識・技能を生かして、(他者と協調して)社会の発展のために寄与することができる
F	各学部独自	(※各学部で決定されています)

OCU指標の算出方法

各科目のOCU指標は、科目ナンバーごとに定められた各学修成果の配分と成績評価(グレードポイント:GP)によって決まります。あらかじめ定められた学修成果の配分にしたがってGPが配分され各学修成果のOCU指標となります。

科目ナンバーごとの学修成果配分例

科目α	論理的思考(3)	情報活用(2)	外国言語(2)	表(1)	社(1)	学部独自(3)
-----	----------	---------	---------	------	------	---------

科目β	論理的思考(3)	情(1)	外(1)	表(1)	社(1)	学部独自(5)
-----	----------	------	------	------	------	---------

※()の数字は科目における学修成果配分の比率

科目αの学修成果配分の比率 論:情:外:表:社:学=3:2:2:1:1:3

科目βの学修成果配分の比率 論:情:外:表:社:学=3:1:1:1:1:5

科目αの成績が「AA」と「B」のときの身についた学修成果のイメージ

成績AA	論理的思考(3)	情報活用(2)	外国言語(2)	表(1)	社(1)	学部独自(3)
------	----------	---------	---------	------	------	---------

成績B	論理	情	外	表	社	学部独自
-----	----	---	---	---	---	------

成績AA=GP4の場合:成果配分の比率に従って4/4倍で累積される

成績B=GP2の場合:成果配分の比率に従って2/4倍で累積される

科目αのOCU指標の算出方法

成績AA	「論理的思考」のOCU指標	$\frac{3}{3+2+2+1+1+3} \times 4 = 1.00$	①学修成果全体に対する 「論理的思考」の配分の割合
		①	
	「情報活用」のOCU指標	$\frac{2}{3+2+2+1+1+3} \times 4 = 0.67$	②成績AAのときのG P
		②	

成績B	「論理的思考」のOCU指標	$\frac{3}{3+2+2+1+1+3} \times 2 = 0.50$	③成績BのときのG P
		③	

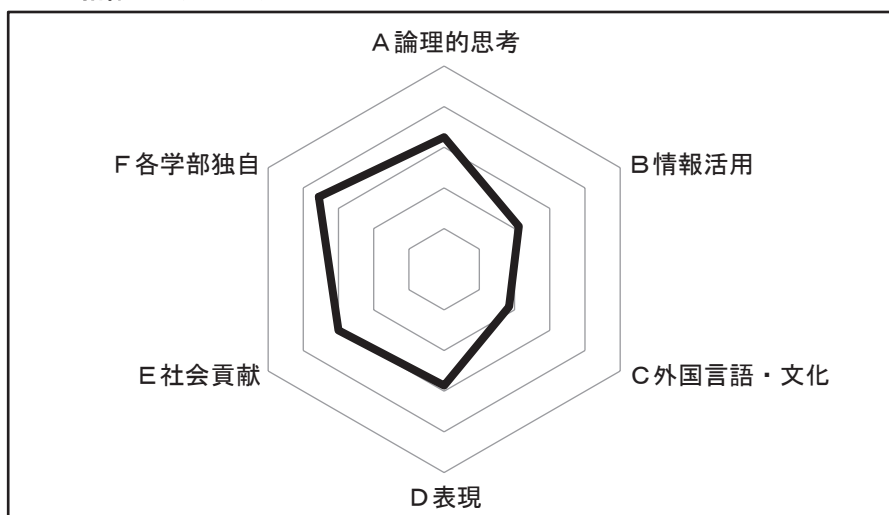
学生の皆さんそれぞれのOCU指標は、学年半期ごとにレーダーチャートで示されます。

各学修成果のOCU指標は、それまでに単位を修得した科目の学修成果の累計になります。

自身のレーダーチャートは学修支援推進室でも常時確認することができます。

綺麗な六角形が理想ではなく、学部(学位プログラム)または自身の希望キャリアによって理想となる形は様々です。

OCU指標レーダーチャートのイメージ



OCU指標の成果配分

科目内容			概要	A	B	C	D	E	小計
科目群No.	総合教育科目		大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成 広い視野に立った総合的な判断力の育成 現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ教養の修得	-	-	-	-	-	-
	ナビゲーション科目		大学・学問世界とはどのようなところかを知り、かつ学問の広がり多様性、およびそうした学問の在り方を支える、過去から現在、そして未来に至る変遷のダイナミズムについて触れることを通じて、各学生が、大学において、あるいは市民として自分は何のために何をどのように学んでいくかを考える科目	-	-	-	-	-	-
1	ナビゲーション科目	キャリア・学習デザイン科目		2	2	1	3	2	10
2	ナビゲーション科目	リベラルアーツ科目		2	2	2	2	2	10
	主題科目		現代的かつ普遍的テーマについて多様な側面から総合的に理解し、問題の解決方法を見出す能力を醸成することを目的とした科目	-	-	-	-	-	-
3	主題科目	環境・都市と生命		2	2	2	2	2	10
3	主題科目	人間と社会		2	2	2	2	2	10
3	主題科目	歴史と文化		2	2	2	2	2	10
3	主題科目	自然と情報(自然と人間)		2	2	2	2	2	10
4	主題科目	自然と情報(情報と人間)		3	3	0	3	1	10
5	主題科目	ソーシャルイノベーション		2	1	2	2	3	10
		プロクレスシブ・ライティング プロクレスシブ・スピーキング		2	1	3	3	1	10
6	基礎教育科目		主として理系の学部において専門教育のための原点広い意味での基礎として体系的習得が望まれる授業数学、物理学、その他の自然科学	4	3	0	3	0	10
6	基礎教育科目	実験		4	3	0	3	0	10
7	基礎教育科目	図形科学		2	3	1	3	1	10
8	外国語科目		語学力の養成 外国人とのコミュニケーション能力の開発 異文化の正確な理解	1	1	5	2	1	10
9	健康・スポーツ科学科目		健康と体力増進に関する科学的知識と個人に応じたその実践方法の修得 スポーツ科学の知識修得 スポーツ科学の知識修得	2	3	1	2	2	10

16. 共通教育科目 Q & A

Q1 全学共通教育は何のため？

人生の中でも大学生の間こそ、自らを磨く絶好の機会です。本学の皆さんには、学部の専門を習得することはもちろんですが、専門の狭い範囲だけにとじこもることなく、時代の変化に対応できる基礎を固め、広い視野を持って考えることのできる人間になってほしいと思います。全学共通教育は、そのために皆さんを手助けします。卒業に必要な一定の単位数などが定められてはいますが、それを受け身ではなく、自らの“人間づくり”のために積極的に履修してください。

Q2 総合教育科目は、なぜこんなにたくさんあるの？

全学共通科目の中でとりわけ総合教育科目は、幅広い視野と考える力を身につけることにより社会人として必要な教養を培うとともに、自己の専門の意義も据え直すことにより人間としての責務を考える最適の場です。

本学では Semester 制の利点を生かして総合教育科目を多様化し、学生の皆さんの関心に応じて自由な履修ができるようにしました。

本学の総合教育科目は、基礎的・教養的なものから応用的・実践的なもの、さらに学際的・総合的なものまで、多種多様な科目から構成されており、他大学に比べて豊富なメニューに恵まれていると言っていいでしょう。

Q3 4年一貫教育とは？

最近、「4年一貫教育」（全在学期間を通じての体系的教育という意味）という言葉がよく使われますが、これは専門教育と全学共通科目の両方を学生の全在学期間を対象に行うということで、以前は1・2回生を教養課程、3回生から専門課程となっていました。これを廃止したのはそのためです（なお、医学部だけはキャンパスの都合で全学共通科目の履修は現在も2回生までとなっています）。

もちろん、全学共通科目の中でも外国語科目や基礎教育科目の多くはその性格上、今も1・2回生における履修が中心となっていますが、総合教育科目に関しては1・2回生の間だけでなく、3・4回生になってからも履修を続けることを強く勧めます。総合教育科目の中には専門科目をある程度習得した3・4回生に適した科目も数多くあります。専門科目の習得段階に応じた科目を選ぶためにもシラバスを活用してください。

Q4 総合教育科目の履修制限は、なぜ？

総合教育科目の履修制限を行っている理由は、履修を全く自由にしてしまうと、卒業に必要な単位数を早く取ってしまうと、1・2年生の間に空いている時間を総合教育科目で埋めてしまう傾向があるからです。外国語や専門科目の大部分が年次指定されているのに対し、総合教育科目は原則としていつでも履修できるからです。しかし、大学での授業は、十分な予習・復習時間を必要としています。したがって、履修科目が多すぎると、十分な予習と復習ができなくなります。在学期間全体を通して総合教育科目を履修するという4年一貫教育の趣旨からしても、総合教育科目の履修制限は必要と考えています。

Q5 総合教育科目の受講者数制限は、なぜ？

授業を行う教室の席数には上限がありますし、また科目によっては授業に合った人数の適正規模もありますので、授業と学習を正常に行うためにはやむを得ない措置です。

Q6 総合教育科目にはなぜオムニバス形式の授業(実務家教員等、複数の教員により実施される授業)が多いの？

大学卒業後、複雑化した現代社会において活躍していくためには、より実践的で、多様な知を大学生の間に吸収しておくことが求められます。産業界など第一線で活躍している実務家や、各分野の専門家である教員などを多数配置したオムニバス形式の授業は、社会から求められる上述の知識・スキルを身につける絶好の機会であり、事実、多くの大学において、オムニバス形式の授業の導入が促進されています。学生の皆さんには、大学での学びを通じて、社会の変化に柔軟に対応し、社会のなかで大いに活躍することの出来る人材に成長して欲しいと思っておりません。P. 12 を参考に履修してください。

参考) 実務経験のある教員による授業科目一覧(計24科目(48単位)を全学部の学生に配当)

科目群	科目名	単位数
ナビゲーション科目「キャリア・学習デザイン科目」	大阪の知 (学長特命科目)	2
	グローバル経営論	2
主題科目「環境・都市と生命」	環境と健康※	2
	人間と居住環境※	2
	都市生活と人間福祉※	2
	都市の経済とビジネス	2
	都市・地域政策	2
	市大都市研究の最前線	2
	コミュニティ防災	2
	現代の医療	2
	生体のしくみ	2
	人体を考える※	2
	健康へのアプローチ	2
主題科目「人間と社会」	国際ビジネス演習	2
	現代社会と健康	2
	部落解放のフロンティア	2
	ジェンダーと現代社会 I	2
	ジェンダーと現代社会 II	2
	労働と人権	2
	平和と人権	2
主題科目「歴史と文化」	大阪の都市づくり	2
	大阪落語への招待	2
主題科目「自然と情報」	21世紀の植物科学と食糧・環境問題	2
主題科目「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション入門	2

※工学部所属学生については、「グローバル経営論」を除く計23科目(46単位)を配当。

※令和3年度 休講科目も含む。

Ⅱ 全学共通科目の授業科目

1. 全学共通科目の分類体系

日 本 語			英 語		
ナビゲーション科目			Navigation Courses		
科目群	キャリア・学習デザイン科目		科目群	Design Courses of Careers and Studies	
	主 題			主 題	
科目群	リベラルアーツ科目		科目群	Liberal Arts Courses	
	主 題	人文科学 社会科学 自然科学		主 題	Humanities Social Science Natural Science
主題科目			Courses by Subject		
科目群	環境・都市と生命		科目群	Environment, Urban and Life	
	主 題	人間と環境 都市と人間 生命と人間		主 題	Humanity and Environment Humanity and Urban Humanity and Life
科目群	人間と社会		科目群	Humanity and Society	
	主 題	現代社会と人間 社会と人権 心と社会		主 題	Humanity and Modern Society Society and Human Rights Mind and Society
科目群	歴史と文化		科目群	History and Culture	
	主 題	歴史と文化・芸術 地域と文化 大阪学		主 題	History, Cultures and Arts Regions and Culture Studies of Osaka
科目群	自然と情報		科目群	Nature and Information	
	主 題	自然と人間 情報と人間		主 題	Nature and Humanity Information and Humanity
科目群	ソーシャルイノベーション		科目群	Social Innovation	
	主 題	ソーシャルイノベーション		主 題	Social Innovation
基礎教育科目			Basics in the Sciences		
	主 題	数学 物理学 化学 生物学 地球学 図形科学		主 題	Mathematics Physics Chemistry Biology Geosciences Graphics
外国語科目			Foreign Languages		
	主 題	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 ロシア語 朝鮮語 日本語		主 題	English German French Chinese Russian Korean Japanese
健康スポーツ科学科目			Health, Exercise and Sport Sciences		
	主 題	講義 実習 { 実験実習 スポーツ 実習		主 題	Lectures Practical Courses { Experimental Education Sports Education

2. 配当クラスの表記について

配当クラスとは、当該科目を履修できる、あるいは履修する必要のある学生の所属する学部やグループ等をさします。

(例)		
J	I	b
①	②	③
S	II	物(数)
①	②	④

① 学部等の略称

略称	学部等	略称	学部等
全	全学部	全文	文科系の全学部
「再」	再履修者用クラス	全理	理科系の全学部
C	商学部	E	経済学部
J	法学部	L	文学部
S	理学部	T	工学部
M	医学部医学科	N	医学部看護学科
H	生活科学部		

② 履修年次

略称	履修年次	略称	履修年次
I	1回生	II	2回生
III	3回生	IV	4回生
低	1・2回生		

③ クラス分け

アルファベット小文字によるクラス分けを示しています。外国語科目等に使用されます。詳細は P.68、P.69 を参照してください。

④ 学科の略称によるクラス分けを示しています。外国語科目・基礎教育科目に使用されます。基礎教育科目については、()のない学科は必修科目、()のある学科は選択もしくは選択必修科目であることを示しています。

学部	略称	学科
理	数	数学科
	物	物理学科
	化	化学科
	生	生物学科
	地	地球学科
	選*	理科選択
工	機	機械工学科
	電	電子・物理工学科
	情	電気情報工学科(2013～)・情報工学科(～2012)
	化	化学バイオ工学科
	建	建築学科
	都	都市学科
生	食	食品栄養科学科
	環	居住環境学科
	人	人間福祉学科

※「選」のクラス指定がある科目については、指定されたクラスを履修すること。ただし、指定クラスがない場合は、2年次以降に進級を予定している学科のクラスを履修すること。

(詳細はコースガイダンスで確認してください。)

3. 令和3年度 全学共通科目の授業科目一覧

○キャリア・学習デザイン科目

キャリア・学習デザイン科目では、大学はどういうところかを知り、大学で学んでいくための姿勢とスキルの習得を図り、人生の目標や卒業後のキャリアパスを見据えながら大学での学びをデザインすることを促すことが目的として設定されている。そのためこれからの人生において大学生生活が持つ意義を広い視野から考える事が出来るよう、講義科目だけでなく少人数の対話型で行う演習科目も提供されており、特に1回生に対しては「初年次セミナー」が用意されている。加えて上回生向けに、「グローバル経営論」のような職業世界や職業選択（就職を含む）についてのより具体的な理解の向上を促すことを目的とした科目も提供されている。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
	大阪市大でどう学ぶか	GECAR0101	2	2	水5		全 I	飯吉 弘子 他	
	大阪の知（学長特命科目）	GECAR0102.CO	2	2		水5	全	荒川 哲男 他	
	市民・学生のための大学評価論	GECAR0103	2	2		火4	全	西垣 順子	
	現代社会におけるキャリアデザイン	GECAR0104	2	2		火2	全	飯吉 弘子	
	学びのデータから見る大阪市大	GECAR0106.CO	2	2		木4	全	平 知宏	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	木3		全 I	橋本 智也	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	火4		全 I	西垣 順子	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	火4		全 I	飯吉 弘子	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	木4		全 I	瀬戸 俊之	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	水4		全 I	天野 景太	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	火3		全 I	平 知宏	
	初年次セミナー	GECAR0108	2	2	水3		全 I	沼田 里衣	
	グローバル経営論	GECAR0201	2	2		火5	全Ⅱ～Ⅳ (工以外)	大島 昭彦 他	
	社会と会計	GECAR0109	2	2		金5	全 (商以外)	廣瀬 喜貴	
	研究者の世界へ ー知の地平を拓くために	GECAR0110	-	2	通年		全 I Ⅱ	鳥生 隆	
	プレゼンテーション技法	GECAR0111	2	2	火3		全 I	橋本 智也	

○リベラルアーツ科目

リベラルアーツ科目には、「人文科学」、「社会科学」、「自然科学」の3つの主題が設けられている。それぞれの主題に属する科目を幅広く履修し、多様な学問分野に触れることによって、学部で学ぶ専門知識とは別に、自立した市民としての知性と教養を生涯にわたり涵養していくための基礎を築いてもらうことを目指している。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
人文科学	哲学入門	GELIB0101	2	2	火4		全	佐金 武	
	倫理学入門	GELIB0103	2	2	木3		全	土屋 貴志	
	日本史の見方	GELIB0104	2	2	木2		全	新谷 和之	
	東洋史の見方	GELIB0105	2	2	木2		全	平田 茂樹	
	西洋史の見方	GELIB0106	2	2	水2		全	北村 昌史	
	考古学入門	GELIB0107	2	2		火2	全	岸本 直文	
	歴史学の世界(演習)	GELIB0108	2	2	木1		全	向井 伸哉	
	文学と芸術へのいざない(演習)	GELIB0109	2	2	火2		全	高島 葉子	
社会科学	心理学への招待	GELIB0110	2	2	月3		全	佐伯 大輔	
	心理学への招待	GELIB0110	2	2	月4		全	橋本 博文	
	心理学への招待	GELIB0110	2	2	金1		全	田端 拓哉	
	心理学への招待	GELIB0110	2	2	木4		全	鈴木 文子	
	現代社会学入門	GELIB0111	2	2	木2		全	川野 英二	
	現代経済学入門	GELIB0112	2	2	金3		全	長沼 進一	
	現代の地理学	GELIB0113.CO	2	2		水3	全	佐久真 沙也加	
	文化人類学入門	GELIB0114	2	2	火3		全	多和田 裕司	
	観光研究入門	GELIB0115.CO	2	2	水3		全	天野 景太	
	法学の基礎	GELIB0116	2	2		木2	全 (法以外)	桐山 孝信	
自然科学	数学の考え方 2	GELIB0119	2	2		月2	全文 (人) H N	河内 明夫	
	ニュートンからアインシュタインへ	GELIB0120	2	2	木2		全文 (人) H N	林 嘉夫	
	ミクロとマクロの世界	GELIB0121	2	2		火3	全文 (人) H N	村田 恵三	
	化学の世界	GELIB0122	2	2	月3		全文 (人) H N	藤井 律子	
	現代の分子科学	GELIB0123	2	2		火3	全文 (人) H N	中沢 浩	
	生物学への招待	GELIB0124	2	2	水3		全文 (人) H N	山口 良弘	
	植物科学入門	GELIB0128	2	2	火2		全文 (人) H N	曾我 康一	
	地球の科学	GELIB0125	2	2		火1	全文 (人) H N	益田 晴恵 他	
	地球学入門	GELIB0126	2	2	月3		全文 (人) H N	足立 奈津子 他	
	体験で知る科学と技術	GELIB0127	4	4		水3-4	全文 (人) H N	三宅 弘之 他	

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

「環境・都市と生命」は特に現代的・実地的な問題を総合大学としての本学の教育・研究の蓄積を生かして、様々な学問領域から多面的に取り扱うことによって、今日的な問題について多面的かつ総合的な理解力と判断力を養うことを目標としている。主題「人間と環境」では、人間と環境の関わりを、公害、科学技術、医療、法・行政、経済活動等の視点から検討する。主題「都市と人間」では、都市としての歴史・文化や在り方、地理、都市生活、都市政策や都市づくり、経済活動などを多面的に取り扱う。また主題「生命と人間」では、生命倫理、戦争、医療、福祉、進化等、人間の生死に深くかかわる問題に、様々な学問領域からアプローチする。いずれの主題に属する科目も、一つひとつ完結した科目であるが、同じ主題に属する科目を複数受講することによって、その主題についてより深い知見を得ることができる。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
人間と環境	技術と環境	GEENV0103	2	2		木4	全	米谷 紀嗣 他	
	開発と環境	GEENV0105	2	2		水3	全	金子 勝規	
都市と人間	現代都市論	GEENV0109.CO	2	2		木3	全	高野 恵亮 他	
	都市の経済とビジネス	GEENV0110.CO	2	2		金3	全	近 勝彦	
	国際地域経済と都市	GEENV0111.CO	2	2		水4	全	有賀 敏之	
	都市・地域政策	GEENV0112.CO	2	2		金3	全	久末 弥生 他	
	市大都市研究の最前線	GEENV0113.CO	2	2		金4	全	全 泓奎	
	コミュニティ防災	GEENV0114.CO	2	2	水5		全	生田 英輔	
	地域実践演習	GEENV0115	2	2		木1	全	小長谷 一之	
	地域実践演習	GEENV0115	2	2		月2	全	生田 英輔	
	地域実践演習	GEENV0115	2	2	月5		全	水内 俊雄	
	地域実践演習	GEENV0115	2	2	集中		全	蕭 閔偉	
	地域実践演習	GEENV0115	2	2		水4	全	天野 景太	
都市の社会史	GEENV0125.CO	2	2	月4		全	上野 雅由樹		
生命と人間	戦争と人間	GEENV0117	2	2	火2		全	加来 良行	
	生命と進化	GEENV0118	2	2		水5	全	小柳 光正	
	現代の医療	GEENV0119	2	2	水5		全	繪本 正憲	
	生体のしくみ	GEENV0120	2	2	金5		全	富田 修平	
	健康へのアプローチ	GEENV0122	2	2	金5		全	古澤 直人 他	
	生命と環境	GEENV0124	2	2		金5	全	増井 良治	

○主題科目

科目群：人間と社会

「人間と社会」の目標は、社会の構成要素である人間そのものと、人間が形成する社会について、多様な側面から総合的に理解することである。そのために多数の科目が配置されているが、主題「心と社会」では、人間の心理・思想・行為など人間の内面や人間の行動に関する科目が配置され、人間そのものに対する理解を深めることを目標とする。主題「現代社会と人間」では、政治・経済・法制度など社会、とりわけ現代社会の仕組みと人間の関わりを理解することを目標とする。主題「社会と人権」では、人間の権利とそれに関連する諸問題に関する科目を提供し、人権尊重の認識を深めることを目標とする。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
現代社会と人間	国際ビジネス演習	GEHUM0201	2	2		水4	全Ⅱ～Ⅳ	ト 志強	
	現代文化の社会学	GEHUM0101	2	2		火3	全	喜多 満多花	
	現代の経営	GEHUM0103	2	2	木2		全	高橋 信弘	
	社会科学のフロンティア(1部)	GEHUM0104	2	2		水3	全	杉田 菜穂	
	日本国憲法	GEHUM0105	2	2		月5	全	安田 善紀	
	日本国憲法	GEHUM0105	2	2		金5	全	安田 善紀	
	都市的世界の社会学	GEHUM0106.CO	2	2	水3		全	伊地 知紀子	
	現代の社会問題	GEHUM0108.CO	2	2		月2	全	渡辺 拓也	
	家族と社会	GEHUM0109	2	2		火4	全	平山 亮	
	世界のなかの日本経済	GEHUM0110	2	2	火4		全	小川 亮	
	法と社会	GEHUM0111	2	2		金5	全	阿部 昌樹	
	現代社会と健康	GEHUM0113	2	2	火2		全	吉川 貴仁	
	現代社会と健康	GEHUM0113	2	2		火2	全	吉川 貴仁	
	現代社会と健康	GEHUM0113	2	2	木2		全	吉川 貴仁	
	現代社会と健康	GEHUM0113	2	2		木2	全	吉川 貴仁	
メディアの社会学	GEHUM0114	2	2	水2		全	石田 佐恵子		
測定・実験で学ぶ人間と社会	GEHUM0144	2	2	木4		全	平 知宏		
社会と人権	現代の部落問題	GEHUM0116.CO	2	2		金1	全	廣岡 浄進	
	メディアと人権	GEHUM0117	2	2	金2		全	中村 一成	
	部落解放のフロンティア	GEHUM0118.CO	2	2		金2	全	齋藤 直子	
	部落差別の成立と展開	GEHUM0119.CO	2	2	金1		全	廣岡 浄進	
	グローバル化と人権	GEHUM0120	2	2		金1	全	瀬戸徐 映里奈	
	障がい者と人権Ⅰ	GEHUM0121	2	2	金2		全	松波 めぐみ	
	障がい者と人権Ⅱ	GEHUM0122	2	2		金2	全	松波 めぐみ	
	ジェンダーと現代社会Ⅰ	GEHUM0123	2	2	金1		全	古久保 さくら	
	ジェンダーと現代社会Ⅱ	GEHUM0124	2	2		金2	全	古久保 さくら	
	エスニック・スタディ入門編	GEHUM0125.CO	2	2	金2		全	朴 一	
	クィアスタディーズ入門	GEHUM0126	2	2	金2		全	新ヶ江 章友	
	企業と人権	GEHUM0127	2	2		金1	全	松岡 秀紀	
	地球市民と人権	GEHUM0128	2	2	金2		全	阿久澤 麻理子	
	人権と多様性の研究(演習)	GEHUM0130	2	2		金4	全	齋藤 直子	
	労働と人権	GEHUM0131	2	2	金2		全	齋藤 直子	
平和と人権	GEHUM0132	2	2		金2	全	新ヶ江 章友		
ワークショップと講義で学ぶ人権基礎講座	GEHUM0145	2	2	集中		全	阿久澤 麻理子		
心と社会	性格心理学入門	GEHUM0134	2	2		金4	全	田端 拓哉	
	認知のしくみ	GEHUM0135	2	2		火4	全	山 祐嗣	
	人間と宗教	GEHUM0136	2	2	木4		全	仲原 孝	
	教育と発達心理学	GEHUM0141	2	2	火2		全	西垣 順子	
	教育と発達心理学(演習)	GEHUM0142	2	2		木3	全	西垣 順子	
	心理学・認知科学と人間	GEHUM0143	2	2		火4	全	平 知宏	

○主題科目

科目群：歴史と文化

「歴史と文化」は、人間の築きあげた社会や文化を歴史的、地理的に展望すること、文化の高度に洗練された部分である文学や芸術の真髄に触れることを目的とする科目からなる。これらを通じて、人間の生と営みの意義を認識し、現代を主体的に生きていくことのできる人間としての自己を形成すること、総合的思考力を養い、専門科目の完全な習得のために必要な知的基礎と豊かな人間性を涵養することを目指している。主題「歴史と文化・芸術」は、人間社会の構造の形成過程、言語文化の展開などを学び、歴史的なものの考え方を養成する。また、古来からの人間の生の軌跡を示す文学・美術などの享受により、古典の素養を身につけ、人間性について深く思索する姿勢を培う。主題「地域と文化」は、世界諸地域の空間的仕組みとさまざまな伝統的・現代的文化の理解を通じて、国際化時代にふさわしい知性を養う。主題「大阪学」は本学が立地する大阪の都市としての歴史・自然・文化・地理・都市づくりなどを多面的に取り扱う。

主題	科目	科目ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
歴史と文化・ 芸術	日本社会の歴史	GEHIS0101.CO	2	2		火3	全	齊藤 紘子	
	東洋社会の歴史	GEHIS0102	2	2		木2	全	濱本 真実	
	西洋社会の歴史	GEHIS0103	2	2		火3	全	貝原 哲生	
	現代の歴史	GEHIS0104	2	2		火2	全	渡辺 健哉	
	ことばの歴史	GEHIS0105	2	2		木2	全	丹羽 哲也	
	アーツマネジメント	GEHIS0106.CO	2	2	月2		全	菅原 真弓	
	日本の古典文学Ⅰ	GEHIS0107	2	2		火2	全	小林 直樹	
	日本の古典文学Ⅱ	GEHIS0108	2	2	木2		全	山本 真由子	
	西洋の文学	GEHIS0110	2	2	火3		全	熊懷 祐樹 他	
	日本の近代文学	GEHIS0111	2	2		月2	全	奥野 久美子	
	芸術の世界	GEHIS0112	2	2	月2		全	高梨 友宏	
	西洋美術の流れ	GEHIS0114	2	2		月4	全	河本 真夕	
	音楽の諸相	GEHIS0115	2	2	水3		全	増田 聡	
	視覚文化の世界	GEHIS0116	2	2		木2	全	石川 優	
地域と文化	都市の地理学	GEHIS0117.CO	2	2	月3		全	菅野 拓	
	音楽と対話	GEHIS0135.CO	2	2	火4		全	沼田 里衣	
	環境と文化	GEHIS0119.CO	2	2	木4		全	祖田 亮次	
	西洋の文化	GEHIS0121	2	2		水4	全	前田 充洋	
	観光と文化	GEHIS0123.CO	2	2		水3	全	天野 景太	
	日本事情ⅠA	GEHIS0125	2	2	水4		全	堀 まどか	
	日本事情ⅠB	GEHIS0126	2	2		水4	全	堀 まどか	
	英語で学ぶ日本事情	GEHIS0128	2	2		月2	全	坂 千尋	
大阪学	歴史のなかの大阪	GEHIS0129.CO	2	2	火3		全	磐下 徹	
	大阪の自然	GEHIS0130.CO	2	2		金5	全	三田村 宗樹 他	
	大阪の都市づくり	GEHIS0131.CO	2	2	金5		全	吉田 長裕 他	
	大阪の地理	GEHIS0132.CO	2	2	水5		全	水内 俊雄	
	大阪落語への招待	GEHIS0133.CO	2	2	水5		全	久堀 裕朗	

○主題科目

科目群：自然と情報

「自然と情報」は、高度に発達した現代の科学技術社会において、自然と人間の関わりを自然科学の視点から理解することは、理科系文科系を問わず不可欠である。また一方で、情報についての理解を深め、活用する術を身につけることも同様に、情報社会に生きる人間として欠かすことの出来ないものである。主題「自然と人間」は自然を正しく理解するために必要となる、現代の自然科学について学び、人間と自然科学・人間と科学技術との関わりや、科学とはいったい何であるのかについて考えることを目的としている。主題「情報と人間」の目標は、情報の価値を知るとともに、これを資産として活用するための知識と技能の習得を通じて、情報に関する科学的な見方、考え方を養い、社会の中で情報および情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報化の進展に主体的に対応できる能力を養うことにある。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
自然と人間	科学と社会	GENAT0101	2	2	金4		全	木野 茂	
	現代科学と人間	GENAT0102	2	2	木4		全	宮田 真人 他	
	心と脳	GENAT0103	2	2		月2	全	川邊 光一	
	ドキュメンタリー・環境と生命	GENAT0104	2	2		水4	全	木野 茂	
	21世紀の植物科学と食糧・環境問題	GENAT0107	2	2		火3	全	植松 千代美	
	植物と人間（演習）	GENAT0109.CO	2	2	集中		全	山田 敏弘	
情報と人間	情報基礎	GEINF0101	4	2	木1-2		全	村上 晴美	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	月3-4		全	西村 雄一郎	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	水1-2		全	安倍 広多	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	木3-4		全	豊田 博俊	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	火1-2		全	大西 克実	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	金1-2		全	Venkatesh Raghavan	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	金1-2		全	豊田 博俊	
	情報基礎	GEINF0101	4	2		水1-2	全	Venkatesh Raghavan	
	情報基礎	GEINF0101	4	2	金4-5		全	米澤 剛	
	情報基礎	GEINF0101	4	2		火4-5	全	安倍 広多	
	情報基礎	GEINF0101	4	2		金3-4	全	米澤 剛	
	情報基礎	GEINF0101	4	2		木1-2	全	荒井 俊介	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2	金3-4		全	永田 好克	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2	月3-4		全	松浦 敏雄	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2	水3-4		全	石橋 勇人	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2		木3-4	全	大西 克実	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2		月3-4	全	松浦 敏雄	
	プログラミング入門	GEINF0102	4	2		金3-4	全	永田 好克	
	情報の探索と利用	GEINF0103	2	2	火2		全	吉田 大介	
	情報の探索と利用	GEINF0103	2	2		水1	全	米谷 優子	
情報の探索と利用	GEINF0103	2	2		水2	全	米谷 優子		
情報の探索と利用	GEINF0103	2	2		火2	全	吉田 大介		
情報の探索と利用	GEINF0103	2	2	火3		全	荒井 俊介		
地図と地理情報	GEINF0104.CO	2	2		火2	全	木村 義成		
情報化の光と影	GEINF0105	2	2		木2	全	福井 充		
ジオ・リテラシー入門	GEINF0107.CO	2	2	集中		全	木村 義成		
データリテラシー	GEINF0108	2	2		木3	全	橋本 智也		

○主題科目

科目群：ソーシャルイノベーション

本科目群は海外の学生と共に学ぶために必要となる知識・スキルの修得を目的とした学際的な科目で構成されている。国際的に活躍できるグローバル人材が求められる現代社会において、社会的課題を解決するために必要な技術（テクノロジー、他者理解、言語運用力）を駆使しながら、既存のコンテキストにおける社会的課題への気づきと問題解決のために必要な視点を獲得することを目指す。国内にいながら海外大学の学生と協働で学び、異文化理解や異文化間コミュニケーションスキルの醸成を行うことが可能になるCOIL型教育(オンライン国際交流学習)が注目されており、本学においてもR2年度より新たに、COIL型教育を導入した「Social Innovationコース」を立ち上げている。この科目群に属する科目はCOIL型教育への橋渡しの役割も担っており、これらの科目を通じて、新たなコンテキストに目を向けることができるソーシャル・イノベーターとしての土台を築いてもらいたい。※「Social Innovationコース」については別冊資料にて確認すること。

主題	科目	科目ナンバー	週時間数	単位数	開講期・曜日・時限		配当クラス	担当教員	備考
					前期	後期			
ソーシャルイノベーション	ソーシャルイノベーション入門	GECOI0101	2	2	集中		全	小村 みち	
	国際協働演習	GECOI0104	2	2		木1	全	小村 みち	
	国際協働演習	GECOI0104	2	2		水4	全	中井 一芳	
	国際協働演習	GECOI0104	2	2		水1	全	布施 邦子	
	プログラミング・スピーキング	GECOP0101	2	2		火1	全	布施 邦子	
	プログラミング・ライティング	GECOP0102	2	2	金3		全	布施 邦子	
	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	GECOI0105	4	4	集中		全	中島 義裕	
	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	GECOI0105	4	4	集中		全	中島 義裕	
	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	GECOI0105	4	4		集中	全	中島 義裕	
	Field Research: Social Innovation	GECOI0106	2	2	集中		全	中井 一芳	
	Practicum: Social Innovation for Global Citizen	GECOI0107	2	2		木4	全	中井 一芳	
Introduction to Japanese Culture	GECOI0108	2	2		月2	全	小村 みち		
Japan Studies: Language and Society	GECOI0109	2	2		水3	全	千代間 泉		

○基礎教育

科目名	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考	
				前 期	後 期				
数 学 講 義	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		SI 数	橋本 光靖	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		SI 物 TI 情1~32	宮地 兵衛	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		SI (化・生) HI (環)	綾野 孝則	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		SI (地) TI (化)	古澤 昌秋	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		TI 電 (都1~28)	浅芝 秀人	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		TI 建 (都29~)	金信 泰造	
	線形代数 I	GEMAT0101	2	2	木1		TI 機・情33~	森本 真弘	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	SI 数	古澤 昌秋	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	SI 物 TI 情1~32	山名 俊介	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	SI (化・地) TI (化) HI (環)	森本 真弘	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	TI 電 (都1~28)	綾野 孝則	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	TI 建 (都29~)	堀口 達也	
	線形代数 II	GEMAT0102	2	2		木1	TI 機・情33~	橋本 光靖	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		SI 数	濱野 佐知子	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		SI 物 TI 情1~32	柘田 幹也	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		SI (化・生) HI (環)	宮地 兵衛	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		SI (地) TI (化)	金信 泰造	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		TI 電 (都1~28)	岩井 雅崇	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		TI (建・都29~)	田丸 博士	
	解析 I	GEMAT0103	2	2	火2		TI 機・情33~	武富 雄一郎	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	SI 数	伊師 英之	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	SI 物 TI 情1~32	佐野 昂迪	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	SI (化・生) HI (環)	岩井 雅崇	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	SI (地) TI (化)	河内 明夫	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	TI 電 (都1~28)	柘田 幹也	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	TI (建・都29~)	神田 遼	
	解析 II	GEMAT0104	2	2		火2	TI 機・情33~	金信 泰造	
	解析 III	GEMAT0201	2	2	火1		SII 物 (化・生・地) TII (都)	佐官 謙一	
	解析 III	GEMAT0201	2	2	火1		TII (電・情・建) HII (環)	吉田 雅通	
	解析 III	GEMAT0201	2	2	火1		TII 機 (化)	砂川 秀明	
	解析 IV	GEMAT0202	2	2		火1	SII 物 (化・地) TII (機)	佐官 謙一	
	解析 IV	GEMAT0202	2	2		火1	TII (電・情・化・建・都) HII (環)	濱野 佐知子	
	応用数学 A	GEMAT0203	2	2	月1		SII (物・化) TII 機	高橋 太	
応用数学 A	GEMAT0203	2	2	月1		SII (生・地) TII (化・建・都)	吉田 雅通		
応用数学 A	GEMAT0203	2	2	月1		TII (電・情) HII (環)	阿部 建		
応用数学 B	GEMAT0204	2	2		月1	SII (物) TII (機・電)	吉田 雅通		
応用数学 B	GEMAT0204	2	2		月1	SII (化・生・地) TII (情・化・建・都) HII (環)	砂川 秀明		
応用数学 C	GEMAT0205	2	2		金4	SII (物・化・生・地) TII (機・電・情・化・建) TIII (都) HII (環)	高橋 太		

科目名	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考	
				前 期	後 期				
数学 講義	基礎数学A	GEMAT0105	2	2	月4		CE I a	河内 明夫	
	基礎数学A	GEMAT0105	2	2	月4		CE I b	山名 俊介	
	基礎数学A	GEMAT0105	2	2	月4		CE I c	佐藤 敬志	
	基礎数学A	GEMAT0105	2	2	月4		CE I d	古澤 昌秋	
	基礎数学A	GEMAT0105	2	2	火4		H I	佐官 謙一	
	基礎数学B	GEMAT0106	2	2		月4	CE I a	佐藤 敬志	
	基礎数学B	GEMAT0106	2	2		月4	CE I b	宮地 兵衛	
	基礎数学B	GEMAT0106	2	2		月4	CE I c	古澤 昌秋	
	基礎数学B	GEMAT0106	2	2		月4	CE I d	山名 俊介	
	基礎数学B	GEMAT0106	2	2		火4	H I	梅田 亨	
	統計学M	GEMAT0108	2	2	木3		全	福井 充	
物理学 講義	基礎物理学 I	GEPHY0301	4	4	月1金4		SI物(数地)	有馬 正樹	
	基礎物理学 I	GEPHY0301	4	4	月1金4		TI建(情)	安井 幸則	
	基礎物理学 I	GEPHY0301	4	4	月1金4		SI(化・生) TI電	中川 道夫	
	基礎物理学 I	GEPHY0301	4	4	月1金4		TI機	濱端 広充	
	基礎物理学 II	GEPHY0302	4	4		月1金4	SI物(数化生地) TI機	竹内 宏光	
	基礎物理学 II	GEPHY0302	4	4		月1金4	TI機	西中 崇博	
	基礎物理学 II	GEPHY0302	4	4		月1金4	TI電(情)	寺本 吉輝	
	基礎物理学 I-A	GEPHY0401	2	2		水1	SI物	糸山 浩	
	基礎物理学 I-A	GEPHY0401	2	2		水1	TI電	濱端 広充	
	基礎物理学 II-A	GEPHY0402	2	2	水3		SII物TII(電)	糸山 浩	
	基礎物理学 I-E	GEPHY0201	2	2	月1		TI(化)	西中 崇博	
	基礎物理学 I-E	GEPHY0201	2	2	月1		SI(数化生) S低(地) H低(食環)	千葉 陽平	
	基礎物理学 I-E	GEPHY0201	2	2	月1		T I(都)	吉野 裕高	
	基礎物理学 II-E	GEPHY0202	2	2		月1	SI(数化生) S低(地) H低(食環)	千葉 陽平	
	基礎物理学 II-E	GEPHY0202	2	2		月1	TI(化・建)	唐沢 力	
	基礎物理学 III	GEPHY0303	2	2	水1		SII物(数化生地)	矢野 英雄	
	基礎物理学 III	GEPHY0303	2	2	水1		TII(機情)	石原 秀樹	
	基礎物理学 III	GEPHY0303	2	2	水1		TII(化・建・都)	林 嘉夫	
	基礎物理学 III	GEPHY0303	2	2	水1		TII電	唐沢 力	
	基礎物理学 IV	GEPHY0304	2	2		水1	SII物(数・化・生・地) TII(機) TIV(建)	中尾 憲一	
	基礎物理学 IV-E	GEPHY0203	2	2		水1	SII(数・化・生・地) TII(機・化・情) TIV(建)	唐沢 力	
	物理学M	GEPHY0101	2	2	木1		M I	中川 道夫	
	入門物理学 I	GEPHY0103	2	2	月1		H低(食環) MI看	鐘本 勝一	
	入門物理学 I	GEPHY0103	2	2	月1		SI(数・化・生) S低(地) TI (化)	沈 相仁	
入門物理学 II	GEPHY0104	2	2		月1	SI(数・化・生) S低(地) TI (化)	沈 相仁		
入門物理学 II	GEPHY0104	2	2		月1	H低(食環)	寺谷 義道		
実験	入門物理学実験	GEPEX0102	4	2		金3-4	S低(数化生地) HI食(環)	石川 修六 他	
	基礎物理学実験 I	GEPEX0101	6	3	木3-5		T I 情(機)	岩崎 昌子 他	
	基礎物理学実験 I	GEPEX0101	6	3	火3-5		SI物 TI(機都)	伊藤 洋介 他	
	基礎物理学実験 I	GEPEX0101	6	3		火3-5	S低(数化生地) TI電(建化) HI(環)	山本 和弘 他	
	基礎物理学実験 II	GEPEX0201	6	3	月3-5		TII電(情) SII(化)	小原 颯 他	
	基礎物理学実験 II	GEPEX0201	6	3		月3-5	SII物(数・生・地) TII(機)	岩崎 昌子 他	

科目名	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考	
				前 期	後 期				
化学	講義	基礎物理化学A	GEPCH0101	2	2	水1	SI 化	佐藤 和信 他	
		基礎物理化学A	GEPCH0101	2	2	水1	TI (機・電)	手木 芳男 他	
		基礎物理化学A	GEPCH0101	2	2	水1	HI (食・環) TII (都)	麻田 俊雄	
		基礎物理化学A	GEPCH0101	2	2	水1	MI	豊田 和男 他	
		基礎物理化学A	GEPCH0101	2	2	木3	SI (数・物・生・地) TI (情・建)	麻田 俊雄	
		基礎物理化学B	GEPCH0102	2	2	水2	SI 化 (数・物・生・地)	塩見 大輔 他	
		基礎物理化学B	GEPCH0102	2	2	水2	TI (建・都・電) HI (食・環)	宮崎 裕司	
		基礎有機化学 I	GEOCH0101	2	2	月2	SI 化 (数・物・生・地)	森本 善樹	
		基礎有機化学 II	GEOCH0102	2	2	月2	SI 化 (数・物・生・地)	坂口 和彦	
		基礎有機化学	GEOCH0103	2	2	水2	TI (機・建・電・都)	服部 能英	
		基礎有機化学M	GEOCH0104	2	2	火3	MI	藤岡 弘道	
		基礎無機化学	GEICH0201	2	2	水2	SII 化	西岡 孝訓	
		基礎無機化学	GEICH0201	2	2	火4	SII (数・物・生・地) TII (機・電・建・都・情)	小林 克彰	
		基礎無機化学	GEICH0101	2	2	水1	MI	中島 隆行	
		基礎分析化学	GEACH0201	2	2	金3	SII 化	柚山 健一	
	基礎分析化学	GEACH0201	2	2	金3	SII (数・物・生・地) TII (電・建・都) HII (食・環)	安國 良平		
	入門化学	GECH0101	2	2	月2	NI SI (数・物・生・地)	品田 哲朗 他		
	実験	基礎化学実験 I	GECEX0101	6	3	火3-4	TI 化 (建)	宮原 郁子 他	
基礎化学実験 I		GECEX0101	6	3	木3-4	TII (情) HI 食 (環)	宮原 郁子 他		
基礎化学実験 I		GECEX0101	6	3	火3-4	S低 (数・物・生・地) TI (都)	宮原 郁子 他		
基礎化学実験 I		GECEX0101	6	3	木3-4	SI 化 SI (選) TI (電) TII (機)	宮原 郁子 他		
基礎化学実験 II		GECEX0201	6	3	月3-4	SII 化 TII (化)	塩見 大輔 他		
生物学	講義	生物学概論 A	GEBI00101	2	2	水1	SI TI (建・電) TII (機) TIII (都)	幸田 正典 他	
		生物学概論 A	GEBI00101	2	2	火1	TI (化) H低 (食・環)	伊東 明 他	
		生物学概論 B	GEBI00102	2	2	水2	SI TI (電・建) TIII (都) H低 (食・環)	藤田 憲一 他	
		生物学概論 C	GEBI00201	2	2	水2	SII TII (建・電)	寺北 明久 他	
		生物学概論 D	GEBI00202	2	2	水2	SII TII (機・電) TIV (建) TIII (都) HII (食)	中村 太郎	
		生物学概論 M	GEBI00103	2	2	水2	MI	幸田 正典 他	
		生物学概論 III	GEBI00105	2	2	火2	NI	福永 昭廣	
	実験	生物学実験 A	GEBEX0101	4	2	木3-4	TII (機・化・都) S低 (化)	水野 寿朗	
		生物学実験 A	GEBEX0101	4	2	金3-4	SI 生 (地) S低 (数・物) TII (建)	水野 寿朗	
		生物学実験 B	GEBEX0102	4	2	木3-4	TI 化 <46人程度> HI 食	水野 寿朗	
生物学実験 B	GEBEX0102	4	2	金3-4	TI 化 <10人程度> SI 生 (地) S低 (数・物・化)	水野 寿朗			
地球学	講義	一般地球学 A-I	GEGE00101	2	2	水2	SI 地 S低 (数・物・化・生)	升本 眞二 他	
		一般地球学 A-II	GEGE00102	2	2	水2	SI 地 S低 (数・物・化・生)	篠田 圭司 他	
		一般地球学 B-I	GEGE00103	2	2	水2	TI (機・建・電) TII (都) H低 (環)	井上 淳 他	
		一般地球学 B-II	GEGE00104	2	2	水2	TI (機・建・電・都) H低 (環)	柵山 徹也 他	
	実験	建設地学実験	GEGEX0103	4	2	火3-4	TI (建・都) HI (環)	足立 奈津子 他	
		地球学実験 A	GEGEX0101	4	2	木3-4	SI 地 S低 (数・物・化・生) TII (機)	山口 学 他	
地球学実験 B	GEGEX0102	4	2	木3-4	SI 地 S低 (数・物・化・生)	柵山 徹也 他			

科目名	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考	
				前 期	後 期				
図形科学 講義	図形科学 I	GEGRA0101	2	2	月2		T II (情) H I 環	小林 祐貴	
	図形科学 I	GEGRA0101	2	2	金3		T I 建(電)	小林 祐貴	
	図形科学 I	GEGRA0101	2	2	金4		T I (都)	小林 祐貴	
	図形科学 II	GEGRA0102	2	2		月2	T II (情) H I 環	小林 祐貴	
	図形科学 II	GEGRA0102	2	2		金3	T I 建(電)	小林 祐貴	
	図形科学 II	GEGRA0102	2	2		金5	T I (都)	小林 祐貴	
共通基礎 講義	基礎文章力向上セミナーS	GEWRI1101	2	2	木2		S I	大山 大樹	
	基礎文章力向上セミナーS	GEWRI1101	2	2		水1	S I	大山 大樹	
	基礎文章力向上セミナーT	GEWRI2201	2	2	月4		T II <15名抽選>	石川 優	
	基礎文章力向上セミナーT	GEWRI2201	2	2	火4		T II	佐伯 綾那	
	基礎文章力向上セミナーT	GEWRI2201	2	2	木4		T II 工	渡辺 拓也	
	基礎文章力向上セミナーH	GEWRI3101	2	2	月5		生	渡辺 拓也	

○外国語

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Freshman English I	GEENG0101	2	1	月1		CLIA	McAvoy	
					月1		CLIB	Ocon	
					月1		CLIC	Dalby	
					月1		CLID	Iles	
					月1		CLIE	Sievert	
					月1		CLIF	Quinn	
					月1		CLIG	Fenstermaker	
					月1		CLIH	Vaughan	
					月1		CLII	Ruder	
					月1		CLIJ	Stepanczuk	
					月1		CLIK	Walsh	
					月1		CLIL	Thorson	
					月1		CLIM	Chen	
					月1		CLIN	Leigh	
					月1		CLIO	Jones	
					月2		EJIA	McAvoy	
					月2		EJIB	Ocon	
					月2		EJIC	Dalby	
					月2		EJID	Iles	
					月2		EJIE	Sievert	
					月2		EJIF	Quinn	
					月2		EJIG	Fenstermaker	
					月2		EJIH	Vaughan	
					月2		EJII	リチャーズ	
					月2		EJIJ	Stepanczuk	
					月2		EJIK	Walsh	
					月2		EJIL	Thorson	
					月2		EJIM	Chen	
					月2		EJIN	Mansfield	
					月2		EJIO	Jones	
					月3		TNIA	McAvoy	
					月3		TNIB	Ocon	
					月3		TNIC	Dalby	
					月3		TNID	Iles	
					月3		TNIE	Sievert	
					月3		TNIF	Quinn	
					月3		TNIG	Fenstermaker	
					月3		TNIH	Vaughan	
					月3		TNII	Ruder	
					月3		TNIJ	Stepanczuk	
					月3		TNIK	Mansfield	
					月3		TNIL	Thorson	
					月3		TNIM	Jones	
					月4		SMHIA	McAvoy	
					月4		SMHIB	Ocon	
					月4		SMHIC	Dalby	
					月4		SMHID	Iles	
					月4		SMHIE	Sievert	

主 題	科 目	科 目 ナ ン バ ー	週 時 間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Freshman English I	GEENG0101	2	1	月4		SMHI f	Quinn	
					月4		SMHI g	Fenstermaker	
					月4		SMHI h	Vaughan	
					月4		SMHI i	Ruder	
					月4		SMHI j	Stepanczuk	
					月4		SMHI k	Walsh	
					月4		SMHI l	Thorson	
					月4		SMHI m	リチャーズ	
					月4		SMHI n	Mansfield	
					月4		SMHI o	Jones	
						月5	全[再]	野田	
						火4	全[再]	池端	
		水5	全[再]	田中一					
	Freshman English II	GEENG0102	2	1	水1		EJI a	McAvoy	
					水1		EJI b	Lau	
					水1		EJI c	Dalby	
					水1		EJI d	Micklas	
					水1		EJI e	Sievert	
					水1		EJI f	Selzer	
					水1		EJI g	Fenstermaker	
					水1		EJI h	Vaughan	
水1						EJI i	Iles		
水1						EJI j	Hudgens		
水1						EJI k	Walsh		
水1						EJI l	Thorson		
水1						EJI m	Strong		
水1						EJI n	Chen		
水1						EJI o	Jones		
水2						CLI a	McAvoy		
水2						CLI b	Lau		
水2						CLI c	Dalby		
水2						CLI d	Micklas		
水2						CLI e	Sievert		
水2						CLI f	Selzer		
水2						CLI g	Fenstermaker		
水2						CLI h	Vaughan		
水2						CLI i	Iles		
水2						CLI j	Hudgens		
水2						CLI k	Walsh		
水2						CLI l	Thorson		
水2						CLI m	Strong		
水2						CLI n	Chen		
水2						CLI o	Jones		
水3		SMHI a	McAvoy						
水3		SMHI b	Lau						
水3		SMHI c	Dalby						
水3		SMHI d	Micklas						
水3		SMHI e	Sievert						
水3		SMHI f	Selzer						

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英	Freshman English II	GEENG0102	2	1	水3		SMHIg	Fenstermaker	
					水3		SMHIh	Vaughan	
					水3		SMHIi	Iles	
					水3		SMHIj	Hudgens	
					水3		SMHIk	Walsh	
					水3		SMHI l	Thorson	
					水3		SMHI m	Strong	
					水3		SMHI n	Leigh	
					水3		SMHI o	Jones	
					水4		TNIa	McAvoy	
					水4		TNIb	Lau	
					水4		TNIc	Dalby	
					水4		TNI d	Micklas	
					水4		TNI e	Sievert	
					水4		TNI f	Selzer	
					水4		TNI g	Fenstermaker	
					水4		TNI h	Vaughan	
					水4		TNI i	Iles	
					水4		TNI j	Hudgens	
					水4		TNI k	Walsh	
					水4		TNI l	Thorson	
水4		TNI m	Jones						
	月5	全[再]	野田						
	火4	全[再]	池端						
	水5	全[再]	田中一						
語	Freshman English III	GEENG0103	2	1	月1		CLIa	McAvoy	
					月1		CLIb	Ocon	
					月1		CLIc	Dalby	
					月1		CLId	Iles	
					月1		CLIe	Sievert	
					月1		CLIf	Quinn	
					月1		CLIg	Fenstermaker	
					月1		CLIh	Vaughan	
					月1		CLIi	Ruder	
					月1		CLIj	Stepanczuk	
					月1		CLIk	Walsh	
					月1		CLI l	Thorson	
					月1		CLIm	Chen	
					月1		CLIn	Leigh	
					月1		CLIo	Jones	
					月2		EJIa	McAvoy	
					月2		EJIb	Ocon	
					月2		EJIc	Dalby	
					月2		EJId	Iles	
					月2		EJIe	Sievert	
					月2		EJI f	Leigh	
月2		EJI g	Fenstermaker						
月2		EJI h	Vaughan						
月2		EJI i	リチャーズ						

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Freshman English III	GEENG0103	2	1		月2	EJIj	Stepanczuk	
						月2	EJIk	Walsh	
						月2	EJI1	Thorson	
						月2	EJIm	Chen	
						月2	EJIn	Mansfield	
						月2	EJIo	Jones	
						月3	TNIa	McAvoy	
						月3	TNIb	Ocon	
						月3	TNIc	Dalby	
						月3	TNI d	Iles	
						月3	TNIe	Sievert	
						月3	TNI f	Quinn	
						月3	TNIg	Fenstermaker	
						月3	TNIh	Vaughan	
						月3	TNI i	Ruder	
						月3	TNI j	Stepanczuk	
						月3	TNIk	Mansfield	
						月3	TNI l	Thorson	
						月3	TNI m	Jones	
						月4	SMHIa	McAvoy	
						月4	SMHIb	Ocon	
						月4	SMHIc	Dalby	
						月4	SMHI d	Iles	
						月4	SMHIe	Sievert	
						月4	SMHI f	Quinn	
						月4	SMHIg	Fenstermaker	
						月4	SMHIh	Vaughan	
						月4	SMHI i	Ruder	
						月4	SMHI j	Stepanczuk	
						月4	SMHIk	Walsh	
						月4	SMHI l	Thorson	
						月4	SMHI m	Chen	
						月4	SMHI n	Mansfield	
	月4	SMHI o	Jones						
	月5		全[再]	山本					
	火4		全[再]	高島					
	水5		全[再]	辻					
Freshman English IV	GEENG0104	2	1		水1	EJIa	McAvoy		
					水1	EJIb	Lau		
					水1	EJIc	Dalby		
					水1	EJI d	Micklas		
					水1	EJIe	Sievert		
					水1	EJI f	Selzer		
					水1	EJIg	Fenstermaker		
					水1	EJIh	Vaughan		
					水1	EJI i	Iles		
					水1	EJI j	Hudgens		
					水1	EJIk	Walsh		
					水1	EJI l	Thorson		

主 題	科 目	科 目 ナ ン バ ー	週 時 間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Freshman English IV	GEENG0104	2	1		水1	EJIm	Strong	
						水1	EJIn	Chen	
						水1	EJIo	Jones	
						水2	CL Ia	McAvoy	
						水2	CL Ib	Lau	
						水2	CL Ic	Dalby	
						水2	CL Id	Micklas	
						水2	CL Ie	Sievert	
						水2	CL If	Selzer	
						水2	CL Ig	Fenstermaker	
						水2	CL Ih	Vaughan	
						水2	CL Ii	Chen	
						水2	CL Ij	Hudgens	
						水2	CL Ik	Walsh	
						水2	CL I l	Thorson	
						水2	CL Im	Strong	
						水2	CL In	リチャーズ	
						水2	CL Io	Jones	
						水3	SMH Ia	McAvoy	
						水3	SMH Ib	Lau	
						水3	SMH Ic	Dalby	
						水3	SMH Id	Micklas	
						水3	SMH Ie	Sievert	
						水3	SMH If	Selzer	
						水3	SMH Ig	Fenstermaker	
						水3	SMH Ih	Vaughan	
						水3	SMH Ii	Iles	
						水3	SMH Ij	Hudgens	
						水3	SMH Ik	Walsh	
						水3	SMH I l	Thorson	
						水3	SMH Im	Strong	
						水3	SMH I n	リチャーズ	
						水3	SMH Io	Jones	
						水4	TN Ia	McAvoy	
						水4	TN Ib	Lau	
						水4	TN Ic	Dalby	
						水4	TN Id	Micklas	
						水4	TN Ie	Sievert	
						水4	TN If	Selzer	
						水4	TN Ig	Fenstermaker	
						水4	TN Ih	Vaughan	
						水4	TN Ii	Iles	
						水4	TN Ij	Hudgens	
						水4	TN Ik	Walsh	
						水4	TN I l	Thorson	
	水4	TN Im	Jones						
	月5		全[再]	山本					
	火4		全[再]	高島					
	水5		全[再]	辻					

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Sophomore English I	GEENG0201	2	1	火1		CⅡa	池端	
					火1		CⅡb	熊懷	
					火1		CⅡc	倉恒	
					火1		CⅡd	筒井	
					火1		CⅡe	前枝	
					火1		CⅡf	片岡	
					火1		CⅡg	野田	
					火1		CⅡh	高	
					火1		CⅡi	山澤	
					火2		JⅡa	熊懷	
					火2		JⅡb	倉恒	
					火2		JⅡc	笹倉	
					火2		JⅡd	筒井	
					火2		JⅡe	前枝	
					火2		JⅡf	山澤	
					火2		JⅡg	高	
					火3		TⅡa	小倉	
					火3		TⅡb	山崎	
					火3		TⅡc	田中一	
					火3		TⅡd	池端	
					火3		TⅡe	笹倉	
					火3		TⅡf	前枝	
					火3		TⅡg	筒井	
					火3		TⅡh	片岡	
					火3		TⅡi	高	
					火3		TⅡj	山澤	
					火3		TⅡk	山本	
					火3		TⅡl	野田	
					木1		HⅡa	藤井	
					木1		HⅡb	山口	
					木1		HⅡc	津田	
					木1		HⅡd	北岡	
					木1		HⅡe	高橋	
					木1		NⅡa	菊池	
					木1		NⅡb	廣田	
					木2		SⅡa	藤井	
					木2		SⅡb	池端	
					木2		SⅡc	津田	
					木2		SⅡd	山口	
					木2		SⅡe	古賀	
					木2		SⅡf	北岡	
					木2		SⅡg	高橋	
					木3		EⅡa	荒木	
					木3		EⅡb	長嶺	
					木3		EⅡc	野末	
					木3		EⅡd	津田	
					木3		EⅡe	辻	
					木3		EⅡf	中村	
木3		EⅡg	高橋						

主 題	科 目	科 目 ナ ン バ ー	週 時 間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Sophomore English I	GEENG0201	2	1	木3		EⅡh	フィゴーニ	
					木3		EⅡi	古賀	
					木3		MⅡa	北岡	
					木3		MⅡb	多賀	
					木3		MⅡc	大口	
					木4		LⅡa	荒木	
					木4		LⅡb	長嶺	
					木4		LⅡc	小倉	
					木4		LⅡd	中村	
					木4		LⅡe	豊田	
					木4		LⅡf	フィゴーニ	
					木4		LⅡg	池端	
						火4	全[再]	田中孝	
		水5	全[再]	野末					
	Sophomore English II	GEENG0202	2	1	木2		NⅡa	廣田	
					木2		NⅡb	菊池	
					木4		MⅡa	大口	
					木4		MⅡb	北岡	
					木4		MⅡc	多賀	
						火1	CⅡa	池端	
					火1	CⅡb	筒井		
					火1	CⅡc	山澤		
					火1	CⅡd	高		
					火1	CⅡe	熊懷		
					火1	CⅡf	倉恒		
					火1	CⅡg	片岡		
					火1	CⅡh	長嶺		
					火1	CⅡi	前枝		
					火2	JⅡa	筒井		
					火2	JⅡb	山澤		
					火2	JⅡc	倉恒		
					火2	JⅡd	高		
					火2	JⅡe	熊懷		
					火2	JⅡf	前枝		
					火2	JⅡg	笹倉		
					火3	TⅡa	辻		
					火3	TⅡb	内丸		
					火3	TⅡc	池端		
					火3	TⅡd	古賀		
					火3	TⅡe	野田		
					火3	TⅡf	筒井		
	火3	TⅡg	山澤						
	火3	TⅡh	小倉						
	火3	TⅡi	笹倉						
	火3	TⅡj	山本						
	火3	TⅡk	片岡						
	火3	TⅡl	田中一						
	木1	HⅡa	北岡						
	木1	HⅡb	廣田						

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	Sophomore English II	GEENG0202	2	1		木1	HIIc	藤井	
						木1	HII d	津田	
						木1	HII e	山口	
						木2	SII a	北岡	
						木2	SII b	フィゴーニ	
						木2	SII c	廣田	
						木2	SII d	藤井	
						木2	SII e	高橋	
						木2	SII f	津田	
						木2	SII g	山口	
						木3	EII a	長嶺	
						木3	EII b	小倉	
						木3	EII c	フィゴーニ	
						木3	EII d	菊池	
						木3	EII e	中村	
						木3	EII f	高橋	
						木3	EII g	荒木	
						木3	EII h	多賀	
						木3	EII i	池端	
						木4	LII a	高島	
						木4	LII b	長嶺	
						木4	LII c	菊池	
						木4	LII d	中村	
						木4	LII e	高橋	
						木4	LII f	荒木	
						木4	LII g	多賀	
						木5		全[再]	池端
	College English I	GEENG0101	2	1		月5	全[再]	山崎	
						水5	全[再]	古賀	
	College English II	GEENG0102	2	1		月5	全[再]	山崎	
						水5	全[再]	古賀	
	College English III	GEENG0103	2	1	月5		全[再]	山崎	
					水5		全[再]	豊田	
	College English IV	GEENG0104	2	1	月5		全[再]	山崎	
					水5		全[再]	豊田	
	College English V	GEENG0201	2	1	木5		全[再]	荒木	
					火4		全[再]	片岡	
					火4		全[再]	熊懷	
					木5		全[再]	内丸	
	College English VI	GEENG0202	2	1	火4		全[再]	片岡	
					火4		全[再]	熊懷	
					水5		全[再]	古賀	
	AE : TOEIC	GEENG0302	2	1	木1		全	川端	
					木2		全	川端	
	AE : TOEFL I	GEENG0303	2	1	木2		全	川端	
	AE : TOEFL II	GEENG0304	2	1	木1		全	川端	
	AE : Reading	GEENG0301	2	1	月4		全	山本	
					火4		全	野田	
					月2		全	野田	
					火4		全	山本	

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
英 語	AE : Discussion	GEENG0310	2	1	木4		全	Chen	
						月3	全	Walsh	
	AE : Writing	GEENG0307	2	1	月3		全	Walsh	
						水2	全	山本	
	AE : Presentation	GEENG0308	2	1	火1		全	Mansfield	
						木4	全	池端	
	AE : Global Understanding I (Literature)	GEENG0309	2	1	火3		全	田中孝	
	AE : Global Understanding II (Communicative Grammar)	GEENG0306	2	1	火2		全	山本	
	AE : Global Understanding III (Media English)	GEENG0312	2	1	月2		全	野田	
	AE : Global Understanding IV (Comparative Culture)	GEENG0311	2	1		火1	全	Mansfield	
AE : Global Understanding V (ESDa)	GEENG0313	2	1	木3		全	Leigh		
AE : Global Understanding VI (ESD b)	GEENG0314	2	1		水3	全	Leigh		
AE : Global Understanding VII (ESD c)	GEENG0315	2	1		火2	全	野田		
ド イ ツ 語	ドイツ語基礎 1	GEGER0102	2	1	月1		E I	林田 陽子	
					月1		J I a	高井 絹子	
					月1		J I b	神竹 道士	
					月2		C I	林田 陽子	
					月2		L I a	高井 絹子	
					月2		L I b	國光 圭子	
					月3		S I a	和田 資康	
					月3		S I b	信國 萌	
					月3		S I c	國光 圭子	
					月3		M I	神竹 道士	
					月3		H I	三上 雅子	
					月4		T I a	和田 資康	
					月4		T I b	高井 絹子	
					月4		T I c	神竹 道士	
	月4		T I d	海老根 剛					
	月4		T I eN I	三上 雅子					
	ドイツ語基礎 2	GEGER0103	2	1	水1		C I	中村 恵	
					水1		L I a	田島 昭洋	
					水1		L I b	信國 萌	
					水2		E I	神野 ゆみこ	
					水2		J I a	廣瀬 ゆう子	
					水2		J I b	中村 恵	
					水3		T I a	廣瀬 ゆう子	
					水3		T I b	田島 昭洋	
					水3		T I c	武田 良材	
					水3		T I d	千田 まや	
水3						T I eN I	神野 ゆみこ		
水4						S I a	廣瀬 ゆう子		
水4		S I b	田島 昭洋						
水4		S I c	千田 まや						
水4		M I	神野 ゆみこ						
水4		H I	武田 良材						

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
ド イ ツ 語	ドイツ語基礎 3	GEGER0201	2	1		月1	E I	林田 陽子	
						月1	J I a	高井 絹子	
						月1	J I b	信國 萌	
						月2	C I	林田 陽子	
						月2	L I a	高井 絹子	
						月2	L I b	國光 圭子	
						月3	S I a	和田 資康	
						月3	S I b	信國 萌	
						月3	S I c	國光 圭子	
						月3	M I	神竹 道士	
						月3	H I	三上 雅子	
						月4	T I a	和田 資康	
						月4	T I b	高井 絹子	
						月4	T I c	神竹 道士	
						月4	T I d	海老根 剛	
						月4	T I eN I	三上 雅子	
ド イ ツ 語	ドイツ語基礎 4	GEGER0202	2	1		水1	C I	中村 恵	
						水1	L I a	田島 昭洋	
						水1	L I b	信國 萌	
						水2	E I	神野 ゆみこ	
						水2	J I a	廣瀬 ゆう子	
						水2	J I b	中村 恵	
						水3	T I a	廣瀬 ゆう子	
						水3	T I b	田島 昭洋	
						水3	T I c	武田 良材	
						水3	T I d	千田 まや	
						水3	T I eN I	神野 ゆみこ	
						水4	S I a	廣瀬 ゆう子	
						水4	S I b	田島 昭洋	
						水4	S I c	千田 まや	
	水4	M I	神野 ゆみこ						
	水4	H I	武田 良材						
ド イ ツ 語	ドイツ語応用 1 A	GEGER0203	2	1	金3		J I a	大森 智子	
					金3		J I b	江川 英明	
					金4		L I a	大森 智子	
					金4		L I b	竹内 一高	
ド イ ツ 語	ドイツ語応用 2 A	GEGER0204	2	1		金3	J I a	大森 智子	
						金3	J I b	江川 英明	
						金4	L I a	大森 智子	
						金4	L I b	竹内 一高	
ドイツ語応用 1 B	GEGER0205	2	1	火2		C II	田島 昭洋		
ドイツ語応用 2 B	GEGER0206	2	1		火2	C II	田島 昭洋		
ドイツ語特修 1 a	GEGER0301	2	2	火4		全 II ~ IV	エルトレ		
ドイツ語特修 1 b	GEGER0302	2	2	水4		全 II ~ IV	エルトレ		
ドイツ語特修 2	GEGER0303	2	2		水4	全 II ~ IV	エルトレ		
ドイツ語特修 3 a	GEGER0304	2	2	火2		全 II ~ IV	海老根 剛		
ドイツ語特修 3 b	GEGER0305	2	2	火3		全 II ~ IV	田島 昭洋		
ドイツ語特修 4	GEGER0306	2	2		火3	全 II ~ IV	田島 昭洋		
ドイツ語特修 5	GEGER0307	2	2	火3		全 II ~ IV	エルトレ		

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
ドイツ語	ドイツ語特修 6	GEGER0308	2	2		火2	全Ⅱ～Ⅳ	海老根 剛	
	ドイツ語特修 7	GEGER0309	2	2	金4		全Ⅱ～Ⅳ	江川 英明	
	ドイツ語特修 8	GEGER0310	2	2		金4	全Ⅱ～Ⅳ	江川 英明	
	ドイツ語特修 9	GEGER0311	2	2	金3		全Ⅱ～Ⅳ	竹内 一高	
	ドイツ語特修 10	GEGER0312	2	2		金3	全Ⅱ～Ⅳ	竹内 一高	
フランス語	フランス語基礎 1	GEFRN0102	2	1	月1		E I	久後 貴行	
					月1		J I	藤本 智成	
					月2		C I	辻 昌子	
					月2		L I a	原野 葉子	
					月2		L I b	白田 由樹	
					月3		S I	久後 貴行	
					月3		M I	藤田 あゆみ	
					月3		H I a	辻 昌子	
					月3		H I b	酒井 美貴	
	フランス語基礎 2	GEFRN0103	2	1	水1		C I	鈴木田 研二	
					水1		L I a	白田 由樹	
					水1		L I b	大山 大樹	
					水2		E I	小田中 章浩	
					水2		J I	鈴木田 研二	
					水3		TN I	小林 裕史	
					水4		S I	小林 裕史	
					水4		M I	原野 葉子	
					水4		H I a	藤田 あゆみ	
	フランス語基礎 3	GEFRN0201	2	1	月1		E I	久後 貴行	
					月1		J I	大山 大樹	
					月2		C I	辻 昌子	
					月2		L I a	白田 由樹	
					月2		L I b	福島 祥行	
					月3		S I	久後 貴行	
					月3		M I	藤田 あゆみ	
					月3		H I a	辻 昌子	
					月3		H I b	酒井 美貴	
	フランス語基礎 4	GEFRN0202	2	1	水1		C I	秋吉 孝浩	
水1						L I a	福島 祥行		
水1						L I b	原野 葉子		
水2						E I	秋吉 孝浩		
水2						J I	鈴木田 研二		
水3						TN I	小林 裕史		
水4						S I	小林 裕史		
水4						M I	白田 由樹		
水4						H I a	藤田 あゆみ		
フランス語応用 1 A	GEFRN0203	2	1	金3		J I	藤澤 秀平		
				金4		L I a	大山 大樹		
				金4		L I b	藤本 智成		

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
フ ラ ン ス 語	フランス語応用 2 A	GEFRN0204	2	1		金3	J I	藤澤 秀平	
						金4	L I a	藤本 智成	
						金4	L I b	大山 大樹	
	フランス語応用 1 B	GEFRN0205	2	1	火2		C II a	秋吉 孝浩	
					火2		C II b	辻 昌子	
	フランス語応用 2 B	GEFRN0206	2	1		火2	C II a	白田 由樹	
						火2	C II b	秋吉 孝浩	
	フランス語特修 1	GEFRN0301	2	2	火3		全 II ~ IV	岩本 篤子	
	フランス語特修 2	GEFRN0302	2	2		火3	全 II ~ IV	岩本 篤子	
	フランス語特修 3	GEFRN0303	2	2	火4		全 II ~ IV	福島 祥行	
	フランス語特修 4	GEFRN0304	2	2		火4	全 II ~ IV	原野 葉子	
	フランス語特修 5	GEFRN0305	2	2	木3		全 II ~ IV	ジュリアン・ムナン	
	フランス語特修 6	GEFRN0306	2	2		木3	全 II ~ IV	ジュリアン・ムナン	
	フランス語特修 7	GEFRN0307	2	2	金3		全 II ~ IV	ジュリアン・ムナン	
フランス語特修 8	GEFRN0308	2	2		金3	全 II ~ IV	藤本 智成		
フランス語特修 9	GEFRN0309	2	2	金4		全 II ~ IV	藤澤 秀平		
フランス語特修 1 0	GEFRN0310	2	2		金4	全 II ~ IV	ジュリアン・ムナン		
中 国 語	中国語基礎 1	GECHN0102	2	1	月1		E I a	秋岡 英行	
					月1		E I b	福田 知可志	
					月1		E I c	韓 艶玲	
					月1		E I d	田淵 欣也	
					月1		J I a	大岩本 幸次	
					月1		J I b	山口 博子	
					月2		C I a	山口 博子	
					月2		C I b	秋岡 英行	
					月2		C I c	福田 知可志	
					月2		C I d	長谷川 慎	
					月2		L I a	高橋 未来	
					月2		L I b	韓 艶玲	
					月3		MH I a	長谷川 慎	
					月3		MH I b	田淵 欣也	
					月4		T I a	趙 晟	
					月4		T I b	長谷川 慎	
					月4		T I c	田淵 欣也	
					月4		T I dN I	山口 博子	
中 国 語	中国語基礎 2	GECHN0103	2	1	水1		C I a	福田 知可志	
					水1		C I b	馮 艶	
					水1		C I c	大野 陽介	
					水1		C I d	褚 玉玲	
					水1		L I a	史 彤春	
					水1		L I b	松浦 恆雄	
					水2		E I a	井出 克子	
					水2		E I b	史 彤春	
					水2		E I c	大野 陽介	
					水2		E I d	南 真理	
					水2		J I a	邱 昱翔	
					水2		J I b	趙 冬輝	
					水3		T I a	南 真理	
					水3		T I b	史 彤春	

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考	
					前 期	後 期				
中 国 語	中国語基礎 2	GECHN0103	2	1	水3		T I c	大野 陽介		
					水3		T I dN I	井出 克子		
					水4		MH I a	趙 冬輝		
					水4		MH I b	趙 晟		
						月1	E I a	秋岡 英行		
						月1	E I b	福田 知可志		
						月1	E I c	韓 艶玲		
						月1	E I d	田渕 欣也		
						月1	J I a	大岩本 幸次		
						月1	J I b	山口 博子		
						月2	C I a	山口 博子		
						月2	C I b	秋岡 英行		
						月2	C I c	福田 知可志		
						月2	C I d	長谷川 慎		
						月2	L I a	高橋 未来		
						月2	L I b	韓 艶玲		
						月3	MH I a	長谷川 慎		
						月3	MH I b	田渕 欣也		
						月4	T I a	趙 晟		
						月4	T I b	長谷川 慎		
						月4	T I c	田渕 欣也		
						月4	T I dN I	山口 博子		
		中国語基礎 3	GECHN0201	2	1					
		中国語基礎 4	GECHN0202	2	1	水1	C I a	福田 知可志		
						水1	C I b	馮 艶		
						水1	C I c	大野 陽介		
						水1	C I d	楮 玉玲		
						水1	L I a	史 彤春		
					水1	L I b	松浦 恆雄			
					水2	E I a	井出 克子			
					水2	E I b	史 彤春			
			2	1	水2	E I c	大野 陽介			
					水2	E I d	南 真理			
					水2	J I a	邱 昱翔			
					水2	J I b	趙 冬輝			
					水3	T I a	南 真理			
					水3	T I b	史 彤春			
					水3	T I c	大野 陽介			
					水3	T I dN I	邱 昱翔			
					水4	MH I a	趙 冬輝			
					水4	MH I b	趙 晟			
	中国語応用 1 A	GECHN0203	2	1	金3		J I a	趙 冬輝		
					金3		J I b	馮 艶		
					金4		L I a	范 紫江		
					金4		L I b	馮 艶		
	中国語応用 2 A	GECHN0204	2	1		金3	J I a	趙 冬輝		
						金3	J I b	馮 艶		
						金4	L I a	范 紫江		
						金4	L I b	馮 艶		

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
中 国 語	中国語応用 1 B	GECHN0205	2	1	火2		CⅡ a	高橋 未来	
					火2		CⅡ b	張 新民	
					火2		CⅡ c	大岩本 幸次	
					火2		CⅡ d	邱 昱翔	
	中国語応用 2 B	GECHN0206	2	1		火2	CⅡ a	高橋 未来	
						火2	CⅡ b	張 新民	
						火2	CⅡ c	大岩本 幸次	
						火2	CⅡ d	邱 昱翔	
	中国語特修 1	GECHN0301	2	2	月3		全Ⅱ～Ⅳ	韓 艶玲	
	中国語特修 2	GECHN0302	2	2		月3	全Ⅱ～Ⅳ	韓 艶玲	
中国語特修 3	GECHN0303	2	2	火3		全Ⅱ～Ⅳ	山口 博子		
中国語特修 4	GECHN0304	2	2		火3	全Ⅱ～Ⅳ	山口 博子		
中国語特修 5	GECHN0305	2	2	水3		全Ⅱ～Ⅳ	松浦 恆雄		
中国語特修 6	GECHN0306	2	2		水3	全Ⅱ～Ⅳ	松浦 恆雄		
中国語特修 7	GECHN0307	2	2	木3		全Ⅱ～Ⅳ	張 新民		
中国語特修 8	GECHN0308	2	2		木3	全Ⅱ～Ⅳ	張 新民		
中国語特修 9	GECHN0309	2	2	金3		全Ⅱ～Ⅳ	范 紫江		
中国語特修 1 0	GECHN0310	2	2		金3	全Ⅱ～Ⅳ	范 紫江		
ロ シ ア 語	ロシア語基礎 1	GERUS0102	2	1	月2		THC I	江村 公	
					月3		EJLSMN I	バクン・エレーナ	
	ロシア語基礎 2	GERUS0103	2	1	水1		THC I	ズマグロワ・アイヌーラ	
					水4		EJLSMN I	江村 公	
	ロシア語基礎 3	GERUS0201	2	1		月2	THC I	江村 公	
						月3	EJLSMN I	バクン・エレーナ	
	ロシア語基礎 4	GERUS0202	2	1		水1	THC I	ズマグロワ・アイヌーラ	
						水4	EJLSMN I	江村 公	
	ロシア語応用 1 A	GERUS0203	2	1	金4		全Ⅰ	ズマグロワ・アイヌーラ	
	ロシア語応用 2 A	GERUS0204	2	1		金4	全Ⅰ	ズマグロワ・アイヌーラ	
	ロシア語応用 1 B	GERUS0205	2	1	月4		全Ⅱ	バクン・エレーナ	
	ロシア語応用 2 B	GERUS0206	2	1		月4	全Ⅱ	バクン・エレーナ	
	ロシア語特修 1	GERUS0301	2	2	水3		全Ⅱ～Ⅳ	江村 公	
	ロシア語特修 2	GERUS0302	2	2		水3	全Ⅱ～Ⅳ	江村 公	
ロシア語特修 3	GERUS0303	2	2	金3		全Ⅱ～Ⅳ	ズマグロワ・アイヌーラ		
ロシア語特修 4	GERUS0304	2	2		金3	全Ⅱ～Ⅳ	ズマグロワ・アイヌーラ		

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
朝 鮮 語	朝鮮語基礎 1	GEKOR0102	2	1	月2		CT I	金 静愛	
					月3		EMHN I	宋 恵媛	
					月4		JL I	宋 恵媛	
	朝鮮語基礎 2	GEKOR0103	2	1	水3		CT I	北島 由紀子	
					水4		EMHN I	北島 由紀子	
					水4		JL I	金 宝英	
	朝鮮語基礎 3	GEKOR0201	2	1		月2	CT I	金 静愛	
						月3	EMHN I	宋 恵媛	
						月4	JL I	宋 恵媛	
	朝鮮語基礎 4	GEKOR0202	2	1		水3	CT I	北島 由紀子	
					水4	EMHN I	北島 由紀子		
					水4	JL I	金 宝英		
朝鮮語応用 1 A	GEKOR0203	2	1	木3		全 I	金 静愛		
朝鮮語応用 2 A	GEKOR0204	2	1		木3	全 I	金 静愛		
朝鮮語応用 1 B	GEKOR0205	2	1	木4		全 II	金 静愛		
朝鮮語応用 2 B	GEKOR0206	2	1		木4	全 II	金 静愛		
朝鮮語特修 2	GEKOR0302	2	2	水3		全 II～IV	金 宝英		
朝鮮語特修 4	GEKOR0304	2	2		水3	全 II～IV	金 宝英		
日 本 語	日本語 1 A	GEJPN0301	2	1	月3		全	堀 まどか	
	日本語 1 B	GEJPN0302	2	1		月3	全	堀 まどか	
	日本語 2 A	GEJPN0303	2	1	水2		全	坂本 美加	
	日本語 2 B	GEJPN0304	2	1		火3	全	末村 正代	
	日本語 3 A	GEJPN0305	2	1	火4		全	小笠原 愛子	
	日本語 3 B	GEJPN0306	2	1		火4	全	小笠原 愛子	
	日本語 4 A	GEJPN0307	2	1	金2		全	坂本 美加	
	日本語 4 B	GEJPN0308	2	1		火2	全	末村 正代	
	日本語 5 A	GEJPN0309	2	1	木3		全	大山 大樹	
	日本語 5 B	GEJPN0310	2	1		木1	全	大山 大樹	

○健康スポーツ科学科目

(健康スポーツ科学講義)

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
健康・ ス ポ ー ツ 科 学 講 義	健康運動科学	GEHEA0101	2	2	火3		全	横山 久代	
	健康運動科学	GEHEA0101	2	2	木4		全	渡辺 一志	
	健康運動科学	GEHEA0101	2	2		火3	全	横山 久代	
	健康運動科学	GEHEA0101	2	2		木2	全	渡辺 一志	
	スポーツ実践科学	GEHEA0102	2	2	木2		全	鈴木 雄太	
	スポーツ実践科学	GEHEA0102	2	2	木4		全	荻田 亮	
	スポーツ実践科学	GEHEA0102	2	2		木4	全	荻田 亮	
	体力トレーニング科学	GEHEA0103	2	2	火2		全	岡崎 和伸	
	体力トレーニング科学	GEHEA0103	2	2		火2	全	岡崎 和伸	
	体力トレーニング科学	GEHEA0103	2	2		木3	全	今井 大喜	

(健康スポーツ科学講義)

主題	科目	科目ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 者	備 考
					前 期	後 期			
健康・ ス ポ ー ツ 科 学 実 習	アーチェリー1	GESP00101	2	1	火3		全	渡辺 一志	
	アーチェリー1	GESP00101	2	1	火4		全	渡辺 一志	
	アーチェリー1	GESP00101	2	1	木1		全	渡辺 一志	
	アーチェリー1	GESP00101	2	1	木2		全	渡辺 一志	
	アーチェリー2	GESP00102	2	1		火3	全	渡辺 一志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1	火2		全	上野 聖志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1	火3		全	上野 聖志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1	火4		全	上野 聖志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1		火2	全	上野 聖志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1		火3	全	上野 聖志	
	ゴルフ1	GESP00103	2	1		火4	全	上野 聖志	
	サッカー1	GESP00105	2	1	火3		全	今井 大喜	
	サッカー1	GESP00105	2	1	火4		全	今井 大喜	
	サッカー1	GESP00105	2	1		火3	全	今井 大喜	
	サッカー1	GESP00105	2	1		火4	全	今井 大喜	
	ジョギング・マラソン1	GESP00107	2	1	火3		全	岡崎 和伸	
	ジョギング・マラソン1	GESP00107	2	1	火4		全	岡崎 和伸	
	ジョギング・マラソン1	GESP00107	2	1		火3	全	岡崎 和伸	
	ジョギング・マラソン1	GESP00107	2	1		火4	全	岡崎 和伸	
	ソフトボール1	GESP00109	2	1	火2		全	加藤 由香	
	ソフトボール1	GESP00109	2	1	火3		全	加藤 由香	
	ソフトボール1	GESP00109	2	1	木3		全	鈴木 雄太	
	ソフトボール1	GESP00109	2	1	木4		全	鈴木 雄太	
ソフトボール1	GESP00109	2	1	金3		全	鈴木 雄太		
ソフトボール1	GESP00109	2	1	金4		全	鈴木 雄太		
ソフトボール2	GESP00110	2	1	火4		全	加藤 由香		
ラグビー1	GESP00111	2	1	火2		全	鈴木 雄太		
ラグビー1	GESP00111	2	1	火3		全	鈴木 雄太		
ラグビー1	GESP00111	2	1	火4		全	鈴木 雄太		

主題	科目	科目 ナンバー	週 時間 数	単 位 数	開 講 期・ 曜 日・時 限		配 当 ク ラ ス	担 当 教 員	備 考
					前 期	後 期			
健康・ スポーツ 科学実習	ダンス 1	GESP00113	2	1	金1		全	加藤 真由子	
	ダンス 1	GESP00113	2	1	金2		全	加藤 真由子	
	ダンス 1	GESP00113	2	1	金3		全	加藤 真由子	
	ダンス 1	GESP00113	2	1		金1	全	加藤 真由子	
	ダンス 1	GESP00113	2	1		金2	全	加藤 真由子	
	ダンス 1	GESP00113	2	1		金3	全	加藤 真由子	
	テニス 1	GESP00115	2	1	木3		全	松原 慶子	
	テニス 1	GESP00115	2	1	木4		全	松原 慶子	
	テニス 1	GESP00116	2	1		木3	全	松原 慶子	
	テニス 1	GESP00116	2	1		木4	全	松原 慶子	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1	火3		全	荻田 亮	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1	火4		全	荻田 亮	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1	木2		全	荻田 亮	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1		火3	全	荻田 亮	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1		火4	全	荻田 亮	
	バスケットボール 1	GESP00117	2	1		木2	全	荻田 亮	
	バレーボール 1	GESP00119	2	1	木3		全	高橋 幸造	
	バレーボール 1	GESP00119	2	1	木4		全	高橋 幸造	
	バレーボール 1	GESP00119	2	1		木3	全	高橋 幸造	
	バレーボール 2	GESP00120	2	1		木4	全	高橋 幸造	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	木2		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	木3		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	木4		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	金2		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	金3		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1	金4		全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		木2	全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		木3	全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		木4	全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		金2	全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		金3	全	正岡 毅	
	バドミントン 1	GESP00121	2	1		金4	全	正岡 毅	
	フットサル 1	GESP00123	2	1	木3		全	今井 大喜	
	フットサル 1	GESP00123	2	1	木4		全	今井 大喜	
	ラージボール卓球 1	GESP00125	2	1	木2		全	横山 久代	
	ラージボール卓球 1	GESP00125	2	1	木3		全	横山 久代	
	ラージボール卓球 1	GESP00125	2	1		木3	全	横山 久代	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1	木3		全	渡部 悠香	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1	木4		全	渡部 悠香	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1	金3		全	渡部 悠香	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1	金4		全	渡部 悠香	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1		木3	全	渡部 悠香	
	フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1		木4	全	渡部 悠香	
フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1		金3	全	渡部 悠香		
フィジカルフィットネスエクササイズ 1	GESP00127	2	1		金4	全	渡部 悠香		
体力トレーニング 科学実験実習1	GESP00131	2	1	木2		全	今井 大喜		
健康運動科学実験実習1	GESP00133	2	1		木2	全	横山 久代		
健康運動科学実験実習1	GESP00133	2	1		木3	全	渡辺 一志		
健康管理 1	GESP00135	2	1	火4		全	横山 久代		
健康管理 1	GESP00135	2	1		火4	全	横山 久代		

参考(1)

令和3年度 新設科目等について

下記のとおり、令和3年度から科目を新設、廃止および科目名変更を行います。

新設・廃止・変更	科目群	主題	科目群 【平成30年度以前】	科目名
新設	主題科目 「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション	総合A	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)
新設	主題科目 「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション	総合A	Field Research: Social Innovation
新設	主題科目 「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション	総合A	Practicum: Social Innovation for Global Citizen
新設	主題科目 「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション	総合A	Introduction to Japanese Culture
新設	主題科目 「ソーシャルイノベーション」	ソーシャルイノベーション	総合A	Japan Studies: Language and Society

参考(2)

平成 15 年度から令和 3 年度までの総合教育科目の開講実績一覧

[科目群・主題・科目名は、令和 3 年度を基準に記載し、旧科目については、新科目に置き換える。ただし、単位互換科目は、他大学等提供科目を含む] (○：開講、 — ：未開設を示す)

○ナビゲーション科目

科目群：キャリア・学習デザイン科目

主題	授 業 科 目	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部
	大阪市大でどう学ぶか	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
	大阪の知(学長特命科目)													○		○		○		○
	市民・学生のための 大 学 評 価 論																		○	○
	現代社会における キャリアデザイン			○		○		○		○		○		○		○		○		○
	現代社会と大学			○		○		○		○		○		○		○		○		○
	グローバル経営論																		○	○
	初年次セミナー								○		○		○		○		○		○	○
	学びのデータから見る 大 阪 市 大													○		○		○		○
	現代社会と大学(演習)			○		○		○		○		○		○		○		○		○
	社会と会計																		○	○
	研究者の世界へ -知の地平を拓くために-																		○	○
	プレゼンテーション技法																			○

科目群：リベラルアーツ科目

主題	授 業 科 目	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部
人文科学	哲 学 入 門	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
	論 理 学 入 門		○	○		○		○		○		○		○		○		○		○
	倫 理 学 入 門	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
	日 本 史 の 見 方	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	東 洋 史 の 見 方	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 洋 史 の 見 方	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	考 古 学 入 門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史学の世界(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文学と芸術へのいざない(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
社会科学	心 理 学 へ の 招 待	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現 代 社 会 学 入 門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現 代 経 済 学 入 門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現 代 の 地 理 学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	文 化 人 類 学 入 門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	観 光 研 究 入 門													○		○		○		○
	法 学 の 基 礎																		○	○
自然科学	政 治 学 の 基 礎																		○	○
	数 学 の 考 え 方 1				○	○		○		○		○		○		○		○		○
	数 学 の 考 え 方 2			○	○		○		○		○		○		○		○		○	○
	ニ ュ ー ト ン か ら ア イ ン シ ュ タ イ ン へ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ミ ク ロ と マ ク ロ の 世 界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	化 学 の 世 界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現 代 の 分 子 科 学		○	○		○		○		○		○		○		○		○		○
	生 物 学 へ の 招 待	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地 球 の 科 学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地 球 学 入 門		○	○		○		○		○		○		○		○		○		○
体 験 で 知 る 科 学 と 技 術															○		○		○	
植 物 科 学 入 門																			○	

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

主題	授業科目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部
人間と環境	日本の公害																			
	技術と環境	○																		
	環境と健康	○																		
	開発と環境		○	○																
	人間と居住環境																			
都市と人間	環境と経済																			
	都市生活と人間福祉																			
	現代都市論	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	都市の経済とビジネス	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国際地域経済と都市			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	都市・地域政策																			
	市大都市研究の最前線																			
	コミュニティ防災																			
生命と人間	地域実践演習																			
	都市の社会史																			
	生と死の倫理	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	戦争と人間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	生命と進化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現代の医療	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人体を考える	○				○				○					○					
	生体のしくみ	○	○			○				○					○					○
健康へのアプローチ	○		○		○				○					○					○	
技術と生命	○	○			○				○					○					○	
生命と環境																				

科目群：人間と社会

主題	授業科目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部
現代社会と人間	国際ビジネス演習																			
	現代文化の社会学																			
	宗教と社会	○																		
	現代の経営	○	○																	
	社会科学のフロンティア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本国憲法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	都市的世界の社会学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育と文化																			
	現代の社会問題																			
	家族と社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	世界のなかの日本経済	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	法と社会	○	○																	
	日本の企業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現代社会と健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メディアの社会学	○	○																		
測定・実験で学ぼう																				
人間と社会																				

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会と人権	現代の部落問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	メディアと人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	部落解放のフロンティア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	部落差別の成立と展開	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	グローバル化と人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	障がい者と人権 I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	障がい者と人権 II	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ジェンダーと現代社会 I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ジェンダーと現代社会 II	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	エスニック・スタディ入門編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	エスニック・スタディ応用編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	クィアスタディーズ入門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	企業と人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地球市民と人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
労働と人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
平和と人権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
心と社会	エスニック・スタディ(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	人権と多様性の研究(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ワークショップと講義で学ぶ人権基礎講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	文化と社会の心理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	性格心理学入門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	認知のしくみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	人間と宗教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	行動と学習の心理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
心理学・認知科学と人間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
教育と発達心理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
教育と発達心理学(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

科目群：歴史と文化

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
歴史と文化	日本社会の歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東洋社会の歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西洋社会の歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	現代の歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ことばの歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	アートマネジメント	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本の古典文学 I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本の古典文学 II	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東洋の文学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西洋の文学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本の近代文学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芸術の世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東洋美術の流れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西洋美術の流れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
音楽の諸相	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
視覚文化の世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域と文化	都市の地理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	文化とコミュニケーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	環境と文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西洋の文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	民族と社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	観光と文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本事情 I A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本事情 I B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本事情 II A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
英語で学ぶ日本事情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
音楽と対話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
大阪学	歴史のなかの大阪	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大阪の自然	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大阪の都市づくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大阪の地理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大阪落語への招待	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

科目群：自然と情報

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自然と人間	科学と社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	現代科学と人間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	心と脳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ドキュメンタリー・環境と生命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実験で知る自然環境と人間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	21世紀の植物科学と食糧・環境問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
情報と人間	植物と人間(演習)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報基礎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プログラミング入門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報の探索と利用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地図と地理情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報化の光と影	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	社会と統計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ジオ・リテラシー入門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
データリテラシー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

○主題科目

ソーシャルイノベーション

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソーシャルイノベーション	コミュニケーション概論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芸術とイノベーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プログレッシブ・スピーキング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プログレッシブ・ライティング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	国際協働演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ソーシャルイノベーション入門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Field Research: Social Innovation	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Practicum: Social Innovation for Global	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Introduction to Japanese Culture	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Japan Studies: Language and Society	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

○主題科目

特別枠

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部	1部
特別枠	単 位 互 換 科 目				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○平成30年度以前に廃止された科目

旧総合教育科目A

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部
人間と環境	環 境 と 法 ・ 行 政			○	○	○				○	○		○				○	
都市・大阪	大 阪 の 空 間 文 化 論	○	○	○	○	○												
生命と人間	生 命 と 法	○	○				○	○	○	○	○		○		○			

旧総合教育科目B（人間と社会）

主題	授 業 科 目	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部
人間と知識思想	感 覚 と 知 覚 の 心 理		○															
	西 洋 の 思 想		○		○	○												
	東 洋 の 思 想	○																
	リテラシー教育の思想と方法										○	○	○	○	○	○	○	○
現代社会と人間	論 理 学 の 展 開																	
	政 治 と 人 間	○	○															
	国 際 理 解 と 教 育 (演 習)		○				○				○							
	基 礎 会 計 学			○		○		○		○		○						
	ラ イ フ サ イ ク ル と 教 育	○	○	○	○	○	○	○	○									
	現 代 文 化 の 社 会 学 (演 習)	○				○	○											
社会と人権	現 代 の 経 営 (演 習)	○				○		○										
	日 本 の 企 業 (演 習)		○		○	○		○										
	現 代 の 社 会 問 題 (演 習)	○																
	障 が い 者 と 人 権												○					
平和学	ジ ェ ン ダ ー と 現 代 社 会								○	○	○	○	○					
	平 和 と 人 権												○	○	○	○		
	平 和 学												○	○	○	○		

旧総合教育科目B（歴史と文化）

主題	授 業 科 目	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部
地域と文化	ことばと文化	○			○	○			○	○			○	○					
	言語学入門		○	○			○			○			○						
	観光と文化													○	○		○	4	
文学と芸術	日本の詩歌		○	○		○	○		○	○		○	○		○			○	
	美の本質	○																	

旧総合教育科目B（自然と人間）

主題	授 業 科 目	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
		1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	2部	1部	1部	1部	1部
自然科学と人間	近代科学の成立			○	○		○	○		○	○		○	○					
	日本の科学技術	○	○		○	○		○	○		○	○		○	○				
現代の自然科学	実験で知る自然の世界	○		○		○		○		○		○		○					
	現代の理学 A					○				○	○		○						
	新しい動物行動学											○		○			○		

4. 総合教育科目の再編にかかる新旧科目群対照表（重要）

※平成30年度以前の学生は必ず確認してください。

令和元年度より、総合教育科目の再編が行われております。

これまで総合教育科目は、「総合教育科目A」と「総合教育科目B」の2つの科目区分に分かれ、「総合教育科目A」では、すぐれて現実的・実質的な問題を主題として取り上げ、「総合教育科目B」ではより一般的で普遍的な問題を主題として取り上げるにより、両者の差別化を図りながら科目の提供を行ってまいりました。

令和元年度より、「分野構成と科目提供をより適切な配置に整え、学生の皆さんが多様な分野の科目を幅広くかつバランスよく履修することのできる環境を整備する」ことを目的に、総合教育科目の再編が実施されております。

この再編により、「総合教育科目A」「総合教育科目B」の科目区分を廃止し、新たに「ナビゲーション科目」と「主題科目」の2つの科目区分を設け、さらに「ナビゲーション科目」の中に、「キャリア・学習デザイン科目」と「リベラルアーツ科目」の2つの科目群を設けることとなりました。また、「主題科目」は5つの科目群と12の主題から構成されています。

以下、平成30年度以前の科目区分との対照表になります。平成30年度以前の入学生は旧科目区分にて卒業単位等の計算がなされることとなりますので、下記対照表を確認し、履修計画を行うようにしてください。

○ナビゲーション科目

科目群：キャリア・学習デザイン科目

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
—	大阪市大でどう学ぶか	総合教育科目A	特別枠
	大阪の知（学長特命科目）	総合教育科目A	特別枠
	市民・学生のための大学評価論	総合教育科目B（人間と社会）	人間と知識・思想
	現代社会におけるキャリアデザイン	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	現代社会と大学	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	学びのデータから見る大阪市大	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	現代社会と大学（演習）	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	初年次セミナー	総合教育科目B（初年次教育）	初年次教育
	グローバル経営論	総合教育科目A	特別枠
	社会と会計	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	研究者の世界へ—知の地平を拓くために— プレゼンテーション技法	総合教育科目A	特別枠
		総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間

○ナビゲーション科目

科目群：リベラルアーツ科目

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
人文科学	哲学入門	総合教育科目B（人間と社会）	人間と知識・思想
	論理学入門	総合教育科目B（人間と社会）	人間と知識・思想
	倫理学入門	総合教育科目B（人間と社会）	人間と知識・思想
	日本史の見方	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	東洋史の見方	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	西洋史の見方	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	考古学入門	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	歴史学の世界（演習）	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	文学と芸術へのいざない（演習）	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
社会科学	心理学への招待（心理学概論）	総合教育科目B（人間と社会）	人間と知識・思想
	現代社会学入門	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	現代経済学入門	総合教育科目B（人間と社会）	現代社会と人間
	現代の地理学	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
社会科学	文化人類学入門	総合教育科目 B (歴史と文化)	地域と文化
	観光研究入門	総合教育科目 B (歴史と文化)	地域と文化
	法学の基礎	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	政治学の基礎	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
自然科学	数学の考え方 1	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	数学の考え方 2	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	ニュートンからアインシュタインへ	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	ミクロとマクロの世界	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	化学の世界	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	現代の分子科学	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	生物学への招待	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	地球の科学	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	地球学入門	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	体験で知る科学と技術	総合教育科目 B (自然と人間)	現代の自然科学
	植物科学入門	総合教育科目 B (自然と人間)	自然科学と人間

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
人間と環境	環境と歴史	総合教育科目 A	人間と環境
	日本の公害	総合教育科目 A	人間と環境
	技術と環境	総合教育科目 A	人間と環境
	環境と健康	総合教育科目 A	人間と環境
	開発と環境	総合教育科目 A	人間と環境
	人間と居住環境	総合教育科目 A	人間と環境
	環境と経済	総合教育科目 A	人間と環境
都市と人間	都市生活と人間福祉	総合教育科目 A	都市・大阪
	現代都市論	総合教育科目 A	都市・大阪
	都市の経済とビジネス	総合教育科目 A	都市・大阪
	国際地域経済と都市	総合教育科目 A	都市・大阪
	都市・地域政策	総合教育科目 A	都市・大阪
	市大都市研究の最前線	総合教育科目 A	都市・大阪
	コミュニティ防災	総合教育科目 A	都市・大阪
	地域実践演習	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	都市の社会史	総合教育科目 A	都市・大阪
生命と人間	生と死の倫理	総合教育科目 A	生命と人間
	戦争と人間	総合教育科目 A	生命と人間
	生命と進化	総合教育科目 A	生命と人間
	現代の医療	総合教育科目 A	生命と人間
	生体のしくみ	総合教育科目 A	生命と人間
	人体を考える	総合教育科目 A	生命と人間
	健康へのアプローチ	総合教育科目 A	生命と人間
	技術と生命	総合教育科目 A	生命と人間
	生命と環境	総合教育科目 A	生命と人間

○主題科目

科目群：人間と社会

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
現代社会と人間	国際ビジネス演習	総合教育科目 A	特別枠
	現代文化の社会学	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	宗教と社会	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	現代の経営	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	社会科学のフロンティア	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	日本国憲法	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	都市的世界の社会学	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	教育と文化	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	現代の社会問題	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	家族と社会	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	世界のなかの日本経済	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	法と社会	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	日本の企業	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	現代社会と健康	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
	メディアの社会学	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間
測定・実験で学ぶ人間と社会	総合教育科目 B (人間と社会)	現代社会と人間	
心と社会	文化と社会の心理(社会・集団・家族心理学)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	性格心理学入門(感情・人格心理学)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	認知のしくみ(知覚・認知心理学)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	人間と宗教	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	行動と学習の心理(学習・言語心理学)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	対人行動の影響と意味	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	ゲームで学ぶ社会行動	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	日常の中の不思議を探す(演習)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	教育と発達心理学(発達心理学)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	教育と発達心理学(演習)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
	心理学・認知科学と人間(心理学概論)	総合教育科目 B (人間と社会)	人間と知識・思想
社会と人権	エスニック・スタディ応用編	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	現代の部落問題	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	メディアと人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	部落解放のフロンティア	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	部落差別の成立と展開	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	グローバル化と人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	障がい者と人権Ⅰ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	障がい者と人権Ⅱ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	ジェンダーと現代社会Ⅰ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	ジェンダーと現代社会Ⅱ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	エスニック・スタディ入門編	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	クィアスタディーズ入門	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	企業と人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	地球市民と人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	エスニック・スタディ(演習)	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	人権と多様性の研究(演習)	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	労働と人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	人権問題研究演習Ⅰ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	人権問題研究演習ⅠⅠ	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
	平和と人権	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権
ワークショップと講義で学ぶ人権基礎講座	総合教育科目 B (人間と社会)	社会と人権	

○主題科目

科目群：歴史と文化

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
地域と文化	都市の地理学	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	文化とコミュニケーション	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	環境と文化	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	アジアの文化	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	西洋の文化	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	民族と社会	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	観光と文化	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	アジアの地域と文化（演習）	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	日本事情ⅠA	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	日本事情ⅠB	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	日本事情ⅡA	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	英語で学ぶ日本事情	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	音楽と対話	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
大阪学	歴史のなかの大阪	総合教育科目A	都市・大阪
	大阪の自然	総合教育科目A	都市・大阪
	大阪の都市づくり	総合教育科目A	都市・大阪
	大阪の地理	総合教育科目A	都市・大阪
	大阪落語への招待	総合教育科目A	都市・大阪
歴史と文化・芸術	日本社会の歴史	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	東洋社会の歴史	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	西洋社会の歴史	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	現代の歴史	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	ことばの歴史	総合教育科目B（歴史と文化）	歴史
	アーツマネジメント	総合教育科目B（歴史と文化）	地域と文化
	日本の古典文学Ⅰ	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	日本の古典文学Ⅱ	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	東洋の文学	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	西洋の文学	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	日本の近代文学	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	芸術の世界	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	東洋美術の流れ	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	西洋美術の流れ	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
	音楽の諸相	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術
視覚文化の世界	総合教育科目B（歴史と文化）	文学と芸術	

○主題科目

科目群：自然と情報

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
自然と人間	科学と社会	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	現代科学と人間	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	心と脳（神経・生理心理学）	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	ドキュメンタリー・環境と生命	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	実験で知る自然環境と人間	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	森林環境と人間社会	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	21世紀の植物科学と食糧・環境問題	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	植物の機能と人間社会	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
情報と人間	植物と人間（演習）	総合教育科目B（自然と人間）	自然科学と人間
	情報基礎	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	プログラミング入門	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	情報の探索と利用	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	地図と地理情報	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	情報化の光と影	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	社会と統計	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
	ジオ・リテラシー入門	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間
データリテラシー	総合教育科目B（情報と人間）	情報と人間	

○主題科目

科目群：ソーシャルイノベーション

主題	科目	旧科目群 【平成30年度以前】	旧主題 【平成30年度以前】
ソーシャルイノベーション	コミュニケーション概論	総合教育科目A	特別枠
	芸術とイノベーション	総合教育科目A	特別枠
	プログレッシブ・ライティング	総合教育科目A	特別枠
	プログレッシブ・スピーキング	総合教育科目A	特別枠
	国際協働演習	総合教育科目A	特別枠
	ソーシャルイノベーション入門	総合教育科目A	特別枠
	Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	総合教育科目A	特別枠
	Field Research: Social Innovation	総合教育科目A	特別枠
	Practicum: Social Innovation for Global Citizen	総合教育科目A	特別枠
	Introduction to Japanese Culture	総合教育科目A	特別枠
Japan Studies: Language and Society	総合教育科目A	特別枠	

5. 地域志向系科目

2015年度以降の入学生のみ、「地域志向系科目」として指定されている科目から、2単位以上を修得することが必要となります。

(詳しくは所属学部の履修案内を参照)

地域志向系科目：

医学部生(医学科および看護学科)：医学部の履修案内を参照。

医学部生以外：下記の科目の中から選択。

2021年度「地域志向系科目」

区分	科目群	主題	科目名	開講期等	
ナビゲーション科目	キャリア・学習デザイン科目	—	大阪の知(学長特命科目)	後：水5	
		—	学びのデータから見る大阪市大	後：木4	
	リベラルアーツ科目	社会科学	現代の地理学	後：水3	
		社会科学	観光研究入門	前：水3	
主題科目	環境・都市と生命	人間と環境	人間と居住環境	(R3休講)	
		人間と環境	環境と経済	(R3休講)	
		都市と人間	現代都市論	後：木3	
		都市と人間	都市の経済とビジネス	後：金3	
		都市と人間	国際地域経済と都市	後：木4	
		都市と人間	都市・地域政策	後：金3	
		都市と人間	市大都市研究の最前線	後：金4	
		都市と人間	コミュニティ防災	前：水5	
		都市と人間	都市生活と人間福祉	(R3休講)	
	人間と社会	現代社会と人間	都市的世界の社会学	前：水3	
		現代社会と人間	現代の社会問題	後：月2	
		社会と人権	現代の部落問題	後：金1	
		社会と人権	部落解放のフロンティア	後：金2	
		社会と人権	部落差別の成立と展開	前：金1	
		社会と人権	エスニック・スタディ入門編	前：金2	
	歴史と文化	歴史と文化・芸術	日本社会の歴史	後：火3	
		歴史と文化・芸術	アーツマネジメント	前：月2	
		地域と文化	都市の地理学	前：月3	
		地域と文化	環境と文化(平成29年度以降履修用)	前：木4	
		地域と文化	観光と文化	後：水3	
		地域と文化	音楽と対話	前：火4	
		大阪学	歴史のなかの大阪	前：火3	
		大阪学	大阪の都市づくり	前：金5	
		大阪学	大阪の自然	後：金5	
		大阪学	大阪の地理	前：水5	
		大阪学	大阪落語への招待	前：水5	
	自然と情報	自然と人間	植物と人間：演習	前：集中	
		情報と人間	ジオ・リテラシー入門	前：集中	
		情報と人間	地図と地理情報	後：火2	
	—	—	—	大阪の空間文化論	(廃止)

Ⅲ 初年次セミナー、外国語科目、健康・ スポーツ科学科目の履修案内等

1. 初年次セミナー

初年次セミナーについて

「初年次セミナー」は、新入生の皆さんが大学で学ぶにあたってまず身につけておくのが望ましい、学び・考えるためのマナーについて、とともに思索する時間として用意されているものです。少人数のクラス編成で Active Learning を行う時間でもあります。

令和3年度は7クラスが開講されます。下記の共通の到達目標と特徴を持っていますが、具体的な授業内容はそれぞれ異なっていますので、履修する際には注意してください。また、2つ以上の初年次セミナーを履修することはできません。

【初年次セミナーの到達目標】

- ・異なる学部の学生との議論等を通じて興味関心の幅を広げ、自分の考え方や態度を相対化できること
- ・これからの人生において大学生活が持つ意義を広い視野から考えられるようになること
- ・異なる考え方や知識をもつ人々と対話・コミュニケーションができること
- ・情報検索、レポート執筆等のアカデミック・スキルを活用・増強させること

【初年次セミナーの特徴】

上記の到達目標を実現するため、初年次セミナーは次のような授業のあり方を共通して持っています。

- ・どのような問題に取り組むかについて、学生自身が考えて決定すること
- ・設定した課題・問題について、学生自身が調査等を行うこと
- ・調べた課題について議論や発表を行うこと
- ・レポートや報告を作成すること

2. 英 語

英 語 English

(2019年度以降入学用)

カリキュラム概要

自立的言語使用者・自律的言語学修者の育成を目指す英語教育

本学では、ヨーロッパ共通言語参照枠（CEFR）が基盤としている行動中心主義的言語観をもとに、学修者が大学生活において直面する課題を、独力、もしくは周りの人と協力しながら言語活動を通して遂行するために必要な英語のコミュニケーション言語能力を養成、強化することを目指している。コミュニケーション言語能力とは、高校までで身につけた文法能力である言語構造能力

（linguistic competences）、TPOに応じた適切な言葉の使い方ができる社会言語能力

（sociolinguistic competences）、および、つながりやまとまりのある話ができる語用論的能力

（pragmatic competences）の3つからなる。本学の英語教育は、これらのコミュニケーション言語能力を駆使して、与えられた課題を遂行できるような自立的言語使用者の育成を目的とする。

この考え方に基づいた英語のカリキュラムは、1年生、2年生ともに25名～30名程度の習熟度別クラス編成で、必修科目のFreshman English（FE）が1年生で4時間、同じく必修科目のSophomore English（SE）が2年生で2時間の合計6時間提供される。1年生、2年生ともに、CEFRに準拠したCan-doリストをもとに、言語は学ぶだけのものではなく、使うものであるという考え方を反映した言語活動を充実させた授業を行う。

1年生の授業では、全クラスを英語を母語とする教員が担当し、CEFRに準拠したレベル別の統一教科書、および統一シラバスを使用した教育を行う。月曜日は、リスニングとスピーキング、水曜日は、リーディングとライティングを中心とした授業を展開し、学修者がバランスよく言語活動を行うことができるような学修環境作りを行い、それに関わる3つのコミュニケーション言語能力の育成を行う。加えて、月曜日と水曜日の学修内容を連携させることにより、自立的言語使用者の効果的な育成ができるカリキュラムを目指す。

2年生の授業では、全クラスを日本語を母語とする教員が担当し、リーディングとライティングを中心とした授業を展開する。日本語母語話者である特性を生かし、あえて日本語を介した和訳、翻訳等の言語活動を通して言語機能や形式に積極的な意識を向けることで育つ言語に対する感性又は意識的な知識、言語に存在するパターンを知覚し、他の言語と比較する能力、メタ言語を操る能力、言語使用について持っている直感や見識をメタ認知に変換する能力（Language Awareness）を高め、コミュニケーションにおいて言語をうまく操る創造的な力、いわば、多元的な言語力を強化しながら、上級レベルの自立的言語使用者の育成を目指す。授業内ではリーディングとライティングに焦点をあてるが、授業外でのICT教材の積極的活用により学修者がバランスよく言語活動を行える環境作りを行う。

グローバルマインドと視野をもった人材育成を目的とした市大の英語教育においては、これまでのような多言語主義に基づいた複数の言語を独立して別々のものとして捉えるのではなく、英語の学修においても、それを母語の対象化の機会と捉え、同時に英語は外国語の一つにすぎず、他の外国語の存在を意識させること、また、英語話者も画一的存在ではなく地域性や文化的背景の多様性に目を向けさせる複言語主義的なアプローチをとる。このアプローチのもとでは、言語学修は学校教育にとどまらず生涯にわたり続くものと捉え、「自律した学修者」の育成を目標とする。この目標を達成するために、市大の英語教育においては、LMSを利用し、E-Language Portfolioを授業内、授業外で学修者が主体的に活用できる環境を作り、加えて、学修者に「自律的学修」を習慣化するために、ICT教材、および、言語活動を実践できるEnglish Caféを授業時間外の学修の場として積極的に提供する。

英語カリキュラム編制表

必修科目（※1）				選択科目
		月曜	水曜	
1年	前期	FE I	FE II	Advanced English (AE)
	後期	FE III	FE IV	
2年	前期	SE I		
	後期	SE II（※2）		

※1 ただし、学部によっては選択必修科目となる。詳細は所属学部の履修要覧を確認すること。

※2 ただし、医学部医学科および看護学科は2年前期に開講する。

○単位数：各科目とも1単位。

○クラス指定制（共通テスト等の成績による）である。クラス分けは学期当初又はそれまでに OCU UNIPA および各種掲示板に掲示する。

○FE I～IVおよびSE I・IIのいずれかの成績が「F (E)」（不合格）又は「欠」であった者は、その科目については「再度履修者向けクラス」で履修しなければならない。

※2018年以前の入学生でCE I～VIのいずれかの成績が「F (E)」（不合格）又は「欠」であった者は、CEの「再度履修者向けクラス」を履修すること。

クラス分け表

FE I～FEIV

	CL	EJ	SMH	TN
Advanced	a	a	a	a
Upper Intermediate	b～e	b～e	b～e	b～e
Intermediate	f～i	f～i	f～i	f～i
Lower Intermediate	j～n	j～n	j～n	j～l
Elementary	o	o	o	m

SE I～SE II

	CII	EII	JII	LII	SII	TII	HII	MII	NII
Advanced	a～b	a～b	a～b	a～b	a～b	a～c	a	a～c	a・b
Intermediate	c～e	c～e	c～e	c～e	c～e	d～g	b～c		
Elementary	f～h	f～h	f～g	f～g	f～g	h～k	d～e		

※履修および単位習得にかかる留意事項

○正規クラス

「FE I～IV」および「SE I・II」の単位を修得するためには、各授業期間中に実施される「共通テスト」を必ず受験しなければならない。共通テストの詳細は OCU UNIPA および各種掲示板に掲示を行うので、各自で確認すること。

○再履修クラス

再履修クラスの履修を希望する者は、必ず履修登録期間中に OCU UNIPA から履修登録を行い、各学期の初回授業に出席すること。初回授業に出席しなかった者は、履修を許可しない場合があるため十分注意すること。

◎Advanced English (AE)

AE は、言語活動実践強化科目、リテラシー強化科目、キャリア形成科目の3つのカテゴリーに分かれる。言語活動実践強化科目は、FE および SE に加えて、さらなる言語活動を実践したい学修者のための科目である。リテラシー強化科目は、学修者の単なるツールとしての語学を超えた高度なリテラシーの習得につながる科目である。

キャリア形成科目は、学修者の留学、就職につながる外部試験の対策を目的とした科目である。提供内容は科目ごとに異なるので、各自の目的、および習熟度に応じて適切な科目を選択することが大切である。

○AE 科目一覧

分野	科目名
言語活動実践教科科目	AE : Writing
	AE : Presentation
	AE : Discussion
	AE : Reading
リテラシー強化科目	AE : Global Understanding I : Literature
	AE : Global Understanding II : Communicative Grammar
	AE : Global Understanding III : Media English
	AE : Global Understanding IV : Comparative Culture
	AE : Global Understanding V : ESDa
	AE : Global Understanding VI : ESDb
	AE : Global Understanding VII : ESDc
キャリア形成科目	AE : TOEFL I
	AE : TOEFL II
	AE : TOEIC

・ AE の履修方法について

AE 科目の受講を希望する者は、履修登録期間中に OCU UNIPA にて履修登録をすること。

ただし、リテラシー強化科目である Global Understanding I～VIIについては、一定の習熟度を満たした者だけの受講を認める科目とする。受講を希望する者は OCU UNIPA にて受講登録をするとともに、受講者の客観的英語習熟度を示す外部試験等の証明書*を4月3日までに共通教育担当に提出すること。

*2021 年度新入学生が前期のリテラシー強化科目の受講登録をする場合、センター試験または、入学時の Versant Placement テスト未受験者のみ客観的英語習熟度を示す証明書を提出すること。

*2021 年度新入学生が後期のリテラシー強化科目の受講登録をする場合、前期末に行われる Versant Placement テスト未受験者のみ客観的英語習熟度を示す証明書を提出すること。

*在学学生は Versant Placement テストのスコアを保持していない者のみ、客観的英語習熟度を示す証明書を提出すること。

各科目とも 25 名を上限とする。定員を超えた場合は抽選とし、抽選後の取り消しは一切認めない。

・2018年度以前入学の学生について

AE科目は2018年度以前入学の学生には Advanced College English (ACE) 科目として提供される。2018年度以前入学の学生で履修を希望する者は、下記の対応表を参照すること。

○AE科目・ACE科目 対応表

科目名 (2019年度以降入学生)		科目名 (2018年度以前入学生)
AE : Discussion	→	ACE: Discussion
AE : Global Understanding I : Literature	→	ACE: Literature
AE : Global Understanding II : Communicative Grammar	→	ACE : Global Understanding II : Communicative Grammar
AE : Global Understanding III : Media English	→	ACE: Media English
AE : Global Understanding IV : Comparative Culture	→	ACE: Comparative Culture
AE : Global Understanding V : ESDa	→	ACE : Global Understanding V : ESDa
AE : Global Understanding VI : ESDb	→	ACE : Global Understanding VI : ESDb
AE : Global Understanding VII : ESDc	→	ACE : Global Understanding VII : ESDc
AE : Presentation	→	ACE: Presentation
AE : Reading	→	ACE: Intensive Reading
AE : TOEFL I	→	ACE: TOEFL80
AE : TOEFL II	→	ACE: TOEFL80+
AE : TOEIC	→	ACE: TOEIC650
AE : Writing	→	ACE: Critical Writing

3. 新修外国語

(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語、日本語)

新入生諸君のほとんどは、中学、高校を通じて英語を学んで来たことと思う。そのため、外国語といえば英語と考えがちだが、もちろん外国語は英語だけではない。世界には実にさまざまな言語が存在し、それぞれの言語は、それぞれ固有の文化を生み出してきた。世界的な交流がますます活発になるにつれ、世界の諸地域の言語と文化を理解することは、いよいよ重要度を増しつつある。英語だけでは十分な国際交流、国際理解は達成できないのである。大学ではこのような観点から、広く世界への視野を開くために、さまざまな外国語の授業を開講している。

新修外国語(英語以外の外国語)を学ぶことは、新しい言語を読み、書き、聞き、話す実際的能力を身につけることを意味するが、同時に、英語とは異なった外国語の仕組みを学ぶことにより、言語そのものに対する新たな認識を得ることをも意味する。すなわち、英語に加えて新たな外国語を学ぶことで、日本語や英語を新たな視点から眺め、諸言語に共通の要素や、あるいはそれぞれの独自性を理解し、また諸言語の差異が何に由来するかということについても学ぶであろう。また、それぞれの言語には、地球上のその言語を話す地域の人々のものの見方、考え方が現れているので、各言語を学ぶことによって、その地域の人々の真の姿を理解する道も開けてくるのである。言語のこのような学習を通じて、学問に必要な知性も、自然に錬磨されていくことになるだろう。諸君は大学生となったのだから、二つ以上の外国語を修得し、言語に対するもっと能動的で自由な姿勢を養っていくべきであろう。そのことが、外国語コンプレックスから抜け出させ、ひいては英語学習にも好結果をもたらすことになるだろう。

外国語の学習は、若いときほど容易に身につくものである。将来諸君が外国に行き、あるいは外国人と接触し、あるいは外国語のテキストを読む必要にせまられてから、当該の言語を学ばなかったことを悔やんでも遅いのである。語学は、かりに目先の実用の場がない場合も、基礎を修得しておけば、必要なときに自力での学習が可能である。大学で新修外国語を学び、知的財産を蓄え、幅の広い豊かな人間として、自らをつくりあげてくれることを諸君に期待する。

第 1 部

新修外国語履修の仕方について

ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語教育編成表

新修外国語の履修には、学部により、「基礎」をコアとした次のA、B二つのパターンがある。
提供科目と提供年次の関係を図示すると、以下のようになる。

(どのパターンをとるかは、各学部で異なるので、所属学部の履修規程に基づくこと)

A.

1年次前期	基礎1・基礎2 Basic1・Basic2	応用1A Applied1A
1年次後期	基礎3 Basic3 基礎4 Basic4	応用2A Applied2A
2年次以降	特修1 Specialized1 特修2 Specialized2 特修3 Specialized3 ・ ・ ・	

B.

1年次前期	基礎1・基礎2 Basic1・Basic2	
1年次後期	基礎3 Basic3 基礎4 Basic4	
2年次前期	応用1B Applied1B	特修1 Specialized1
2年次後期	応用2B Applied2B	特修2 Specialized2 特修3 Specialized3 ・ ・ ・

2年次以降

三重線で囲まれた部分は必修科目

二重線で囲まれた部分は学部によって必修科目

単線で囲まれた部分は自由選択科目

日本語教育編成表（留学生対象）

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
1 A	1 B	3 A	3 B
2 A	2 B	4 A	4 B
		5 A	5 B

§ 1. 標準的履修の場合

I. ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語

1. 1年次前期で、Aパターンの学部学生は「基礎1」「基礎2」（合計2単位）および「応用1A」（1単位）を、Bパターンの学部学生は「基礎1」および「基礎2」（合計2単位）を履修すること。なお、「基礎1」「基礎2」はペアの担当者により進度を合わせて授業が行われる同時履修科目である。月曜日に提供されている「基礎1」と、水曜日に提供されている「基礎2」を両方とも履修しなければならないが、どちらか片方だけを履修することはできない。したがって、単位の認定も両方合わせて行われ、合格すれば2単位、不合格の場合は0単位となる。
2. 1年次後期で、Aパターンの学部学生は「基礎3」「基礎4」および「応用2A」（各1単位）を、Bパターンの学部学生は「基礎3」および「基礎4」（各1単位）を履修すること。
 なお、新修外国語では、グレード制を採用しており、「基礎1」「基礎2」の単位を修得していなければ、Aパターンの場合は「基礎3」「基礎4」および「応用2A」を、Bパターンの場合は「基礎3」および「基礎4」を履修することができないので、十分注意すること。
3. Bパターンの学部学生は、2年次前期で「応用1B」（1単位）を、2年次後期で「応用2B」（1単位）を履修すること。
 なお、「応用1B」および「応用2B」は「基礎3」および「基礎4」を受講していることを前提に授業が行われる。
4. さらに学びたいという意欲のある2年次以上の学生のために、「特修」（2単位）が提供されている。各学生は、複数提供される科目を複数回、選択することができる。
 なお、「基礎3」「基礎4」のいずれかの単位を修得していなければ「特修」を履修することができないので、注意すること。

備考

高校での既習者ならびに帰国生徒の履修に関しては、所属学部担当に願い出て、相談すること。

II. 日本語

「日本語」は留学生を対象とする新修外国語である。

A：新修外国語として、「日本語」だけを履修する場合

1. 1年次前期で1A、2Aの2科目、1年次後期で1B、2Bの2科目をそれぞれセットで登録・履修することが望ましい。
 2年次も同じで、前期に3A、4Aを、後期に3B、4Bをセットで登録・履修することが望ましい。
2. さらに、非漢字文化圏の留学生のために、2年次前期で「5A」が、後期で「5B」が提供されている。
3. 学部によっては、必修の単位数が異なる。
 8単位の場合は、「1A、1B、2A、2B、3A、3B」＋「4A～5Bから2科目」
 6単位の場合は、「1A、1B、2A、2B」＋「3A～4Bから2科目」
 4単位の場合は、「1A、1B、2A、2B」

B：「日本語」と「他の新修外国語」を同時に履修する場合

1. まず、日本語「1A、1B、2A、2B」を優先的に登録すること。
2. 学部指定の新修外国語のクラスと重なる場合には、他学部指定の新修外国語クラスに登録すること。

§ 2. 再度履修の場合

1年次提供の「基礎1」「基礎2」「基礎3」「基礎4」「応用1A」「応用2A」の不合格者は、2年次で、不合格であった科目を再度履修すること。なお、平成28年度以前に入学し、「基礎1・2」が不合格であった者については「基礎1」「基礎2」の両方を履修すること。2年次提供の「応用1B」「応用2B」の不合格者は、3年次で、不合格であった科目を再度履修すること。

○外国語科目のクラス分け

英語のクラス分け表

*別途掲示によること。

新修外国語クラス分け表

*クラス内の数字は、各所属学部 of 学生番号下3桁を表す。

科目		ドイツ語				フランス語			
学部	クラス	基礎1・基礎2 基礎3・基礎4	応用1A 応用2A	応用1B 応用2B	特修 (12科目)	基礎1・基礎2 基礎3・基礎4	応用1A 応用2A	応用1B 応用2B	特修 (10科目)
商学部		1クラス	/	1クラス	1クラス	1クラス	/	001~128 129~終	1クラス
経済学部	a	1クラス	/	/		1クラス	/	/	
	b								
法学部	a	001~95	001~95	/		1クラス	1クラス	/	
	b	96~終	96~終						
文学部	a	001~80	001~80	/		001~80	001~80	/	
	b	81~終	81~終						
理学部	a	数学、生物	※注参照	/		1クラス	※注参照	/	
	b	物理、地球							
	c	化学、理科選択							
工学部	a	機械	/	/		1クラス	/	/	
	b	電子・物理 建築(001~017)							
	c	電気情報 建築(018~終)							
	d	化学バイオ							
	e	都市							
医学部看護学科		1クラス	/	/	/	/	/		
医学部		1クラス	/	/	1クラス	/	/		
生活科学部	a	1クラス	/	/	1クラス	居住環境	/		
	b					食品栄養 人間福祉			

※このクラスの科目を履修しようとする理学部学生は、当該科目の授業担当者に履修についての相談をすること。

新修外国語クラス分け表 *クラス内の数字は、各所属学部/学生番号下3桁を表す。

科目		中国語			ロシア語			朝鮮語					
学部	クラス	基礎1・基礎2 基礎3・基礎4	応用1A 応用2A	応用1B 応用2B	特修 (10科目)	基礎1・基礎2 基礎3・基礎4	応用1A、2A 応用1B、2B	特修 (4科目)	基礎1・基礎2 基礎3・基礎4	応用1A、2A 応用1B、2B	特修 (4科目)		
商学部	a	001～055	/	001～055	/	2クラス	/	/	3クラス	/	/		
	b	056～110		056～110									
	c	111～165		111～165									
	d	166～終		166～終									
経済学部	a	001～055	/	/	/	2クラス	/	/	3クラス	/	/		
	b	056～110										/	
	c	111～165											/
	d	166～											
法学部	a	001～95	001～95	/	/	/	/	/	/	/			
	b	96～終	96～終										
文学部	a	001～85	001～85	/	/	/	/	/	/	/	/		
	b	86～終	86～終										
理学部		※注参照			1クラス		各1クラス	1クラス		各1クラス	1クラス		
工学部	a	機械 電子・物理	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	b	電気情報 化学バイオ											
	c	建築											
	d	都市											
医学部看護学科		1 クラス			/	/	/	/	/	/	/		
医学部	a	001～45	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	b	46～終											
生活科学部	a	001～60	/	1 クラス	/	/	/	/	/	/	/		
	b	61～終		1 クラス									

※このクラスの科目を履修しようとする理学部学生は、当該科目の授業担当者に履修についての相談をすること。

ドイツ語 German

カリキュラム概要

ドイツ語は、今日、一億人以上の人々によって話され、ドイツはもとより、オーストリア、スイス、リヒテンシュタインで公用語となっている。ドイツ語は、英語と同じ系統に属する言語であり、とりわけすでに英語を学んだ諸君には習得が容易である。発音はほぼローマ字読みに近く、簡単な原則になじめば、短期間で正確に発音できるようになる。文の構造も英語以上に理論的であり、明快である。このような言語を学ぶことは、それ自体が新鮮な体験であると同時に、すでに学んだ英語や、ひいては日本語に対しても新たな視点をもたらす、その理解をいっそう深めてくれることであろう。

すでに東西ドイツが統一され、ヨーロッパ全体が一つに統合されつつある現在、ドイツ語は、政治・経済をはじめとするあらゆる分野で、ますます重要な役割を果たすことが予想される。従って、諸君が将来社会で幅広く活動する際に、身につけたドイツ語の能力はさまざまな局面で有効性を発揮するであろう。またドイツはこれまで、自然科学や社会科学の分野で多くの卓越した成果を生み、哲学・文学・音楽・映画など、豊かな文化を実らせてきた。相対性理論のアインシュタインやロケット工学のフォン・ブラウン、あるいは精神分析学のフロイト、ユングなど、例をあげてゆけばきりががない。ドイツ語を学ぶことは、現在も盛んなこれらの学術・文化の実相に直接触れることでもあり、これから諸君が専門課程でさまざまな分野の学問を学ぶ上で大きな刺激となることであろう。

外国語の学習は、世界に向けて新しい窓を開くことである。諸君が、ドイツ語の学習を通して、より広い視野と国際性を身につけることを願ってやまない。

フランス語 French

カリキュラム概要

郵便、料理、オリンピック、ファッション、欧州会議、美術……。これらの分野では、伝統的にフランス語が重要なコトバであり続けてきました。もちろん、映画、文学、音楽といったジャンルでも大きな役割を果たしてきましたし、その使用範囲（フランス語圏会議参加は53ヶ国・地域）、使用人口（第1言語+第2言語使用者2億6千万人）、使用機関（国連作業語、欧州議会公用語）を加味した有用度において、英語につぐ国際語の地位を占めています。「ノルマンディー侵攻」によって250年間イングランドのことばがフランス語だったせいで、英語語彙の30%はフランス語から流入したものですし、文法にも影響を残しました。

また最近のフランスにおける「ニッポン」には、アニメや漫画、自動車、精密機器のほかに、伝統文化、ファッション、さらには文学までも進出しているのですが、フランス語を学ぶみなさんは、新たな日本文化紹介者になる可能性も持つことになるわけです。

中国語 Chinese

カリキュラム概要

中国は全欧州の面積に匹敵する国土に、十三億を超える人口を擁している。近年、急速な経済発展をとげており、アジアの隣人として、我々の生活とも密接な関係を持つ存在となっている。中国との関係は今後ますます深まっていくだろう。より良い関係を築いていくためには、お互いを知ることが不可欠だが、それにはまず言葉—中国語を学ぶことが第一歩となる。

大学で新たな外国語を学ぶことは、言葉を通してその国の文化、社会のあり方を理解し、国際的視野を広げることにつながっている。中国語を学ぶことによって、長い歴史と様々な文化を持つ中国を理解する糸口として欲しい。

ロシア語 Russian

カリキュラム概要

1990年代の経済危機以後のロシア社会は、大きな変貌を遂げ、かつての混乱や暗いイメージは過去のものとなったといえるでしょう。その経済的な潜在性ととともに、文化的・政治的発言力を強めているロシアから目がはなせません。また、ロシアはヨーロッパだけでなく、アジア、特に極東アジアにも目を向けています。日本アニメは相変わらず圧倒の人気を保ち、村上春樹など日本作家の本が書店に並び、日本料理は大人気です。ロシアの魅力は何か、と聞かれたら、かつては、文学（ツルゲーネフ、トルストイ、ドストエフスキイ、チャーホフ、ゴーリキイなど）という答えが多かったように思われますが、広大なロシアの自然、幻想的な白夜の夕暮れ、チャイコフスキイ、ラフマーニノフ、ショスタコーヴィチなどの音楽、世界最高峰のロシア・バレエ、伝統的なロシア演劇、有力選手を輩出するロシアのフィギュアスケート、ロシア語で接すると心から打ち解けてくる素朴な人々など、ロシアの魅力は尽きることがありません。ロシア語は国連の公用語のひとつで、世界一広い国土を有する隣国の言葉です。ソ連の崩壊から20年以上たちましたが、ロシアはつねに変化し続けています。ぜひロシア語を学んで、新しい世界への扉を開きましょう。

朝鮮語 Korean

カリキュラム概要

朝鮮語は構造や語彙の成り立ちにおいてもっとも日本語に近い言語です。また、文化的にもともに漢文化の強い影響のもとに発展してきました。今日、政治・経済をはじめ、様々な分野の結びつきは高まる一方であり、年間三百万以上の人々が日韓を往来していることはよく知られています。このような時代において、朝鮮語の実用性とニーズは著しく高まりました。正しい相互理解は言葉から始まります。ひとり立ちできる語学力をめざしましょう。

日本語 Japanese

カリキュラム概要

日本語は、他の言語と同様に、じつに奥の深い言語である。ことばが文化と密接に関連していることを考えれば、日本語の習得は日本文化・日本社会の理解とも無縁ではない。本講座は、留学生の日本語力向上と、それに付随する日本文化理解を目的としている。

留学生にとって日本語の習得は容易なことではない。もちろん「日本語の習得」といっても、その内容も基準も、状況に応じて様々である。日常生活に必要な会話から、手紙や役所の届け出の書類を書くこと、テレビなどのメディアの中で使われる日本語の新しい言葉を通しての趣味・娯楽など、個々人の必要度に応じて、どこが「習得」の基準になるかが決まる。しかしここでは、研究活動や大学生活において必要な日本語の習得をめざしている。

大学生活を実り豊かなものにするため、学習活動や研究活動のために必要となる日本語能力を身につけること。つまり、学習活動に必要な日本語能力とは、講義を聞き、理解する、ノートを取る、自分の疑問点を日本語で表現する能力である。また、研究活動に必要な能力とは、専門書を読んで要約し、自分の問題意識を絞ってゼミで発表する、質疑応答してディスカッションする技術、さらにはレポートをまとめたり、論文を書く能力である。そして、本講座の最終目標は、言葉の学習を通して、日本語の豊かさを知り、ことばや日本文化や日本社会の特質や特性を考えて、個々人の専門分野や個人研究のなかでさらに問題意識を追求していくことである。

「日本語1～5」ではそのような日本語能力の養成を、幅広い観点・多彩な角度からおこなう。なお、各講座、内容や目的が異なるので、留学生は順次全てを履修することが望まれる。なお「日本語5」は短期留学や交換留学生を対象とした科目である。

4. 健康・スポーツ科学科目

健康・スポーツ科学

Health, Exercise and Sport Sciences

学習の意義

スポーツが持つ価値は、従来の「汗を流して鍛錬を重ね、技能を高めよう」というイメージから大きく変革してきている。すなわち、生活習慣病の予防など心身の健康への効果だけでなく、スポーツを通じて我々は目標に向けて試行錯誤する力、チームや競技のコミュニケーションの中で他人を思いやる心などを養うことができる。発育発達の完成期を迎えるとともに豊かな人間性を構築し、これからの社会の担い手となろうとする大学生が、新しい時代に即した健康とスポーツの情報や科学的な身体運動の理論と実践法を学び、かつ体験することは、健康的で活動的なライフスタイルを核に充実した社会生活を営むために必要不可欠なものである。

本科目では、1) 健康・スポーツ科学講義、2) 健康・スポーツ科学実習を通して、疾病の予防、健康・体力の維持・増進に関する知識と実践法を習得し、生涯を通してスポーツや運動に親しむ習慣を獲得することを目的としている。

○ 健康・スポーツ科学科目の履修について

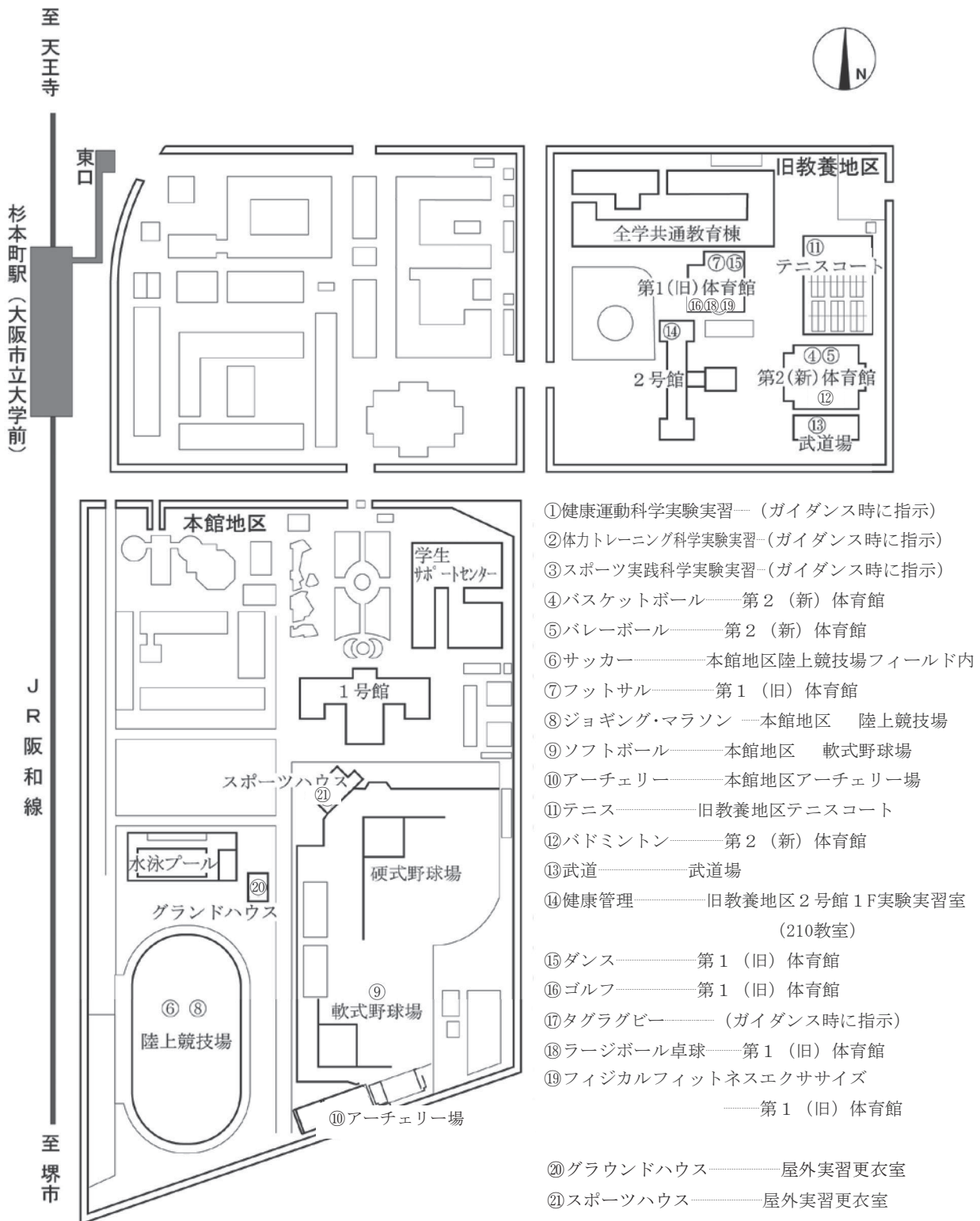
- (1) 健康・スポーツ科学科目の履修については、原則として所属学部の指定に従って履修することが望ましい。
- (2) 健康・スポーツ科学科目の単位は、1・2年次の間に修得することが望ましい。
- (3) 健康・スポーツ科学講義（以下「講義」という）の開講計画の説明は、第1週時の講義授業時に行う。
- (4) 講義の履修希望者が授業定員を上回る場合、抽選により履修を制限することがある。
- (5) 健康・スポーツ科学実習（以下「実習」という）を履修しようとする者は、希望する種目をOCU UNIPAより登録する。定員超過となった種目については抽選を実施し、抽選結果ならびに定員に余裕のある種目についてOCU UNIPAに掲示する。抽選に落選し、定員に余裕のある種目の履修を希望する者は、該当科目の第1週時の実習ガイダンスにて行われる再抽選に参加しなければならない。
- (6) 実習の内容の説明および人員編成は、第1週時の実習ガイダンスにて行う。
- (7) 実習は、半期に2単位を修得することはできない。
- (8) 同じ実習は、原則として履修することができない。
- (9) 実習1は初心者（ビギナー）向けの内容であり、実習2は経験者（アドバンス）向けの内容である。
- (10) 実習を履修しようとする者は、健康診断を受けなければならない。
- (11) 実習を履修しようとする者は、各自で傷害保険等に加入しなければならない。
- (12) 健康上の事由により、実習の履修が困難と認められる者に対しては、「健康管理1」を開講している。
- (13) 健康上の事由により、学期途中で実習を履修できなくなった者は、担当教員の指示を受けなければならない。特に、1ヶ月以上にわたる場合は、医師の診断書を提出し、担当教員の指示を受けなければならない。
- (14) 特別な事由により、学期途中で履修した実習を変更する場合（健康管理1への変更等）は、新・旧担当教員の承認を得た上、実習変更届を所属学部の事務室に提出しなければならない。
- (15) 履修する担当教員へ提出する「実習選択カード」は、都市健康・スポーツ研究センターが提供したカードでなければならない。
- (16) 実習に関するその他詳細については、第1週時に行う実習ガイダンスにおいて説明するので、必ず出席しなければならない。その日時・場所については、別途OCU UNIPAに掲示する。

注意事項

- 1) 健康・スポーツ科学実習では、必ず運動靴および運動着（水泳は水着）に更衣すること。
- 2) 体育館、卓球場における実習は、すべて上履き専用の運動靴を使用すること。
- 3) テニス実習を履修する者は、必ずテニスシューズを使用すること。
- 4) 実習中における各自の貴重品の取り扱いについては、盗難予防のため、担当教員の指示に従うこと。
- 5) 前期実習の場合は、実習によっては実習期間中に短期間の水泳を実施することがある。ただし何らかの事由により、水泳を受けることが不可能な者は、5月末日までに担当教員に届け出ること。
- 6) 健康・スポーツ科学科目についての連絡事項（教室変更、休講等）は、OCU UNIPAに掲示するので、見落とさないよう注意すること。

○実習授業時の集合場所

(注) 前期・後期第1週は実習ガイダンスを行う。実習ガイダンスの場所はOCU UNIPAに掲示する。



IV 全学共通科目授業時間割表

授業時間割表の見かた

科目欄は、

その曜日・時限に担当されている開講科目を表している。

ただし、下記の科目は、指定されたクラスの科目を両方とも履修しなければ単位を修得できないので、注意すること。

◎新修外国語の基礎1および基礎2

◎基礎物理学Ⅰ(週2日開講)

◎基礎物理学Ⅱ(週2日開講)

クラス欄は、

当該科目を履修できる、あるいはしなければならない各学部学生のグループを示している。

(例)	全	全学部		全文	文科系の全学部					
J I b	「再」	「再度履修」		全理	理科系の全学部					
① ② ③	①	C	商学部	E	経済学部	J	法学部	L	文学部	
		S	理学部	T	工学部	M	医学部医学科	N	医学部看護学科	
S II 物(数)		H	生活科学部							
① ② ④	②	I~IV :1~4年次 低 :原則として1・2回生								
① 学部の略称	③	アルファベット小文字によるクラス分け。外国語科目等に使用される。								
② 履修年次		詳細はシラバスに記載されている。								
③ クラス分け	④	学科の略称によるクラス分け。外国語科目・基礎教育科目に使用される。								
④ 学科の略称		()のない学科は必修科目。()のある学科は選択もしくは選択必修科目であることを示す。								
学科の略称	理	数	数学科	物	物理学科	化	化学科			
		生	生物学科	地	地球学科	選	理科選択			
	工	機	機械工学科	電	電子・物理工学科	情	電気情報工学科(2013~)	情報工学科(~2012)		
		化	化学バイオ工学科	建	建築学科	都	都市学科			
	生	食	食品栄養科学科	環	居住環境学科	人	人間福祉学科			
	医	M	医学科	N	看護学科					

担当欄は、

その科目を担当する教員名を示している。

()は非常勤講師を、[]は特任教員を示している。

教室欄は、

全学共通教育の授業で使用する教室を数字及び記号で表している。

810~816、81A~81B 全学共通教育棟(1階)

820~822 全学共通教育棟(2階)

830~835、83A~83L 全学共通教育棟(3階)

840~849、84A 全学共通教育棟(4階)

850~851、85A 全学共通教育棟(5階)

語1~5 [外国語特別演習室] 全学共通教育棟(4階)

図演 [図形科学演習室] 全学共通教育棟(3階)

実階 [実験棟階段教室] 基礎教育実験棟(1階)

実 (各実験室) 基礎教育実験棟

情5A・情9B・情9C・情9D - [情報教育演習室5A・9B~9D] 学術情報総合センター(9階)

..... ※情5Aは学術情報総合センター5階

1** 1号館

医 医学部(阿倍野)学舎【詳細は医学部学舎で掲示】

※健康・スポーツ科学科目の実習における()は、雨天時の教室を示している。

<表紙・裏表紙裏面の全学共通教育棟・基礎教育実験棟配置図参照>

月曜日

前
期

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)					
	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	
総合 教育 科目						アーツマネジメント	全	菅原	G016250010	831	
						芸術の世界	全	高梨	G017040010	810	
基礎 教育 科目	応用数学 A	SII(物・化) TII機	高橋	G031110010	820	基礎有機化学 I	SI化 (数・物・生・地)	森本	G034030010	811	
		SII(生・地) TII(化・建・都)	吉田	G031110020	810		入門化学	NI SI(数・物・生・地)	品田他	G078060010	820
		TII(電・情) HII(環)	阿部	G031110030	822		図形科学 I	TII(情) HI環	小林	G037010010	図演
	基礎物理学 I - E	SI(数・化・生) S低(地)	[千葉]	G032060010	831						
		H低(食・環) TI(化)	西中	G032060020	840						
		TI(都)	(吉野)	G032060030	830						
	基礎物理学 I	SI物(数・地)	有馬	G032011010	815						
		SI(化・生)TI電	(中川道)	G032011020	814	この科目は金/4(金/5)の基礎物理学Iと ペア科目のため、両方を履修すること					
		TI機	(濱端)	G032011030	816						
	TI建(情)	(安井)	G032011040	821							
目 入 門 物 理 学 I	SI(数・化・生) S低(地)TI(化)	[沈]	G032180010	811							
	H低(食・環) NI	鐘本	G032180020	813							
外 国 語 科 目	Freshman English I	CLIIa	(McAvoy)	G041500010	語4	Freshman English I	EJIIa	(McAvoy)	G041500160	語4	
		CLIIb	(Ocon)	G041500020	83L		EJIIb	(Ocon)	G041500170	83L	
		CLIIc	(Dalby)	G041500030	遠隔		EJIIc	(Dalby)	G041500180	遠隔	
		CLII d	(Iles)	G041500040	遠隔		EJII d	(Iles)	G041500190	遠隔	
		CLII e	(Sievert)	G041500050	83H		EJII e	(Sievert)	G041500200	83H	
		CLII f	(Quinn)	G041500060	83E		EJII f	(Quinn)	G041500210	83E	
		CLII g	(Fenstermaker)	G041500070	83F		EJII g	(Fenstermaker)	G041500220	83F	
		CLII h	(Vaughan)	G041500080	遠隔		EJII h	(Vaughan)	G041500230	遠隔	
		CLII i	(Ruder)	G041500090	遠隔		EJII i	リチャーズ	G041500240	83A	
		CLII j	(Stepanczuk)	G041500100	83K		EJII j	(Stepanczuk)	G041500250	83K	
		CLII k	(Walsh)	G041500110	遠隔		EJII k	(Walsh)	G041500260	遠隔	
		CLII l	(Thorson)	G041500120	85A		EJII l	(Thorson)	G041500270	85A	
		CLII m	[Chen]	G041500130	語3		EJII m	[Chen]	G041500280	語3	
	CLII n	[Leigh]	G041500140	語2	EJII n	[Mansfield]	G041500290	遠隔			
	CLII o	(Jones)	G041500150	83D	EJII o	(Jones)	G041500300	83D			
						AE : Global Understanding III : Media English	全	野田	G041561010	語2	
	※ドイツ語基礎1	E I	(林田)	G042580200	845	※ドイツ語基礎1	C I	(林田)	G042580100	845	
		J I a	高井	G0425803A0	834		L I a	高井	G0425804A0	834	
J I b		(神竹)	G0425803B0	843	L I b		(國光)	G0425804B0	遠隔		
E I		(久後)	G043580200	842	C I		(辻)	G043580100	832		
J I		(藤本)	G043580300	832	※フランス語基礎1		L I a	原野	G0435804A0	847	
E I a		(秋岡)	G0445802A0	844	L I b		白田	G0435804B0	843		
E I b		(福田)	G0445802B0	846	C I a		(山口)	G0445801A0	841		
E I c		(韓)	G0445802C0	849	C I b		(秋岡)	G0445801B0	844		
E I d		(田淵)	G0445802D0	835	※中国語基礎1		C I c	(福田)	G0445801C0	846	
J I a		大岩本	G0445803A0	833	C I d		(長谷川)	G0445801D0	遠隔		
J I b		(山口)	G0445803B0	841	L I a		高橋	G0445804A0	840		
					L I b		(韓)	G0445804B0	849		
				※ロシア語基礎1	THC I	[江村]	G045580010	833			
				※朝鮮語基礎1	CT I	[金静]	G046580010	84A			
健康・ スポーツ 科学 科目											

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)						
	科 目	ｸﾗｽ	担 当	ｺｰﾄﾞ	室	科 目	ｸﾗｽ	担 当	ｺｰﾄﾞ	室	科 目	ｸﾗｽ	担 当	ｺｰﾄﾞ	室		
総合教育科目	都市の地理学	全	菅野	G016230010	実階	都市の社会史	全	上野	G010180010	810	地域実践演習	全	水内	G078090040	高原記念館1F		
	心理学への招待	全	佐伯	G011130010	遠隔	心理学への招待	全	橋本博	G011130020	遠隔							
	化学の世界	全文・H(人)・N	藤井	G018070010	遠隔												
	地球学入門	全文・H(人)・N	足立他	G078040010	遠隔												
	情報基礎	全	(西村)	G013120010	情9C												
	プログラミング入門	全	(松浦)	G013091010	情9D												
基礎教育科目						基礎数学 A	CEIa	[河内]	G031140010	821	基礎文章力向上セミナーH	H全	(渡辺祐)	G038030010	83L		
					CEIb		山名	G031140020	822								
					CEIc		(佐藤)	G031140030	820								
					CEId		古澤	G031140040	815								
						基礎文章力向上セミナーT	T II	(石川)	G038020010	遠隔							
	基礎物理学実験 II	T II 電(情) S II (化)	小原他	G032150010	実102												
外国語科目	Freshman English I	TNIa	(McAvoy)	G041500310	語4	Freshman English I	SMHIa	(McAvoy)	G041500440	語4	C	E	III	全「再」	山崎	G041521800	845
		TNIb	(Ocon)	G041500320	83L		SMHIb	(Ocon)	G041500450	83L	C	E	IV	全「再」		G041531800	
		TNIc	(Dalby)	G041500330	遠隔		SMHIc	(Dalby)	G041500460	遠隔	F	E	III	全「再」	山本	G041521700	語2
		TNI d	(Iles)	G041500340	遠隔		SMHI d	(Iles)	G041500470	遠隔	F	E	IV	全「再」		G041531700	
		TNI e	(Sievert)	G041500350	83H		SMHI e	(Sievert)	G041500480	83H							
		TNI f	(Quinn)	G041500360	83E		SMHI f	(Quinn)	G041500490	83E							
		TNI g	(Fenstermaker)	G041500370	83F		SMHI g	(Fenstermaker)	G041500500	83F							
		TNI h	(Vaughan)	G041500380	遠隔		SMHI h	(Vaughan)	G041500510	遠隔							
		TNI i	(Ruder)	G041500390	遠隔		SMHI i	(Ruder)	G041500520	遠隔							
		TNI j	(Stepanczuk)	G041500400	83K		SMHI j	(Stepanczuk)	G041500530	83K							
		TNI k	[Mansfield]	G041500410	遠隔		SMHI k	(Walsh)	G041500540	遠隔							
		TNI l	(Thorson)	G041500420	85A		SMHI l	(Thorson)	G041500550	85A							
		TNI m	(Jones)	G041500430	83D		SMHI m	リチャーズ	G041500560	83A							
	AE: Writing	全	(Walsh)	G041570010	83B	SMHI n	[Mansfield]	G041500570	遠隔								
	※ドイツ語基礎	S I a	(和田)	G0425805A0	847	※ドイツ語基礎	SMHI o	(Jones)	G041500580	83D							
		S I b	信國	G0425805B0	841		AE: Reading	全	山本	G041630010	831						
		S I c	(國光)	G0425805C0	遠隔		T I a	(和田)	G0425806A0	847							
		M I	(神竹)	G042580700	843		T I b	高井	G0425806B0	848							
		H I	(三上)	G042580800	845		T I c	(神竹)	G0425806C0	843							
		S I	(久後)	G043580500	842		T I d	海老根	G0425806D0	832							
		M I	(藤田)	G043580700	816		T I eNI	(三上)	G0425806E0	845							
		H I a	(辻)	G0435808A0	832		TN I	(酒井)	G043580600	846							
		H I b	(酒井)	G0435808B0	846		T I a	(趙晟)	G0445806A0	844							
		Mh I a	(長谷川)	G0445807A0	遠隔		T I b	(長谷川)	G0445806B0	遠隔							
		MH I b	(田淵)	G0445807B0	833		T I c	(田淵)	G0445806C0	833							
		中国語特修 I	全II~IV	(韓)	G044870010		849	T I dNI	(山口)	G0445806D0	841						
※ロシア語基礎 I		EJLSMNI	(バクン)	G045580020	834		ロシア語応用 I B	全II	(バクン)	G045620010	834						
※朝鮮語基礎 I	EMHNI	宋	G046580020	84A	※朝鮮語基礎 I	JL I	宋	G046580030	84A								
日本語 I A	全	堀	G047110010	831													
健康・スポーツ科学科目																	

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

火曜日

前
期

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)					
	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	
総合 教育 科目						戦 争 と 人 間 教育と発達心理学	全	(加来)	G010820010	実階	
						植 物 科 学 入 門	全文・H(人)・N	曾我	G018170010	813	
						文 学 と 芸 術 へ の いざない(演習)	全	高島	G017710010	83L	
						現 代 社 会 と 健 康	全	吉川	G012220010	遠隔	
							情 報 の 探 索 と 利 用	全	吉田	G013130010	情9B
基 礎 教 育 科 目	情 報 基 礎	全	大西	G013120050	情9C						
	解 析 III	SII物(化・生・地) TII(都)	[佐官]	G031050010	814	解 析 I	SI数	濱野	G031030010	830	
		TII(電・情・建) HII(環)	吉田	G031050020	820		SI物 TI情1~32	[栢田]	G031030020	図演	
		TII機・(化)	砂川	G031050030	821		SI(化・生) HI(環)	宮地	G031030030	820	
					SI(地)TI(化)		[金信]	G031030040	821		
					TI電・(都1~28)		(岩井)	G031030050	815		
					TI(建・都29~)		田丸	G031030060	831		
					TI機・情33~		[武富]	G031030070	822		
						生 物 学 概 論 III	NI	(福永)	G078070010	医	
	外 国 語 科 目	Sophomore English I	CIIa	[池端]	G041541010	83H	Sophomore English I	J II a	(熊懐)	G041541100	83K
CIIb			(熊懐)	G041541020	83K	J II b		(倉恒)	G041541110	語2	
CIIc			(倉恒)	G041541030	語2	J II c		(笹倉)	G041541120	83D	
CII d			(筒井)	G041541040	語4	J II d		(筒井)	G041541130	語4	
CII e			(前枝)	G041541050	85A	J II e		(前枝)	G041541140	85A	
CII f			(片岡)	G041541060	83G	J II f		(山澤)	G041541150	83E	
CII g			野田	G041541070	語3	J II g		(高)	G041541160	83F	
CII h			(高)	G041541080	83F						
CII i		(山澤)	G041541090	83E							
AE : Presentation		全	[Mansfield]	G041640010	833	AE : Global Understanding II : Communicative Grammar	全	山本	G042010010	835	
						ド イ ツ 語 応 用 1 B	CII	(田島)	G042620100	843	
						ド イ ツ 語 特 修 3a	全II~IV	海老根	G042750010	83J	
						フ ラ ン ス 語 応 用 1 B	CII a	(秋吉)	G0436201A0	833	
						CII b	(辻)	G0436201B0	832		
					中 国 語 応 用 1 B	CII a	高橋	G0446201A0	841		
						CII b	張	G0446201B0	844		
						CII c	大岩本	G0446201C0	845		
						CII d	(邱)	G0446201D0	846		
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目						(健康・スポーツ科学講義)	全				
						体 力 ト レ ー ニ ン グ 科 学		岡崎	G051201010	810	
						(健康・スポーツ科学実習)	全				
						ソ フ ト ボ ー ル 1	(加藤由)	G090180010	(840)		
						ゴ ル フ 1	(上野)	G090120050			
					タ グ ラ グ ビ ー 1	鈴木	G090200040	(842)			

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)					
	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	
総合 教育 科目	文化人類学入門	全	多和田	G016150010	実階	哲 学 入 門	全	佐金	G011300010	811						
	プレゼンテーション技法	全 I II	橋本智	G011060010	811	初 年 次 セ ミ ナ ー	全 I	西垣	G078080020	83C						
	西洋の文学	全	(熊懷)他	G017030010	813	初 年 次 セ ミ ナ ー	全 I	飯吉	G078080030	情9B						
	歴史のなかの大阪	全	磐下	G010510010	815	音 楽 と 対 話	全	沼田	G017210010	遠隔						
	初 年 次 セ ミ ナ ー	全 I	平	G078080070	83J	世 界 の な か の 日 本 経 済	全	小川	G012120010	遠隔						
	情報の探索と利用	全	[荒井]	G013130020	情9B											
基 礎 教 育 科 目						基 礎 数 学 A	H I	[佐官]	G031140050	820						
						基 礎 文 章 力 向 上 セ ミ ナ ー T	T II	(佐伯綾)	G038020020	83K						
						基 礎 無 機 化 学	S II (数・生・地) T II (機・電・建・都・情)	[小林]	G034050010	821						
	基礎物理学実験 I	SI物 TI(機 ①※・ 都)	伊藤他	G032140010	実 201											
基礎化学実験 I	TI化 (建)	宮原他	G034120010	実401												
外 国 語 科 目	Sophomore English I	T II a	小倉	G041541170	83C	C E VI	全「再」	(片岡)	G041551800	844						
		T II b	山崎	G041541180	83L	C E VI	全「再」	(熊懷)	G041551810	841						
		T II c	田中一	G041541190	語1											
		T II d	[池端]	G041541200	83H	F E III	全「再」	高島	G041521720	語5						
		T II e	(笹倉)	G041541210	83D	F E IV	全「再」		G041531720							
		T II f	(前枝)	G041541220	85A											
		T II g	(筒井)	G041541230	語4	AE: Reading	全	野田	G041630020	語3						
		T II h	(片岡)	G041541240	844											
		T II i	(高)	G041541250	83F											
		T II j	(山澤)	G041541260	83E											
	T II k	山本	G041541270	語5												
	T II l	野田	G041541280	語3												
	AE: Global Understanding I: Literature	全	田中孝	G04160010	832											
ドイツ語特修5	全II~IV	[エルトレ]	G042780010	83G	フランス語特修3	全II~IV	福島	G043730010	語2							
フランス語特修1	全II~IV	(岩本)	G043710010	833	ドイツ語特修1a	全II~IV	[エルトレ]	G042730010	83G							
中国語特修3	全II~IV	(山口)	G044890010	846	日本語3A	全	(小笠原)	G047150010	834							
ドイツ語特修3b	全II~IV	(田島)	G042760010	843												
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目	(健康・スポーツ科学講義)	全				(健康・スポーツ科学実習)	全									
	健康運動科学	全	横山	G051101020	810	アーチェリー1		渡辺	G090100020	(83B)						
	(健康・スポーツ科学実習)	全				バスケットボール1		荻田	G090240020							
	アーチェリー1		渡辺	G090100010	(83B)	ジョギング・マラソン1		岡崎	G090150020	(843)						
	バスケットボール1		荻田	G090240010		健康管理1		横山	G090330010	210						
	ジョギング・マラソン1		岡崎	G090150010	(842)	サッカー1		今井	G090130020	(848)						
	サッカー1		今井	G090130010	(848)	タグラグビー1		鈴木	G090200020	(845)						
	タグラグビー1		鈴木	G090200010	(845)	ゴルフ1		(上野)	G090120020	(847)						
	ソフトボール1		(加藤由)	G090180020	(840)	ソフトボール2		(加藤由)	G090190010	(840)						
	ゴルフ1		(上野)	G090120010	(841)											

※基礎物理学実験 I のクラスの①は学籍番号が奇数の学生を示しています。機械工学科で学籍番号が偶数で同科目の履修を希望する学生は、前期木曜3・4・5限のクラスを履修すること。

水曜日

前
期

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)					
	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	
総合 教育 科目						西 洋 史 の 見 方	全	北村	G015031010	遠隔	
						メ デ ィ ア の 社 会 学	全	石田	G012270010	遠隔	
		情 報 基 礎 全		安倍	G013120020	情9C					
基 礎 教 育 科 目	基 礎 物 理 学 III	SII物(数・化・生・地)	矢野	G032030010	832	基 礎 有 機 化 学	TI(機・建・電・都)	(服部)	G034140010	813	
		TI電	(唐沢)	G032030020	816		基 礎 無 機 化 学	SII化	西岡	G034050020	830
		TII(機・情)	石原	G032030030	821	生 物 学 概 論 D	SII				
		TII(化・建・都)	[林]	G032030040	831		TII(機・電)				
	TI(機・電)	手木他	G034010010	814	TIII(都)		中村	G035040010	811		
	HI(食・環)	(麻田)	G034010020	815	TIV(建)						
	TII(都)				HII(食)						
	MI医	豊田他	G034010030	820	生 物 学 概 論 M		MI医	幸田・後藤	G035050010	821	
	生 物 学 概 論 A	SI				一 般 地 球 学 A - I	SI地	升本・江崎	G036011010	820	
		TI(建・電)	幸田・名波	G035011010	811	S低(数・物・化・生)					
TII(機)		TI(機・建・電)				井上淳・[金]	G036030010	814			
TIII(都)											
外 国 語 科 目	Freshman English II	EJIa	(McAvoy)	G041511010	語1	Freshman English II	CLIa	(McAvoy)	G041511160	語1	
		EJIb	(Lau)	G041511020	語5		CLIb	(Lau)	G041511170	語5	
		EJIc	(Dalby)	G041511030	遠隔		CLIc	(Dalby)	G041511180	遠隔	
		EJI d	(Micklas)	G041511040	83F		CLId	(Micklas)	G041511190	83F	
		EJIe	(Sievert)	G041511050	83K		CLIe	(Sievert)	G041511200	83K	
		EJI f	(Selzer)	G041511060	遠隔		CLIf	(Selzer)	G041511210	遠隔	
		EJIg	(Fenstermaker)	G041511070	83H		CLIg	(Fenstermaker)	G041511220	83H	
		EJIh	(Vaughan)	G041511080	遠隔		CLIh	(Vaughan)	G041511230	遠隔	
		EJIi	(Iles)	G041511090	遠隔		CLIi	(Iles)	G041511240	遠隔	
		EJIj	(Hudgens)	G041511100	遠隔		CLIj	(Hudgens)	G041511250	遠隔	
	EJIk	(Walsh)	G041511110	遠隔	CLIk	(Walsh)	G041511260	遠隔			
	EJI l	(Thorson)	G041511120	83B	CLIl	(Thorson)	G041511270	83B			
	EJI m	(Strong)	G041511130	83C	CLIm	(Strong)	G041511280	83C			
	EJI n	[Chen]	G041511140	語2	CLIn	[Chen]	G041511290	語2			
	EJI o	(Jones)	G041511150	85A	CLIo	(Jones)	G041511300	85A			
	※ドイツ語基礎2	CI	(中村)	G042590100	遠隔	※ドイツ語基礎2	EI	(神野)	G042590200	847	
L I a		(田島)	G0425904A0	843	J I a		(廣瀬)	G0425903A0	833		
L I b		信國	G0425904B0	844	J I b	(中村)	G0425903B0	遠隔			
CI		(鈴木田)	G043590100	語3	※フランス語基礎2	EI	小田中	G043590200	841		
L I a		白田	G0435904A0	833		J I	(鈴木田)	G043590300	語3		
L I b		(大山)	G0435904B0	83E	※中国語基礎2	E I a	(井出)	G0445902A0	849		
C I a		(福田)	G0445901A0	842		E I b	(史)	G0445902B0	845		
C I b		(馮)	G0445901B0	846		E I c	(大野)	G0445902C0	840		
C I c		(大野)	G0445901C0	840		E I d	(南)	G0445902D0	831		
C I d		(楮)	G0445901D0	841		J I a	(邱)	G0445903A0	846		
L I a	(史)	G0445904A0	845	J I b		(趙冬)	G0445903B0	842			
L I b	松浦	G0445904B0	830	日 本 語 2 A		全	(坂本)	G047130010	83E		
※ロシア語基礎2	THC I	(ズマグロフ)	G045590010			84A					
健康・ スポーツ 科学 科目											

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)					
	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	
総合教育科目	生物学への招待	全文・H(人)・N	山口他	G018080010	実階	初年次セミナー	全I	天野景	G078080050	83C	大阪落語への招待	全	久堀他	G019890010	実階	
	初年次セミナー	全I	沼田	G078080080	田中記念館	日本事情 I A	全	堀	G016110010	820	コミュニティ防災	全	生田他	G010720010	810	
	音楽の諸相	全	増田	G017170010	810						大阪市大でどうぶか	全I	飯吉他	G011000010	813	
	都市的世界の社会学	全	伊地知	G012250010	遠隔						大阪の地理	全	水内	G010680010	遠隔	
	観光研究入門	全	天野景	G016201010	遠隔						現代の医療	全	繪本	G010840010	遠隔	
	プログラミング入門	全	石橋	G013091020	情9B											
基礎教育科目	基礎物理学 II	SII物 II(電)	糸山	G032160010	847											
外国語科目	Freshman English II	SMHIa (McAvoy)	G041511310	語1	Freshman English II	TNIa (McAvoy)	G041511460	語1	C E III 全「再」	豊田	G041521820	遠隔				
		SMHIb (Lau)	G041511320	語5		TNIb (Lau)	G041511470	語5					C E IV 全「再」	G041531820		
		SMHIc (Dalby)	G041511330	遠隔		TNIc (Dalby)	G041511480	遠隔								
		SMHI d (Micklas)	G041511340	83F		TNI d (Micklas)	G041511490	83F					C E VI 全「再」	古賀	G041551820	語4
		SMHI e (Sievvert)	G041511350	83K		TNI e (Sievvert)	G041511500	83K								
		SMHI f (Selzer)	G041511360	遠隔		TNI f (Selzer)	G041511510	遠隔					F E III 全「再」	辻	G041521710	遠隔
		SMHI g (Fenstermaker)	G041511370	83H		TNI g (Fenstermaker)	G041511520	83H					F E IV 全「再」		G041531710	
		SMHI h (Vaughan)	G041511380	遠隔		TNI h (Vaughan)	G041511530	遠隔								
		SMHI i (Iles)	G041511390	遠隔		TNI i (Iles)	G041511540	遠隔								
		SMHI j (Hudgens)	G041511400	遠隔		TNI j (Hudgens)	G041511550	遠隔								
		SMHI k (Walsh)	G041511410	遠隔		TNI k (Walsh)	G041511560	遠隔								
		SMHI l (Thorson)	G041511420	83B		TNI l (Thorson)	G041511570	83B								
		SMHI m (Strong)	G041511430	83C		TNI m (Jones)	G041511580	85A								
		SMHI n [Leigh]	G041511440	語3												
	SMHI o (Jones)	G041511450	85A													
	※ドイツ語基礎2	T I a (廣瀬)	G0425906A0	833	※ドイツ語基礎2	S I a (廣瀬)	G0425905A0	833								
		T I b (田島)	G0425906B0	843		S I b (田島)	G0425905B0	843								
		T I c (武田)	G0425906C0	834		S I c (千田)	G0425905C0	844								
T I d (千田)		G0425906D0	844	M I (神野)		G042590700	848									
T I e N I (神野)		G0425906E0	848	H I (武田)		G042590800	834									
※フランス語基礎2		TN I (小林)	G043590600	846		トイ語特修1b 全II~IV [エルトレ]	G042740010	831								
※中国語基礎2		T I a (南)	G0445906A0	831		※フランス語基礎2	S I (小林)	G043590500	846							
		T I b (史)	G0445906B0	845			M I 原野	G043590700	830							
		T I c (大野)	G0445906C0	840			H I a (藤田)	G0435908A0	849							
		T I d N I (井出)	G0445906D0	849			H I b 小田中	G0435908B0	841							
中国語特修5 全II~IV		松浦	G044910010	830		※中国語基礎2	MHI a (趙冬)	G0445907A0	835							
ロシア語特修1 全II~IV		[江村]	G045710010	832		MHI b (趙晟)	G0445907B0	840								
※朝鮮語基礎2		CT I [北島]	G046590010	83E		※ロシア語基礎2 E,J,L,S,M,N,I	[江村]	G045590020	832							
朝鮮語特修2 全II~IV		[金宝]	G046720010	842		※朝鮮語基礎2	EMHNI [北島]	G046590020	83E							
				JL I [金宝]	G046590030	842										
健康・スポーツ科学科目																

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

木曜日

前期

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)				
	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド	室
総合 教育 科目	歴史学の世界(演習)	全	向井	G015710010	85A	日本の古典文学Ⅱ	全	山本	G017200010	821
						ニュートンからアインシュタインへ	全文・H(人)・N	[林]	G018050010	822
						現代社会と健康	全	吉川	G012220020	遠隔
						現代の経営	全(商は除く)	高橋	G012280010	遠隔
						日本史の見方	全	(新谷)	G015010010	遠隔
						現代社会学入門	全	川野	G012190010	遠隔
						東洋史の見方	全	平田	G015021010	遠隔
		情報基礎	全	村上	G013120030	情9C				
基礎 教育 科目	線形代数Ⅰ	SI数	橋本	G031011010	830	基礎文章力 向上セミナーS	SI	(大山)	G038010010	83K
		SI物	宮地	G031011020	821					
		TI情1~32								
		SI(化・生)HI(環)	(綾野)	G031011030	814					
		SI(地)TI(化)	古澤	G031011040	822					
		TI電・(都1~28)	(浅芝)	G031011050	815					
		TI建・(都29~)	[金信]	G031011060	831					
	TI機・情33~	(森本)	G031011070	820						
物理学M	MⅠ医	(中川道)	G032090010	医						
外国 語 科 目	Sophomore English I	HⅡa	(藤井)	G041541290	83F	Sophomore English I	SⅡa	(藤井)	G041541360	83F
		HⅡb	(山口)	G041541300	語1		SⅡb	[池端]	G041541370	83G
		HⅡc	(津田)	G041541310	語2		SⅡc	(津田)	G041541380	語2
		HⅡd	(北岡)	G041541320	語3		SⅡd	(山口)	G041541390	語1
		HⅡe	(高橋)	G041541330	83H		SⅡe	古賀	G041541400	語4
		NⅡa	(菊池)	G041541340	医		SⅡf	(北岡)	G041541410	語3
		NⅡb	(廣田)	G041541350	医		SⅡg	(高橋)	G041541420	83H
	AE: TOEIC	全	(川端)	G041970010	語5	Sophomore English II	NⅡa	(廣田)	G041551010	医
						NⅡb	(菊池)	G041551020	医	
						AE: TOEFL I	全	(川端)	G041960010	語5
健康・ スポ ーツ 科 学 科 目	(健康・スポーツ科学実習)	全				(健康・スポーツ科学講義)	全			
	ア ー チ ョ ー リ ー 1		渡辺	G090100030	(83E)	ス ポ ー ツ 実 践 科 学		鈴木	G051301010	810
						(健康・スポーツ科学実習)	全			
						体カトレーニング科学実験実習1		今井	G090340010	210・220B
						ラ ー ジ ボ ー ル 卓 球 1		横山	G090400010	
					ア ー チ ョ ー リ ー 1		渡辺	G090100040	(83E)	
					パ ド ミ ン ト ン 1		(正岡)	G090260010	(842)	
						バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 1		荻田	G090240030	

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)						
	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室		
総合 教育 科目	初年次セミナー	全I	橋本	G078080060	85A	現代科学と人間	全	宮田他	G019090010	810							
	倫理学入門	全	土屋	G011360010	821	環境と文化	全	祖田	G016260010	811							
						人間と宗教	全	仲原	G011210010	821							
						測定・実験で学ぶ 人間と社会	全	平	G012290010	832							
						心理学への招待	全	(鈴木)	G011130030	遠隔							
						初年次セミナー	全I	瀬戸	G078080040	遠隔							
		情報基礎	全	(豊田)	G013120040	情9D											
基 礎 教 育 科 目	統計学 M	MI医	福井	G031180010	医	基礎文章力 向上セミナーT	TII	(渡辺祐)	G038020030	83J							
	基礎物理学 I	TI 情(機 ②*)	岩崎他	G032140020	実 201												
	基礎化学 I	TII (情) HI 食(薬)	宮原他	G034120020	実 401												
	生物学実験 A	TII (機 ・化・薬) SII (化)	水野他	G035090010	実 301												
	地球学実験 A	SI地 SII(数 ・物・化 ・生) TII (機)	山口他	G036070010	実 007												
外 国 語 科 目	Sophomore English I	EIIa	(荒木)	G041541430	83K	Sophomore English I	LIIa	(荒木)	G041541550	83K	C	E	V	全「再」	(荒木)	G041541800	83K
		EIIb	(長嶺)	G041541440	語5		LIIb	(長嶺)	G041541560	語5	S	E	II	全「再」	[池端]	G041551700	83G
		EIIc	野末	G041541450	83C		LIIc	小倉	G041541570	83F							
		EII d	(津田)	G041541460	語2		LII d	(中村)	G041541580	83D							
		EII e	辻	G041541470	83L		LII e	豊田	G041541590	遠隔							
		EII f	(中村)	G041541480	83D		LII f	(フィゴニー)	G041541600	83E							
		EII g	(高橋)	G041541490	83H		LII g	[池端]	G041541610	83G							
		EII h	(フィゴニー)	G041541500	83E		MII a	(大口)	G041551030	医							
		EII i	古賀	G041541510	語4		MII b	(北岡)	G041551040	医							
		MII a	(北岡)	G041541520	医		MII c	(多賀)	G041551050	医							
	MII b	(多賀)	G041541530	医	AE: Discussion	全	[Chen]	G041621010	語2								
	MII c	(大口)	G041541540	医													
	AE: Global Understanding V: ESDa	全	[Leigh]	G042020010	語3												
	フランス語特修5	全II~IV	[ムナン]	G043750010	語1	朝鮮語応用1B	全II	[金静]	G046620010	84A							
	中国語特修7	全II~IV	張	G044930010	833												
日本語5A	全	(大山)	G047190010	83G													
朝鮮語応用1A	全I	[金静]	G046610010	84A													
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目	(健康・スポーツ科学実習)	全				(健康・スポーツ科学講義)	全										
	バレーボール1	(高橋)	G090270010		スポーツ実践科学	荻田	G051301020	820									
	ソフトボール1	鈴木	G090180030	(841)	健康運動科学	渡辺	G051101010	813									
	フットサル1	今井	G090300010		(健康・スポーツ科学実習)	全											
	テニス1	(松原)	G090220010	(842)	ソフトボール1	鈴木	G090180040	(846)									
	バドミントン1	(正岡)	G090260020		テニス1	(松原)	G090220020	(842)									
					バドミントン1	(正岡)	G090260030										
					フィジカルフィットネス エクササイズ1	(渡部)	G090410020										
	フィジカルフィットネス エクササイズ1	(渡部)	G090410010		フットサル1	今井	G090300020										
	ラージボール卓球1	横山	G090400020		バレーボール1	(高橋)	G090270020										

※基礎物理学実験 I のクラスの②は、学籍番号が偶数の学生を示しています。機械工学科で学籍番号が奇数で同科目の履修を希望する学生は、前期火曜3・4・5限のクラスを履修すること。

金曜日

前期

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)				
	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室
総合教育科目	部落差別の成立と展開	全	廣岡	G014120010	実階	メディアと人権	全	(中村)	G014240010	実階
	ジェンダーと現代社会 I	全	古久保他	G014180010	810	地球市民と人権	全	阿久澤	G014210010	810
	心理学への招待	全	(田端)	G011130040	遠隔	障がい者と人権 I	全	(松波)	G014131010	811
						労働と人権	全	[齋藤]他	G014290010	遠隔
						エスニック・スタティ入門編	全	朴	G014050010	遠隔
						クイアスタティーズ入門	全	新ヶ江	G014260010	遠隔
	情報基礎	全	Raghavan	G013120060	情9C					
	情報基礎	全	(豊田)	G013120070	情9B					
基礎教育科目										
外国語科目						日本語 4 A	全	(坂本)	G047170010	83E
健康・スポーツ科学科目	(健康・スポーツ科学実習)	全				(健康・スポーツ科学実習)	全			
	ダンス	1	(加藤真)	G090210030		ダンス	1	(加藤真)	G090210010	
						バドミントン	1	(正岡)	G090260070	

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)				
	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室	科 目	クラス	担 当	コード	室
総合 教育 科目	現代経済学入門	全	(長沼)	G012130010	実階	科学と社会	全	(木野)	G019120010	822	生体のしくみ	全	富田	G010870010	810
	プログラミング ライティング	全	[布施]	G010240010	情9C						大阪の 大都市づくり	全	吉田他	G010550010	811
											健康へのアプローチ	全	古澤他	G010890010	遠隔
	プログラミング 入門	全	永田	G013091060	情9D	情報基礎	全	米澤	G013120080	情9C					
基 礎 教 育 科 目	基礎分析化学	S II 化	柚山	G034060010	816	基礎物理学 I	S I 物 (数・地)	有馬	G032011010	847					
		S II (数・ 物・ 生・地)	(安國)	G034060020	811		S I (化・生)	(中川道)	G032011020	831	この科目は月/1の基礎物理学 I と ペア科目のため、両方を履修すること				
		T II (電・ 建・都)					T I 電								
		H II (食・環)					T I 機	(濱端)	G032011030	816					
図形科学 I	T I 建(電)	小林	G037010020	図演	図形科学 I	T I (都)	小林	G037010030	図演						
生物学実験 A	S I 生(地) S 低 (数・物) T II (建)	水野他	G035090020	実 301											
外 国 語 科 目	ドイツ語特修9	全II~IV	(竹内)	G042820010	語3	ドイツ語特修7	全II~IV	(江川)	G042800010	83J					
	ドイツ語応用1 A	J I a	(大森)	G0426103A0	844	ドイツ語 応用 1 A	L I a	(大森)	G0426104A0	844					
		J I b	(江川)	G0426103B0	83J		L I b	(竹内)	G0426104B0	語3					
	フランス語特修7	全II~IV	[ムナン]	G043770010	831	フランス語特修9	全II~IV	(藤澤)	G043790010	語2					
	フランス語応用1A	J I	(藤澤)	G043610300	語2	フランス語 応用 1 A	L I a	(大山)	G0436104A0	832					
	中国語応用1A	J I a	(趙冬)	G0446103A0	842	中国語応用1A	L I a	(范)	G0446104A0	遠隔					
		J I b	(馮)	G0446103B0	846		L I b	(馮)	G0446104B0	846					
	中国語特修9	全II~IV	(范)	G044950010	遠隔										
	ロシア語特修3	全II~IV	(ズマグロフ)	G045730010	84A	ロシア語応用1A	全 I	(ズマグロフ)	G045610010	84A					
	健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目	(健康・スポーツ科学実習)	全				(健康・スポーツ科学実習)	全							
ダンス 1		(加藤真)	G090210020		バドミントン 1	(正岡)	G090260090								
バドミントン 1		(正岡)	G090260080		フィジカルフィットネス エクササイズ 1	(渡部)	G090410060								
フィジカルフィットネス エクササイズ 1		(渡部)	G090410050		ソフトボール 1	鈴木	G090180060	(841)							
ソフトボール 1		鈴木	G090180050	(841)											

集中講義・通年講義

科 目	クラス	担 当	コード	室	形態
植物と人間 (演習)	全	山田他	G019740010		前期集中講義
ジオ・リテラシー入門	全	木村義	G013150010		前期集中講義
地域実践演習	全	蕭	G078090030		前期集中講義
ワークショップと講義で 学ぶ人権基礎講座	全	阿久澤	G014790010		前期集中講義
ソーシャル イノベーション入門	全	[小村]他	G010260010	遠隔	前期集中講義
Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	全	中島	G010310010		前期集中講義
Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	全	中島	G010310020		前期集中講義
Field Research: Social Innovation	全	[中井]	G010320010		前期集中講義
研究者の世界へ 一知の地平を拓くために	全 I・II	[鳥生]他	G011050010	832	通年講義

※ SIGLOCはクラス毎に内容が異なります。授業コードに注意して履修登録を行ってください。

※ SIGLOCはクラス毎に内容が異なります。授業コードに注意して履修登録を行ってください。

前
期

月曜日

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)					
	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室	
総合 教育 科目						現代の社会問題	全	(渡辺)	G012200010	実階	
						心と脳	全	川邊	G019150010	810	
						日本の近代文学	全	奥野	G017180010	811	
						数学の考え方2	全文・H(人)・N	[河内]	G018102010	813	
						地域実践演習	全	生田	G078090010	83H	
						英語で学ぶ日本事情	全	(坂)	G016140010	849	
基礎 教 育 科 目	応用数学B	SII(物) TII(機・電)	吉田	G031120010	816	基礎有機化学II	SI化 (数・物・生・地)	坂口	G034040010	815	
		SII(化・生・地) TII(情・化・建・都) HII(環)	砂川	G031120020	822		図形科学II	TII(情) HI環	小林	G037020010	情9C
	基礎物理学II	SI物 (数・化・生・地)	竹内	G032020010	830	← この科目は金/4の基礎物理学IIと ペア科目のため、両方を履修すること					
		TI(機) TI電(情)	西中 [寺本]	G032020020 G032020030	840 811						
	基礎物理学II-E	S低(地) SI(数・化・生・選) H低(食・環)	[千葉]	G032070010	847						
		TI(化・建)	(唐沢)	G032070020	814						
	入門物理学II	SI(数・化・生) S低(地)TI(化) H低(食・環)	[沈] [寺谷]	G032190010 G032190020	820 815						
	外国 語 科 目	Freshman EnglishIII	CLIIa	(McAvoy)	G041521060	語1	Freshman EnglishIII	EJIIa	(McAvoy)	G041521210	語1
			CLIIb	(Ocon)	G041521070	83A		EJIIb	(Ocon)	G041521220	83A
CLIIc			(Dalby)	G041521080	語5	EJIIc		(Dalby)	G041521230	語5	
CLII d			(Iles)	G041521090	83G	EJII d		(Iles)	G041521240	83G	
CLII e			(Sievvert)	G041521100	83D	EJII e		(Sievvert)	G041521250	83D	
CLII f			(Quinn)	G041521110	83H	EJII f		[Leigh]	G041521260	語3	
CLII g			(Fenstermaker)	G041521120	83B	EJII g		(Fenstermaker)	G041521270	83B	
CLII h			(Vaughan)	G041521130	83L	EJII h		(Vaughan)	G041521280	83L	
CLII i			(Ruder)	G041521140	語4	EJII i		リチャーズ	G041521290	834	
CLII j			(Stepanczuk)	G041521150	83K	EJII j		(Stepanczuk)	G041521300	83K	
CLII k		(Walsh)	G041521160	85A	EJII k	(Walsh)	G041521310	85A			
CLII l		(Thorson)	G041521170	83J	EJII l	(Thorson)	G041521320	83J			
CLII m		[Chen]	G041521180	語2	EJII m	[Chen]	G041521330	語4			
CLII n		[Leigh]	G041521190	語3	EJII n	[Mansfield]	G041521340	83C			
CLII o		(Jones)	G041521200	83E	EJII o	(Jones)	G041521350	83E			
ドイツ語基礎3 フランス語基礎3 中国語基礎3		ドイツ語基礎3	E I	(林田)	G042530200	845	AE: Reading	全	野田	G041630030	83F
	J I a		高井	G0425303A0	831	ドイツ語基礎3	C I	(林田)	G042530100	845	
	J I b		信國	G0425303B0	835		L I a	高井	G0425304A0	831	
	フランス語基礎3	E I	(久後)	G043530200	832	フランス語基礎3	L I b	(國光)	G0425304B0	840	
		J I	(大山)	G043530300	846		C I	(辻)	G043530100	843	
	中国語基礎3	E I a	(秋岡)	G0445302A0	841	中国語基礎3	L I a	白田	G0435304A0	832	
		E I b	(福田)	G0445302B0	833		L I b	福島	G0435304B0	語2	
		E I c	(韓)	G0445302C0	848		C I a	(山口)	G0445301A0	844	
		E I d	(田淵)	G0445302D0	842		C I b	(秋岡)	G0445301B0	841	
		J I a	大岩本	G0445303A0	849		C I c	(福田)	G0445301C0	833	
J I b	(山口)	G0445303B0	844	C I d	(長谷川)	G0445301D0	遠隔				
					L I a	高橋	G0445304A0	847			
					L I b	(韓)	G0445304B0	848			
					ロシア語基礎3	THC I	[江村]	G045530010	835		
					朝鮮語基礎3	CT I	[金静]	G046530010	84A		
健康・ スポーツ 科学 科目											

後
期

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)						
	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室		
総合 教育科目						西洋美術の流れ	全	(河本)	G017070010	実階	日本国憲法	全	(安田)	G012055010	遠隔		
	プログラミング 入門	全	(松浦)	G013091040	情9D												
基礎 教育 科目						基礎数学B	CE I a	(佐藤)	G031150010	820							
					CE I b		宮地	G031150020	822								
					CE I c		古澤	G031150030	821								
					CE I d		山名	G031150040	816								
基礎 教育 科目	基礎物理学Ⅱ	SⅡ 物(数・ 生・地) TⅡ (機)	岩崎他	G032150020	実 102												
	基礎化学実験Ⅱ	SⅡ 化 TⅡ (化)	塩見他	G034100020	実 402												
外国 語 科目	Freshman EnglishⅢ	TNIa	(McAvoy)	G041521360	語1	Freshman EnglishⅢ	SMHIa	(McAvoy)	G041521490	語1	C	E	I	全「再」	山崎	G041500800	845
		TNIb	(Ocon)	G041521370	83A		SMHIb	(Ocon)	G041521500	83A	C	E	II	全「再」		G041511800	
TNIc		(Dalby)	G041521380	語5	SMHIc		(Dalby)	G041521510	語5								
TNI d		(Iles)	G041521390	83G	SMHI d		(Iles)	G041521520	83G	F	E	I	全「再」	野田	G041500700	語2	
TNI e		(Sievvert)	G041521400	83D	SMHI e		(Sievvert)	G041521530	83D	F	E	II	全「再」		G041511700		
TNI f		(Quinn)	G041521410	83H	SMHI f		(Quinn)	G041521540	83H								
TNI g		(Fenstermaker)	G041521420	83B	SMHI g		(Fenstermaker)	G041521550	83B								
TNI h		(Vaughan)	G041521430	83L	SMHI h		(Vaughan)	G041521560	83L								
TNI i		(Ruder)	G041521440	語4	SMHI i		(Ruder)	G041521570	語4								
TNI j		(Stepanczuk)	G041521450	83K	SMHI j		(Stepanczuk)	G041521580	83K								
TNI k		[Mansfield]	G041521460	83C	SMHI k		(Walsh)	G041521590	85A								
TNI l		(Thorson)	G041521470	83J	SMHI l		(Thorson)	G041521600	83J								
TNI m		(Jones)	G041521480	83E	SMHI m		[Chen]	G041521610	語2								
AE:Discussion	全	(Walsh)	G041621020	85A	SMHI n	[Mansfield]	G041521620	83C									
ドイツ 基礎 語3	SI a	(和田)	G0425305A0	849	ドイツ 基礎 語3	TI a	(和田)	G0425306A0	849								
	SI b	信國	G0425305B0	834		TI b	高井	G0425306B0	834								
フランス 基礎 語3	SI c	(國光)	G0425305C0	840	TI c	(神竹)	G0425306C0	841									
	MI	(神竹)	G042530700	841	TI d	海老根	G0425306D0	835									
中国語 基礎3	HI	(三上)	G042530800	847	TI e n I	(三上)	G0425306E0	847									
	SI	(久後)	G043530500	832	TNI	(酒井)	G043530600	845									
中国語 特修2	MI	(藤田)	G043530700	844	中国語 基礎3	TI a	(趙晟)	G0445306A0	848								
	HI a	(辻)	G0435308A0	843		TI b	(長谷川)	G0445306B0	遠隔								
ロシア語 基礎3	HI b	(酒井)	G0435308B0	845	TI c	(田淵)	G0445306C0	842									
	MH I a	(長谷川)	G0445307A0	遠隔	TI d n I	(山口)	G0445306D0	844									
朝鮮語 基礎3	MH I b	(田淵)	G0445307B0	842	ロシア語 応用2B	全II	(バクン)	G045640010	833								
	全II~IV	(韓)	G044880010	848		朝鮮語 基礎3	JL I	宋	G046530030	84A							
日本語1B	全	堀	G047120010	835													
健康・ スポーツ 科学科目																	

後
期

火曜日

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)					
	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室	
総合 教育科目	地球の科学 プログレッシブ・ スピーキング	全文・H(人)・N 全	益田他 [布施]	G018090010 G010230010	810 情5A	現代の歴史 考古学入門 現代社会における キャリアデザイン	全 全 全	渡辺 岸本 飯吉	G015041010 G015120010 G019770010	実階 811 812	
						地図と地理情報 日本の古典文学I 現代社会と健康	全 全 全	木村 小林 吉川	G013031010 G017190010 G012220030	813 814 遠隔	
						情報の探索と利用	全	吉田	G013130030	情9C	
	基礎 教育 科目	解 析 IV	SII物・(化・地) TII(機)	[佐官]	G031060010	822	解 析 II	SI教	伊師	G031040010	849
			TII(電・情・化・建・都) HII(環)	濱野	G031060020	820		SI物 TI情1~32 SI(化・生) HII(環)	佐野 (岩井)	G031040020 G031040030	820 830
		生物学概論 A	TI(化) H低(食・環)	伊東・安房田	G035011020	813		SI(地) TI(化) TI電・(都1~28) TI(建・都29~) TI機・情33~	[河内] [橋田] [神田] [金信]	G031040040 G031040050 G031040060 G031040070	816 822 831 821
外 国 語 科 目	Sophomore English II	CII a	[池端]	G041551080	83L	Sophomore English II	J II a	(筒井)	G041551170	語1	
		CII b	(筒井)	G041551090	語1		J II b	(山澤)	G041551180	83E	
		CII c	(山澤)	G041551100	83E		J II c	(倉恒)	G041551190	語2	
		CII d	(高)	G041551110	83H		J II d	(高)	G041551200	83H	
		CII e	(熊懷)	G041551120	83G		J II e	(熊懷)	G041551210	83G	
		CII f	(倉恒)	G041551130	語2		J II f	(前枝)	G041551220	83F	
		CII g	(片岡)	G041551140	83B		J II g	(笹倉)	G041551230	83J	
		CII h	(長嶺)	G041551150	語4						
		CII i	(前枝)	G041551160	83F						
	AE : Global Understanding IV : Comparative Culture	全	[Mansfield]	G042000010	832	AE : Global Understanding VII : ESdc	全	野田	G042040010	語3	
					ドイツ語応用 2 B	CII	(田島)	G042640100	844		
					ドイツ語特修 6	全II~IV	海老根	G042790010	83C		
					フランス語応用 2 B	CII a CII b	白田 (秋吉)	G0436401A0 G0436401B0	833 832		
					中国語応用 2 B	CII a CII b CII c CII d	高橋 張 大岩本 (邱)	G0446401A0 G0446401B0 G0446401C0 G0446401D0	841 843 845 840		
				日本語 4 B		全	(末村)	G047180010	83K		
健康・ スポ ーツ 科学 科目						(健康・スポーツ科学講義)	全				
						体力トレーニング科学	岡崎	G051201020	810		
						(健康・スポーツ科学実習)	全				
					ゴルフ	1	(上野)	G090120060			

後
期

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)					
	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室	
総合教育科目	ミクロとマクロの世界	全文・H(人)・N	(村田)	G018110010	実階	認知のしくみ	全	山	G011180010	810	グローバル経営	全II~IV(工以外)	大島他	G010300010	工学部中講義室	
	現代の分子科学	全文・H(人)・N	[中沢]	G018120010	811	市民・学生のための大学評価論	全	西垣	G011390010	811						
	21世紀の植物科学と食糧・環境問題	全	植松他	G019210010	813	家族と社会心理学・認知科学と人間	全	平山	G012230010	813						
	西洋社会の歴史	全	(貝原)	G015070010	遠隔											
	日本社会の歴史	全	齊藤	G015050010	遠隔											
	現代文化の社会学	全	(喜多)	G012180010	遠隔											
						情報基礎	全	安倍	G013120110	情9C						
基礎教育科目	基礎有機化学M	MI医	(藤岡)	G034130010	医	基礎数学B	HI	(梅田)	G031150050	830						
	建設地学実験	T I (建・都) H I (環)	足立他	G036090010	実007											
	基礎物理学I	S低(数・化・生・地) T I (建・化) H I (環)	山本他	G032140030	実201											
	基礎化学I	S低(数・化・生・地) T I (都)	宮原他	G034120030	実401											
外国語科目	Sophomore English II	T II a	辻	G041551240	83H	C E V	全「再」	(片岡)	G041541810	83B						
		T II b	内丸	G041551250	83D											
		T II c	[池端]	G041551260	83L	C E V	全「再」	(熊懷)	G041541820	83K						
		T II d	古賀	G041551270	語4											
		T II e	野田	G041551280	語3	F E I	全「再」		G041500720	83L						
		T II f	(筒井)	G041551290	語1	F E II	全「再」	[池端]	G041511720							
		T II g	(山澤)	G041551300	83E											
		T II h	小倉	G041551310	83C	S E I	全「再」	田中孝	G041541710	83F						
		T II i	(笹倉)	G041551320	83J											
		T II j	山本	G041551330	語5	AE: Reading	全	山本	G041630040	語5						
	T II k	(片岡)	G041551340	83B												
	T II l	田中一	G041551350	語2												
	フランス語特修2	全II~IV	(岩本)	G043720010	833	フランス語特修4	全II~IV	原野	G043740010	833						
	中国語特修4	全II~IV	(山口)	G044900010	842	日本語3B	全	(小笠原)	G047160010	834						
	ドイツ語特修4	全II~IV	(田島)	G042770010	844											
日本語2B	全	(末村)	G047140010	83K												
健康・スポーツ科学科目	(健康・スポーツ科学講義)	全				(健康・スポーツ科学実習)	全									
	健康運動科学	横山	G051101040	810	バスケットボール1	荻田	G090240050									
	(健康・スポーツ科学実習)	全			ジョギング・マラソン1	岡崎	G090150040	(844)								
	アーチェリー2	渡辺	G090110010	(83F)	健康管理1	横山	G090330020	210								
	バスケットボール1	荻田	G090240040		サッカー1	今井	G090130040	(841)								
	ジョギング・マラソン1	岡崎	G090150030	(840)	ゴルフ1	(上野)	G090120040	(848)								
	サッカー1	今井	G090130030	(841)												
ゴルフ1	(上野)	G090120030	(848)													

後
期

水曜日

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)				
	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド※	室	科 目	ク ラ ス	担 当	コ ー ド※	室
総合 教育 科目	国際協働演習	全	[布施]	G010250030	経済 学部 CA 教室					
	情報基礎 情報の探索と利用	全	Raghavan	G013120100 G013130040	情9C 情5A	情報の探索と利用	全	(米谷)	G013130050	情5A
基礎 教 育 科 目	基礎物理学 I - A	SI物 TI電	糸山 (濱端)	G032170010 G032170020	822 830	基礎物理化学 B	SI化(数・物・生・地) TI(建・都・電) HI(食・環)	塩見・豊田 (宮崎)	G034020010 G034020020	820 811
	基礎物理学 IV	SI物 (数・化・生・地) TII(機) TIV(建)	中尾	G032240010	821	生物学概論 B	SI TI(電・建) TIII(都) H低(食・環)	藤田・水野	G035020010	821
	基礎物理学 IV - E	SII(数・化・生・地) TII(機・化・情) TIV(建)	(唐沢)	G032250010	816	生物学概論 C	SII TII(建・電)	寺北・淵側	G035030010	816
	基礎物理化学 A	SI化	佐藤和・ハッ橋	G034010040	820	一般地球学 A - II	SI地 S低(数・物・化・生)	篠田圭・[中村]	G036020010	830
	基礎無機化学 基礎文章力 向上セミナー S	MI医 SI	(中島) (大山)	G034050030 G038010020	814 834	一般地球学 B - II	TI(機・建・電・都) H低(環)	柵山・[金]	G036040010	814
外 国 語 科 目	Freshman EnglishIV	EJIa	(McAvoy)	G041531060	語1	Freshman EnglishIV	CLIa	(McAvoy)	G041531210	語1
		EJIb	(Lau)	G041531070	83L		CL Ib	(Lau)	G041531220	83L
		EJIc	(Dalby)	G041531080	語4		CL Ic	(Dalby)	G041531230	語4
		EJI d	(Micklas)	G041531090	85A		CL Id	(Micklas)	G041531240	85A
		EJI e	(Sievert)	G041531100	83E		CL Ie	(Sievert)	G041531250	83E
		EJI f	(Selzer)	G041531110	83G		CL If	(Selzer)	G041531260	83G
		EJI g	(Fenstermaker)	G041531120	83D		CL Ig	(Fenstermaker)	G041531270	83D
		EJI h	(Vaughan)	G041531130	83F		CL Ih	(Vaughan)	G041531280	83F
		EJI i	(Iles)	G041531140	835		CL Ii	[Chen]	G041531290	語5
		EJI j	(Hudgens)	G041531150	83B		CL Ij	(Hudgens)	G041531300	83B
		EJI k	(Walsh)	G041531160	83C		CL Ik	(Walsh)	G041531310	83C
		EJI l	(Thorson)	G041531170	83H		CL Il	(Thorson)	G041531320	83H
		EJI m	(Strong)	G041531180	83J		CL Im	(Strong)	G041531330	83J
		EJI n	[Chen]	G041531190	語5		CL In	リチャーズ	G041531340	834
EJI o	(Jones)	G041531200	83K	CL Io	(Jones)	G041531350	83K			
				AE: Writing	全	山本	G041570020	語2		
ド イ ツ 語 基 礎 4 フ ラ ン ス 語 基 礎 4 中 国 語 基 礎 4 ロ シ ア 語 基 礎 4	ドイツ語基礎 4	CI	(中村)	G042540100	遠隔	ドイツ語基礎 4	EI	(神野)	G042540200	846
		L I a	(田島)	G0425404A0	843		J I a	(廣瀬)	G0425403A0	841
	フランス語基礎 4	L I b	信國	G0425404B0	842	J I b	(中村)	G0425403B0	遠隔	
		CI	(秋吉)	G043540100	832	EI	(秋吉)	G043540200	832	
	中国語基礎 4	L I a	福島	G0435404A0	語2	中国語基礎 4	J I	(鈴木田)	G043540300	語3
		L I b	原野	G0435404B0	83A		E I a	(井出)	G0445402A0	831
		C I a	(福田)	G0445401A0	846		E I b	(史)	G0445402B0	845
		C I b	(馮)	G0445401B0	841		E I c	(大野)	G0445402C0	840
		C I c	(大野)	G0445401C0	840		E I d	(南)	G0445402D0	849
		C I d	(褚)	G0445401D0	844		J I a	(邱)	G0445403A0	844
L I a	(史)	G0445404A0	845	J I b	(趙冬)	G0445403B0	847			
L I b	松浦	G0445404B0	831							
ロシア語基礎 4	THC I	(ズマグロフ)	G045540010	84A						
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目										

後
期

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)						
	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室		
総合 教育 科目	開 発 と 環 境	全	金子	G010080010	810	ドキュメンタリー 環境と生命	全	(木野)	G019180010	820	大 阪 の 知	全	荒川,塩川	G010991010	学情 IF ツクリ 遠隔		
	Japan Studies: Language and Society	全	(千代間)	G010350010	830	日本事情 I B	全	堀	G016120010	821	生 命 と 進 化	全	小柳	G010830010			
	体 験 で 知 る 科 学 と 技 術	全文・ H(人) N	三宅他	G018160010	実 308他												
	観 光 と 文 化	全	天野景	G016240010	遠隔	国際ビジネス演習	全II~IV	ト他	G010980010	83J							
	社会科学のフロンティア	全	杉田	G012240010	遠隔	地域実践演習	全 I	天野	G078090050	844							
	現代の地理学	全	(佐久真)	G016010010	遠隔	国際協働演習	全	[中井]	G010250020	経済 学部 CA教室							
						西洋の文化	全	(前田)	G016180010	遠隔							
基 礎 教 育 科 目																	
外 国 語 科 目	Freshman EnglishIV	SMH1a	(McAvoy)	G041531360	語1	Freshman EnglishIV	TN1a	(McAvoy)	G041531510	語1	C	E	I	全「再」	古賀	G041500820	語5
		SMH1b	(Lau)	G041531370	83L		TN1b	(Lau)	G041531520	83L	C	E	II	全「再」		G041511820	
		SMH1c	(Dalby)	G041531380	語4		TN1c	(Dalby)	G041531530	語4							
		SMH1d	(Micklas)	G041531390	85A		TN1d	(Micklas)	G041531540	85A	F	E	I	全「再」	田中一	G041500710	語1
		SMH1e	(Sievert)	G041531400	83E		TN1e	(Sievert)	G041531550	83E	F	E	II	全「再」		G041511710	
		SMH1f	(Selzer)	G041531410	83G		TN1f	(Selzer)	G041531560	83G							
		SMH1g	(Fenstermaker)	G041531420	83D		TN1g	(Fenstermaker)	G041531570	83D	S	E	I	全「再」	野末	G041541700	835
		SMH1h	(Vaughan)	G041531430	83F		TN1h	(Vaughan)	G041531580	83F							
		SMH1i	(Iles)	G041531440	835		TN1i	(Iles)	G041531590	835							
		SMH1j	(Hudgens)	G041531450	83B		TN1j	(Hudgens)	G041531600	83B							
		SMH1k	(Walsh)	G041531460	83C		TN1k	(Walsh)	G041531610	83C							
		SMH1l	(Thorson)	G041531470	83H		TN1l	(Thorson)	G041531620	83H							
		SMH1m	(Strong)	G041531480	83J		TN1m	(Jones)	G041531630	83K							
		SMH1n	リチャーズ	G041531490	834												
	SMH1o	(Jones)	G041531500	83K													
	AE: Global Understanding VI: ESDB	全	[Leigh]	G042030010	語3	ド イ ツ 基 礎 語 4	S I a	(廣瀬)	G0425405A0	841							
	ド イ ツ 基 礎 語 4	T I a	(廣瀬)	G0425406A0	841		S I b	(田島)	G0425405B0	843							
		T I b	(田島)	G0425406B0	843		S I c	(千田)	G0425405C0	848							
		T I c	(武田)	G0425406C0	842		M I	(神野)	G042540700	846							
		T I d	(千田)	G0425406D0	848	H I	(武田)	G042540800	842								
	ドイツ語特修2	全II~IV	[エルトレ]	G042720010	834	フ ラ ン ス 基 礎 語 4	S I	(小林)	G043540500	833							
	フランス語基礎4	T I e N I	(神野)	G0425406E0	846		M I	白田	G043540700	831							
		TN I	(小林)	G043540600	833		H I a	(藤田)	G0435408A0	830							
T I a		(南)	G0445406A0	849	H I b		小田中	G0435408B0	845								
T I b		(史)	G0445406B0	845	M H I a	(趙冬)	G0445407A0	849									
T I c	(大野)	G0445406C0	840	M H I b	(趙晟)	G0445407B0	840										
T I d N I	(邱)	G0445406D0	844	ロシア語基礎4	EJLSMNI	[江村]	G045540020	832									
中国語特修6	全II~IV	松浦	G044920010	831	朝鮮語基礎4	EMHNI	[北島]	G046540020	83A								
ロシア語特修2	全II~IV	[江村]	G045720010	832	JL I	[金宝]	G046540030	84A									
朝鮮語基礎4	CT I	[北島]	G046540010	83A													
朝鮮語特修4	全II~IV	[金宝]	G046740010	84A													
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目																	

後
期

木曜日

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)				
	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室
総合教育科目	国際協働演習	全	[小村]	G010250010	経済学部 CA教室	ことばの歴史	全	丹羽	G015150010	810
	地域実践演習	全	小長谷	G078090020	83L	情報化の光と影	全	福井他	G013050010	811
						法学の基礎	全(法以外)	桐山	G012790010	814
						東洋社会の歴史	全	濱本	G015060010	821
						現代社会と健康	全	吉川	G012220040	遠隔
						視覚文化の世界	全	(石川)	G017720010	遠隔
	情報基礎	全	[荒井]	G013120120	情9C					
基礎教育科目	線形代数Ⅱ	SI数	古澤	G031020010	830					
		SI物	山名	G031020020	815					
		TI情1~32								
		SI(化・地)								
		TI(化)	(森本)	G031020030	821					
		HI(環)								
		TI電・(都1~28)	(綾野)	G031020040	814					
		TI建・(都29~)	[堀口]	G031020050	820					
	TI機・情33~	橋本光	G031020060	822						
外国語科目	Sophomore EnglishⅡ	HⅡa	(北岡)	G041551360	語3	Sophomore EnglishⅡ	SⅡa	(北岡)	G041551410	語3
		HⅡb	(廣田)	G041551370	83E		SⅡb	(フィゴニー)	G041551420	83D
		HⅡc	(藤井)	G041551380	83G		SⅡc	(廣田)	G041551430	83E
		HⅡd	(津田)	G041551390	語5		SⅡd	(藤井)	G041551440	83G
		HⅡe	(山口)	G041551400	語1		SⅡe	(高橋)	G041551450	83C
	AE:TOEFLⅡ	全	(川端)	G041990010	語4	SⅡf	(津田)	G041551460	語5	
						SⅡg	(山口)	G041551470	語1	
						AE:TOEIC	全	(川端)	G041970020	語4
	日本語5B	全	(大山)	G047200010	83F					
健康・スポーツ科学科目						(健康・スポーツ科学講義)	全			
						健康運動科学		渡辺	G051101030	813
						(健康・スポーツ科学実習)	全			
						健康運動科学実験実習1		横山	G090320020	210
						バドミントン1		(正岡)	G090260040	
					バスケットボール1		荻田	G090240060		

後
期

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)						
	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室	科 目	クラス	担 当	コード*	室		
総合教育科目	教育と発達の心理学(演習)	全	西垣	G019880010	84A	技術と環境	全	米谷他	G010040010	813							
	データリテラシー	全	橋本	G013160010	情9C	学びのデータから見る大阪市大	全	平	G019940010	情9B							
	現代都市論	全	高野他	G010690010	遠隔	Practicum: Social Innovation for Global Citizen	全	[中井]	G010330010	83D							
							国際地域経済と都	全	有賀	G019851010	遠隔						
	プログラミング入門	全	大西	G013091050	情9D												
基礎教育科目	基礎物理学A	SI (数・物・生・地) TI (構・建)	(麻田)	G034010050	814												
	基礎化学I	SI化 TI (機) TI (運) TI (電)	宮原他	G034120040	実401												
	生物学実験B	TI HI 食	水野他	G035100010	実301												
	地球学実験B	SI地 S低 (数・物・化・生)	柵山他	G036080010	実007												
外国語科目	Sophomore English II	EII a	(長嶺)	G041551480	語5	Sophomore English II	LII a	高島	G041551570	83B	C	E	V	全「再」	内丸	G041541830	833
		EII b	小倉	G041551490	83L		LII b	(長嶺)	G041551580	語5							
		EII c	(フィゴーニ)	G041551500	83D		LII c	(菊池)	G041551590	83H							
		EII d	(菊池)	G041551510	83H		LII d	(中村)	G041551600	83K							
		EII e	(中村)	G041551520	83K		LII e	(高橋)	G041551610	83C							
		EII f	(高橋)	G041551530	83C		LII f	(荒木)	G041551620	83J							
		EII g	(荒木)	G041551540	83J		LII g	(多賀)	G041551630	83G							
		EII h	(多賀)	G041551550	83G												
	EII i	[池端]	G041551560	83E	AE: Presentation	全	[池端]	G041640020	83E								
	フランス語特修6	全II~IV	[ムナン]	G043760010	832	朝鮮語応用2 B	全II	[金静]	G046640010	83A							
中国語特修8	全II~IV	張	G044940010	833													
朝鮮語応用2 A	全I	[金静]	G046630010	83A													
健康・スポーツ科学科目	(健康・スポーツ科学講義)	全				(健康・スポーツ科学講義)	全										
	体カトレーニング科学	全	今井	G051201030	810	スポーツ実践科学	全	荻田	G051301030	810							
	(健康・スポーツ科学実習)	全				(健康・スポーツ科学実習)	全										
	バレーボール1	(高橋)	G090270030														
	ラージボール卓球1	横山	G090400030														
	テニス1	(松原)	G090220030	(842)		テニス1	(松原)	G090220040	(842)								
	バドミントン1	(正岡)	G090260050			バドミントン1	(正岡)	G090260060									
フィジカルフィットネスエクササイズI	(渡部)	G090410030			フィジカルフィットネスエクササイズI	(渡部)	G090410040										
健康運動科学実験実習1	渡辺	G090320010			バレーボール2	(高橋)	G090280010										

金曜日

区分	1 時 限 (8:55~10:35)					2 時 限 (10:50~12:30)				
	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室
総合 教育 科目	企 業 と 人 権 全		(松岡)	G014230010	実階	部 落 解 放 の フ ロ ン テ ィ ア 全		[齋藤]他	G014110010	実階
	現 代 の 部 落 問 題 全		廣岡	G014090010	810	平 和 と 人 権 全		新ヶ江他	G014760010	810
	グ ロー バ ル 化 と 人 権 全		(瀬戸徐)	G014250010	811	障 が い 者 と 人 権 II 全		(松波)	G014141010	811
						ジ ョ ン タ ー と 現 代 社 会 II 全		古久保他	G014190010	遠隔
基 礎 教 育 科 目										
外 国 語 科 目										
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目						(健康・スポーツ科学実習)	全			
						ダ ン ス	1	(加藤真)	G090210040	
						バ ド ミ ン ト ン	1	(正岡)	G090260100	

後
期

区分	3 時 限 (13:20~15:00)					4 時 限 (15:15~16:55)					5 時 限 (17:10~18:50)					
	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室	科 目	クラス	担 当	コード※	室	
総合教育科目	都市の経済とビジネス	全	近他	G010670010	遠隔	市大都市研究の最前線	全	全他	G010140010	810	大阪の自然	全	三田村他	G010530010	実階	
	都市・地域政策	全	久末他	G010170010	遠隔	人権と多様性の研究(演習)	全	[齋藤]他	G019750010	846	法と社会	全	阿部	G012140010	810	
						性格心理学入門	全	(田端)	G011340010	遠隔	生命と環境	全	増井	G010940010	813	
	情報基礎	全	米澤	G013120090	情9B						社会と会計	全(商以外)	廣瀬	G019831010	遠隔	
	プログラミング入門	全	永田	G013091070	情9D						日本国憲法	全	(安田)	G012055020	遠隔	
基礎教育科目	図形科学 II	TI建(電)	小林	G037020020	情9C	応用数学 C	SII(物・化・生・地) TII(機・電・情・化・地) TIII(都) HII(環)	高橋	G031130010	822	図形科学 II	TI(都)	小林	G037020030	情9C	
						基礎物理学 II	S1物(数・化・生・地) TI(機) TI電(情)	竹内 西中 [寺本]	G032020010 G032020020 G032020030	830 840 811						
	入門物理学実験	S低(数・化・生・地) H1食(環)	石川他	G032130010	実201											
	生物学実験 B	TI化 S1生(地) S低(数・物・化)	水野他	G035100020	実301											
外国語科目	ドイツ語応用2A	J I a	(大森)	G0426303A0	843	ドイツ語応用2A	L I a	(大森)	G0426304A0	843						
		J I b	(江川)	G0426303B0	844		L I b	(竹内)	G0426304B0	844						
	ドイツ語特修10	全II~IV	(竹内)	G042830010	語3	ドイツ語特修8	全II~IV	(江川)	G042810010	844						
	フランス語応用2A	J I	(藤澤)	G043630300	語2	フランス語応用2A	L I a	(藤本)	G0436304A0	832						
	フランス語特修8	全II~IV	(藤本)	G043780010	832		L I b	(大山)	G0436304B0	833						
						フランス語特修10	全II~IV	[ムナン]	G043800010	83L						
	中国語応用2A	J I a	(趙冬)	G0446303A0	841	中国語応用2A	L I a	(范)	G0446304A0	遠隔						
		J I b	(馮)	G0446303B0	845		L I b	(馮)	G0446304B0	845						
	中国語特修10	全II~IV	(范)	G044960010	遠隔											
	ロシア語特修4	全II~IV	(ズマグロワ)	G045740010	84A	ロシア語応用2A	全 I	(ズマグロワ)	G045630010	84A						
健康・スポーツ科学科目	(健康・スポーツ科学実習) 全				(健康・スポーツ科学実習) 全											
ダンス 1	(加藤真)	G090210050			バドミントン 1	(正岡)	G090260120									
バドミントン 1	(正岡)	G090260110			フィジカルフィットネスエクササイズ 1	(渡部)	G090410080									
フィジカルフィットネスエクササイズ 1	(渡部)	G090410070														

この科目は月/1の基礎物理学IIとペア科目のため、両方を履修すること

後
期

集中講義

科 目	クラス	担 当	コード	室	形態
Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)	全	中島	G010310030		後期集中講義

※ SIGLOCはクラス毎に内容が異なります。授業コードに注意して履修登録を行ってください。

履修科目時間割（控）

履修登録した科目は必ず控えておくこと

前 期

曜日 \ 時限	1	2	3	4	5
月					
火					
水					
木					
金					

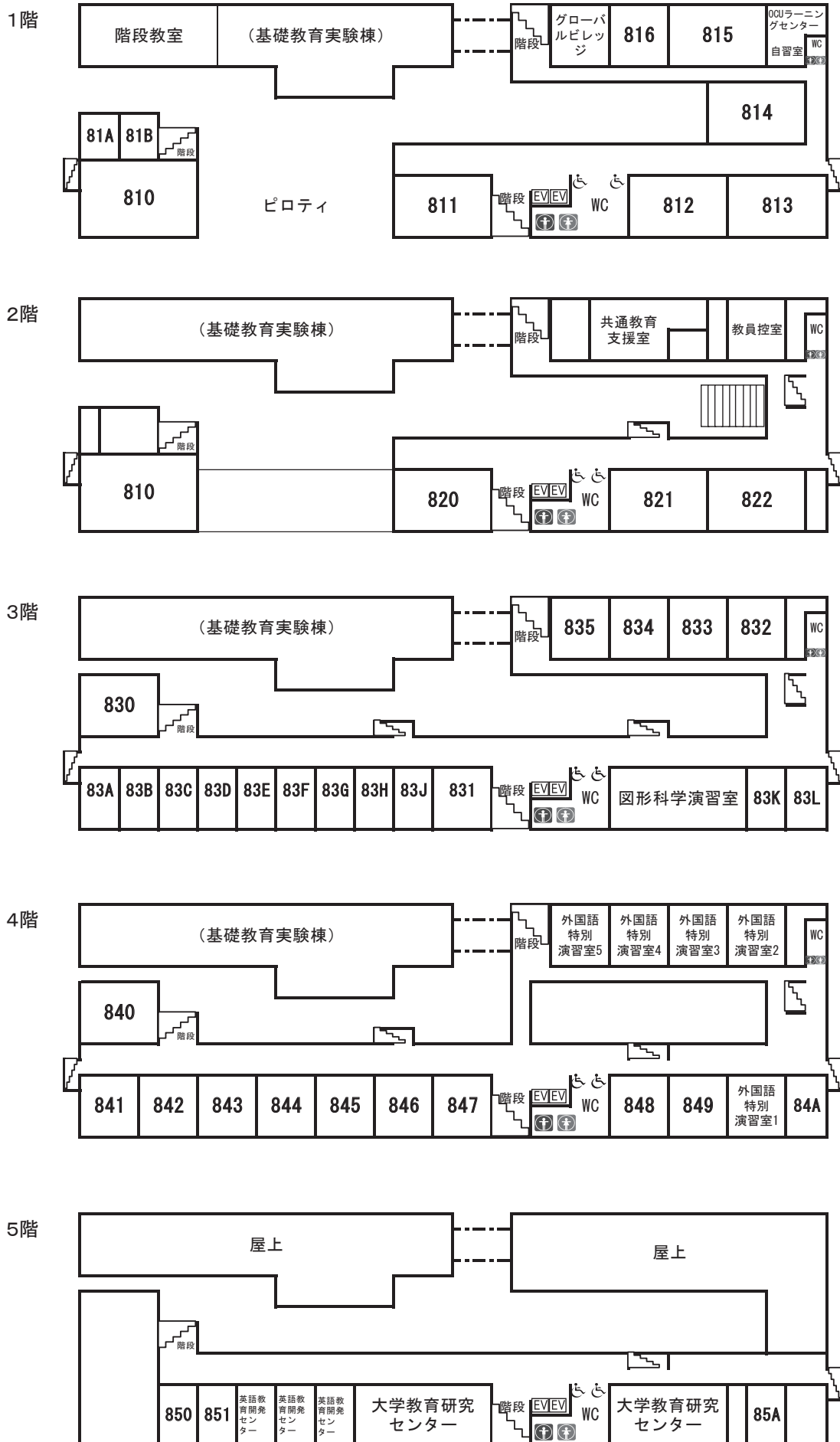
後 期

曜日 \ 時限	1	2	3	4	5
月					
火					
水					
木					
金					

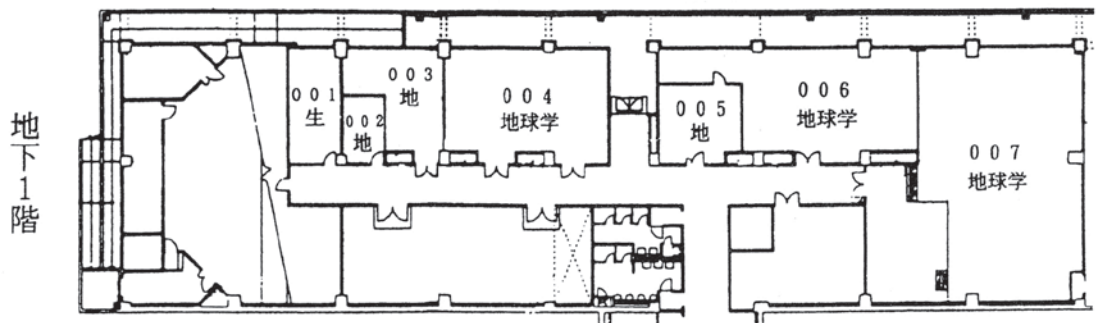
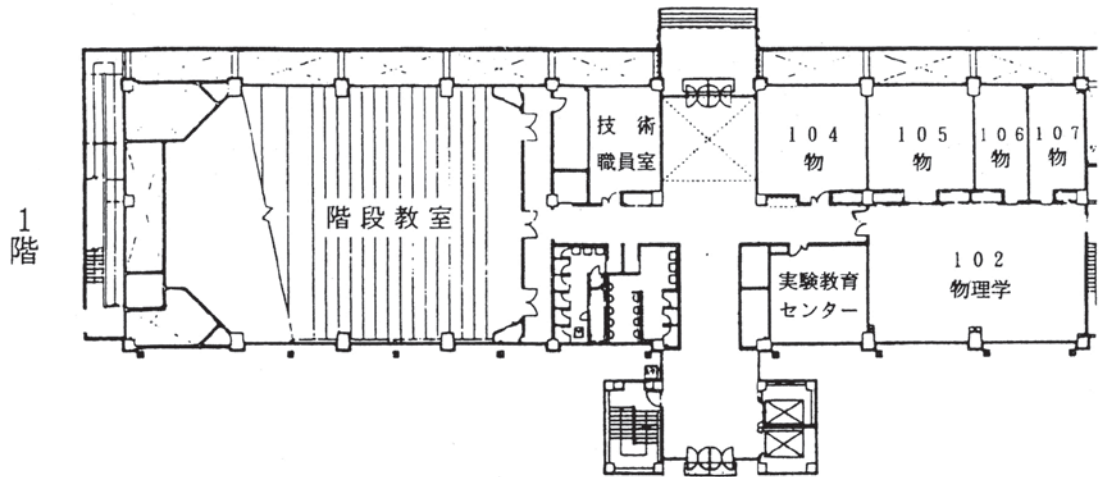
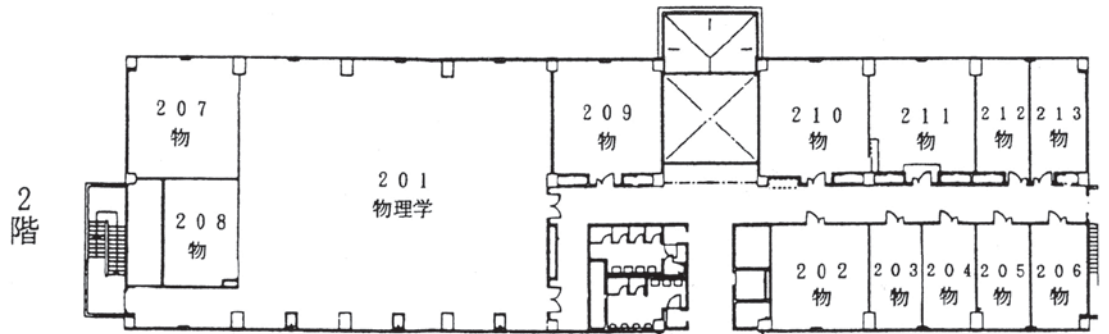
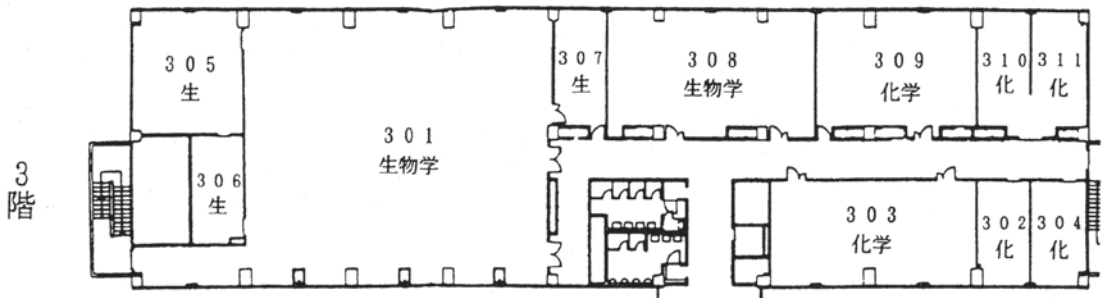
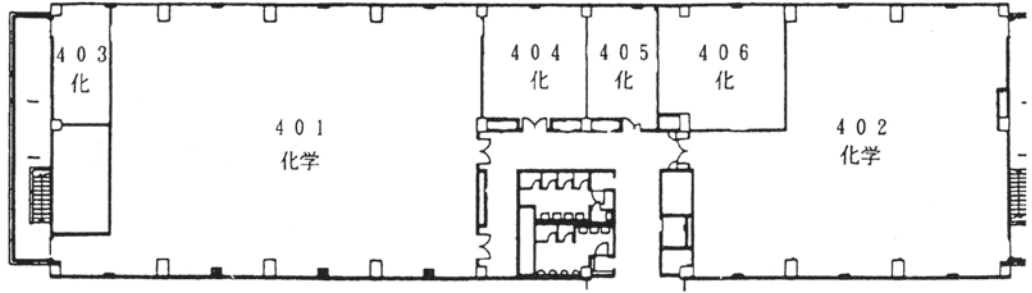
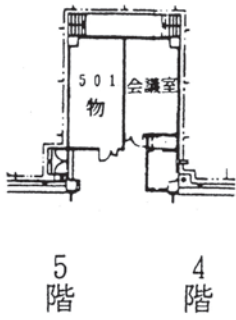
集 中 講 義

V 教室等施設配置図

全学共通教育棟 教室配置図



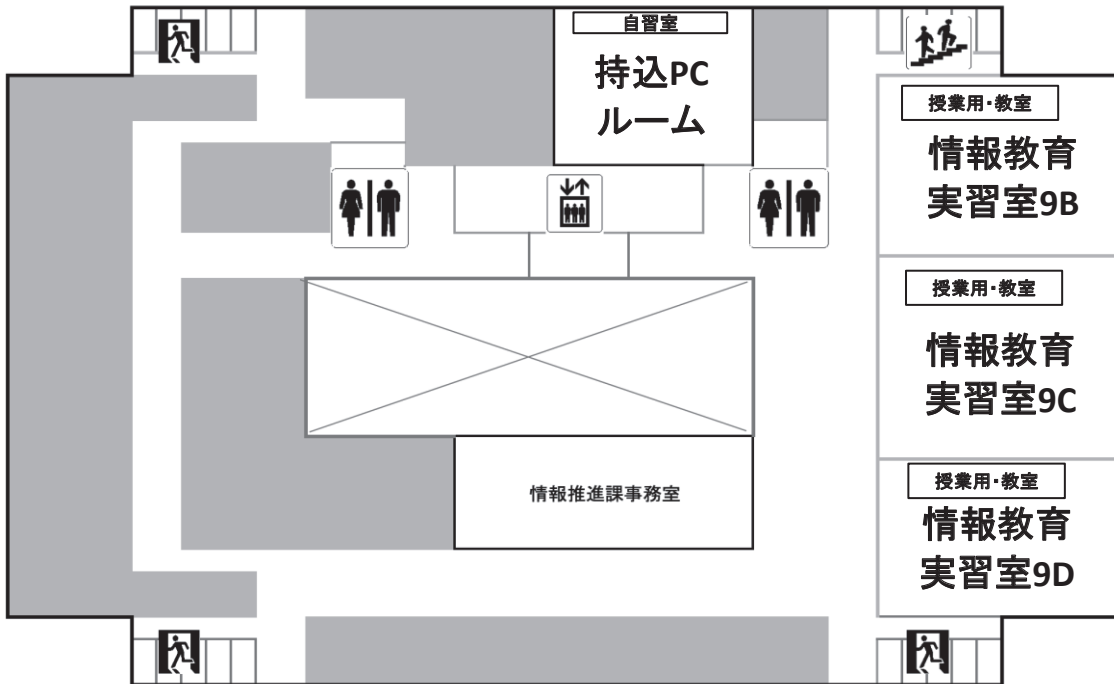
基礎教育実験棟



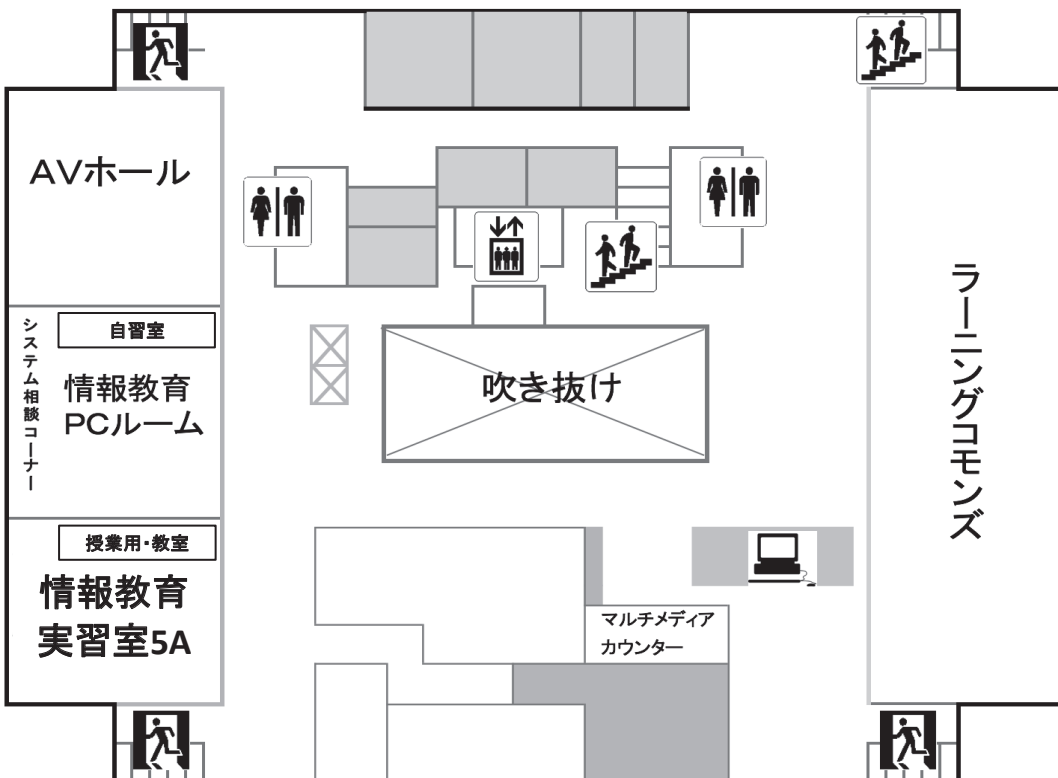
(1階以外はエレベーター及び階段部分を省略した。
男子、女子、身障者用の便所は地階から4階の各階にある。)

◆ 学術情報総合センター

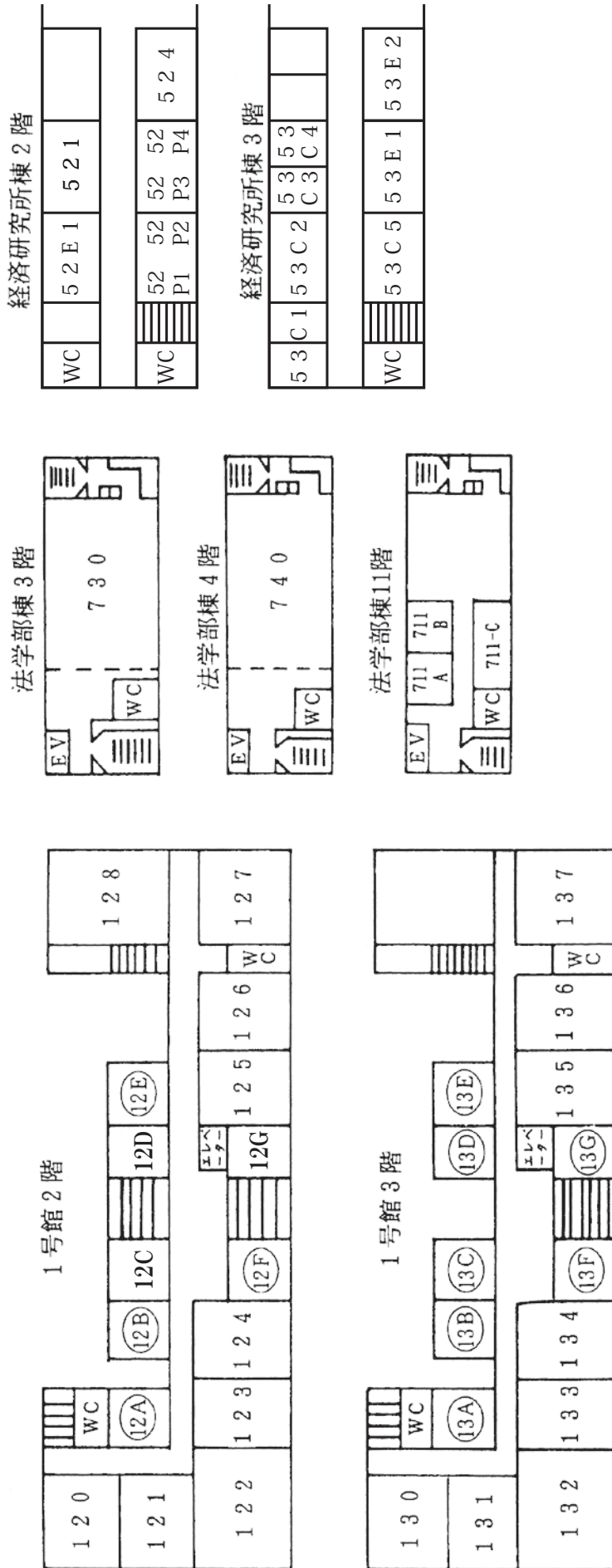
[9階フロアマップ]



[5階フロアマップ]

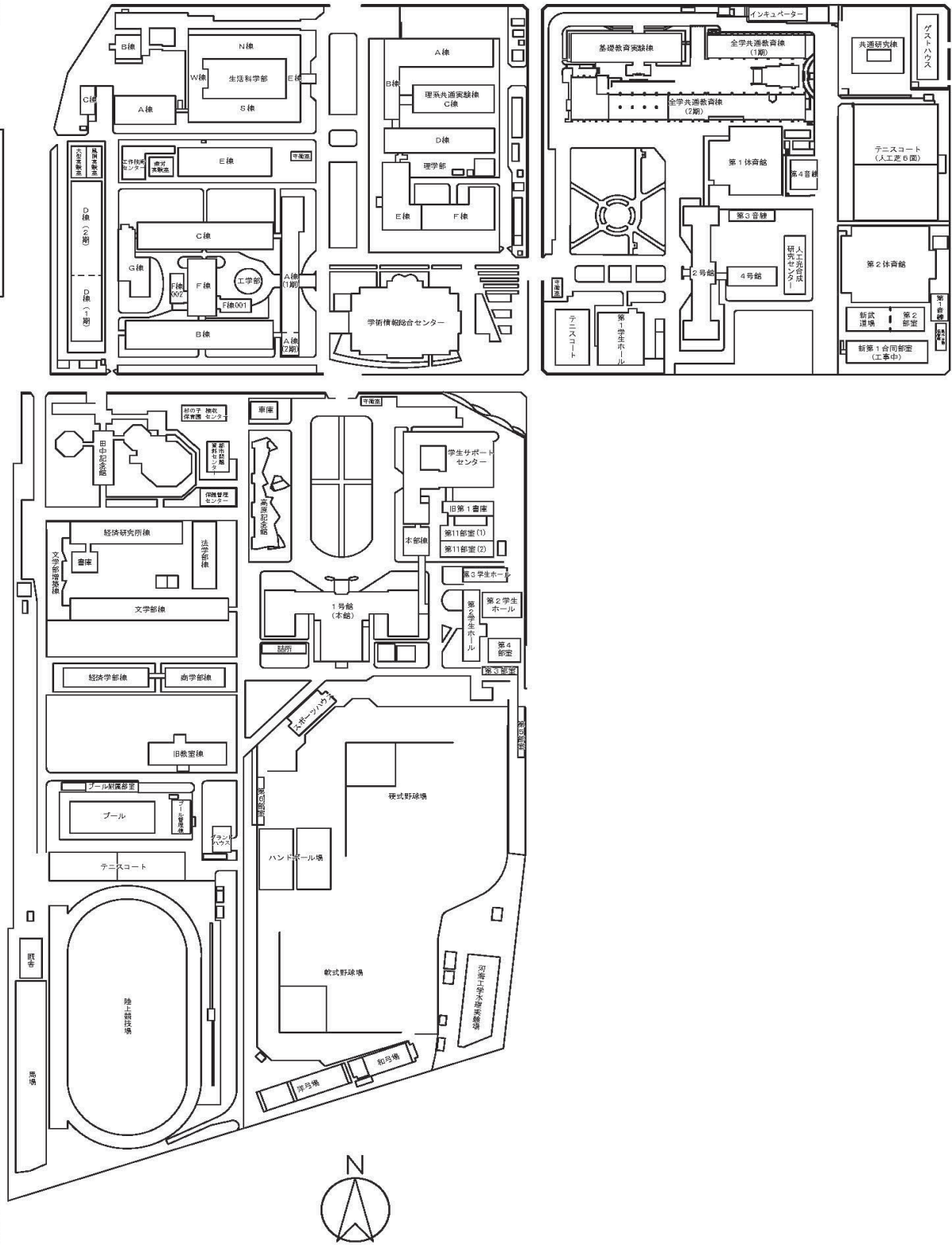


本館地区各教室見取図



杉本学舎配置図

至天王寺駅
杉本町駅
JR 阪和線
至堺市駅



VI 学 則

大阪市立大学学則

平成31年4月1日
規程第359号

第1章 総則

(目的)

第1条 大阪市立大学（以下「大学」という。）は、学術研究の中心として深く専門の学芸を研究し、かつ、学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定に従い高い学問的教養を授けるとともに、人格の向上を図ることを目的とする。

2 学部、学科ごとの人材の養成に関する目的そ

の他の教育研究上の目的については、別に定める。

(学部等)

第2条 大学の学部（医学部を除く。）、学科、入学定員、第3年次編入学定員（第11条及び第12条の規定による編入学の定員をいう。）及び収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科	第1部		
		入学定員	第3年次編入学定員	収容定員
商学部	商学科	170		680
	公共経営学科	65		260
	計	235		940
経済学部	経済学科	220		880
法学部	法学科	165	5	670
文学部	哲学歴史学科	32	4	136
	人間行動学科	56	4	232
	言語文化学科	43	4	180
	文化構想学科	24	4	104
	計	155	16	652
理学部	数学科	27		108
	物理学科	33		132
	化学科	46	3	190
	生物学科	34		136
	地球学科	20		80
	計	160	3	646
工学部	機械工学科	56		224
	電子・物理工学科	42		168
	電気情報工学科	48		192
	化学バイオ工学科	56		224
	建築学科	34		136
	都市学科	50		200
	計	286		1,144
生活科学部	食品栄養科学科	35		140
	居住環境学科	43		172
	人間福祉学科	45		180
	計	123		492
合計		1,344	24	5,424

2 医学部の学科、入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学科	入学定員	収容定員
	名	名
医学科	90	540
看護学科	55	220
合計	145	760

3 学部に別表に掲げる講座又は学科目を置く。

4 大学に教育推進本部、学術・研究推進本部、地域貢献推進本部、国際化戦略本部及び入試推進本部を置く。

5 大学に学術情報総合センター、文化交流センター、都市健康・スポーツ研究センター、人権問題研究センター、大学教育研究センター、英語教育開発センター、都市研究プラザ、情報基盤センター、国際センター、地域連携センター、人工光合成研究センター、健康科学イノベーションセンター、都市防災教育研究センター、URAセンター、入試センター、複合先端研究機構、数学研究所及び南部陽一郎物理学研究所を置く。

6 理学部に附属植物園を、医学部に附属病院及び附属刀根山結核研究所を置く。

7 この規則に定めるもののほか、教育推進本部、学術・研究推進本部、地域貢献推進本部、国際化戦略本部及び入試推進本部並びに学術情報総合センター、文化交流センター、都市健康・スポーツ研究センター、人権問題研究センター、大学教育研究センター、英語教育開発センター、都市研究プラザ、情報基盤センター、国際センター、地域連携センター、人工光合成研究センター、健康科学イノベーションセンター、都市防災教育研究センター、URAセンター、入試センター、複合先端研究機構、数学研究所、南部陽一郎物理学研究所、理学部附属植物園、医学部附属病院及び医学部附属刀根山結核研究所については、別に定める。

(大学院)

第3条 大学に大学院を置く。

2 大学院については、別に定める。

(学年)

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(学期)

第5条 学年を分けて次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 大阪市立大学長（以下「学長」という。）

は、特別の事情があると認めるときは、前項の学期の開始日及び終了日を変更することができる。

(休業日)

第6条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(3) 春季休業 3月20日から4月6日まで

(4) 夏季休業 8月5日から9月15日まで

(5) 冬季休業 12月23日から翌年1月7日まで

(6) その他学長が必要と認めた日

2 学長は、特別の事情があると認めるときは、前項の休業日を取りやめ、又は変更することができる。

第2章 学生

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第7条 修業年限は、4年とする。ただし、医学部医学科の修業年限は、6年とする。

2 前項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者の修業年限については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

3 第1項の規定にかかわらず、第23条の2の規定に基づき長期にわたる教育課程の履修を認められた者（以下「長期履修学生」という。）の修業年限については、当該履修を許可された年限とする。

(在学年限)

第8条 在学年限は、8年とする。ただし、医学部医学科の在学年限は、11年とする。

2 前項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者の在学年限については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

第2節 入学、転学部、転学科、留学、退学、休学及び除籍

(入学の時期)

第9条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、再入学については、この限りでない。

(入学)

第10条 大学に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、所定の入学試験に合格し

た者でなければならない。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験又は同規則による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による資格検定に合格した者
- (7) 大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 大学において教育を受ける目的をもって入国する外国人が入学を願い出たときは、前項の規定による入学試験に代えて教授会における選考によることができる。

3 第1項各号のいずれかに該当し、かつ、大学において別に定める入学資格を有する者が入学を願い出たときは、同項の規定による入学試験に代えて教授会における選考によることができる。

4 第1項の入学試験に合格した者並びに第2項及び第3項により選考された者に対し、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可する。

第11条 次の各号のいずれかに該当する者で、法学部第1部、文学部第1部又は理学部化学科の第3年次への編入学を志願するものについては、教授会が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することがある。

- (1) 大学又は修業年限4年以上の他の大学に2年以上在学した者で、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める単位を修得しているもの若しくはこれと同等以上の学力があると学部長が認めるもの
- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (3) 大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者
- (4) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限

る。）

- (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
 - (7) 外国において、第3号に相当する学校教育における課程を修了した者
 - (8) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条第1項の表の上欄に掲げる従前の規定による学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者（同条第2項又は第3項の規定により、これらの学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者とみなされる者を含む。）で学部長が定めるもの
- 第12条 前条に定めるもののほか、次の各号のいずれかに該当する者で、編入学を志願するものについては、欠員のある場合に限り、教授会が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することがある。

- (1) 大学又は修業年限4年以上の他の大学に2年以上在学した者で、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める単位を修得しているもの若しくはこれと同等以上の学力があると学部長が認めるもの
 - (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
 - (3) 大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者
 - (4) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
 - (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
 - (7) 外国において、第3号に相当する学校教育における課程を修了した者
 - (8) その他大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者と同等以上の学力があると学部長が認める者
- 2 学長は、第15条第1項の規定により退学し、又は第17条第2項第1号若しくは第2号の規定により除籍された者が再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえでこれを許可することがある。ただし、再入学の願い出は、退学又は除籍の日から3年以内に限る。

(転学部及び転学科)

第13条 大学の他学部転学部を志願する者があるときは関係学部の教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえでこれを許可することがある。

2 転学科を志願する者があるときは、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえでこれを許可することがある。

3 本条に定めるもののほか転学部及び転学科について必要な事項は、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

(留学)

第14条 外国の大学(外国の短期大学を含む。以下同じ。)に留学することを願った者については、教育上有益と認められるときは、当該学部教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで、その大学と協議し、これを許可することができる。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない事由により外国の大学と事前に協議を行うことが困難な場合には、これを欠くことができる。

3 留学の期間は、在学年数に算入する。

(退学及び休学)

第15条 病気その他やむを得ない事情のため退学しようとする者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで退学を許可することができる。

2 病気その他やむを得ない事情のため原則として2月以上にわたって学修することができない者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで休学を許可することができる。

3 前項の規定による休学の願い出は、学年ごとに行わなければならない。

4 病気のため療養を必要とすると認められる者については、学部長の申請により、学長が休学を命ずることができる。ただし、事前に、時宜によっては事後に、教授会の審議を経て、その意見を聴かななければならない。

5 休学の期間は、通算して4年を超えることはできない。

6 休学期間は、在学年数に算入しない。

(復学)

第16条 休学期間中にその事由が消滅した者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで復学を許可することがある。

(除籍)

第17条 第8条に定める在学年内に成業することのできない者は、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで除籍する。

2 次の各号のいずれかに該当する者は、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで除籍することがある。

(1) 授業料を納期までに納付しない者

(2) 大阪市立大学の授業料等に関する規程第5条第3項の規定に基づき入学料の徴収を猶予され、なお理事長の指定する日までに入学料を納付しない者、又は入学後同規程第7条第4項に定める納付をしない者

(3) 病気その他の事由により成業の見込みのない者

(4) 教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める期間内に所定の単位を修得しない者

(5) 第15条第5項に定める休学期間を満了してなお就学できない者

第3節 教育課程

(教育課程の編成方針)

第18条 教育課程は、大学、学部及び学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を第19条第1項及び第2項に定める区分に従って開設し、体系的に編成するものとする。

2 教育課程の編成にあたっては、学部及び学科等の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性をかん養するよう適切に配慮するものとする。

(副専攻)

第18条の2 前条第1項により編成する教育課程として、特定の課題に関する科目で構成する教育課程(副専攻)を開設し、その学習成果を認定することができる。

(授業科目及び単位数)

第19条 大学において開設する授業科目は、全学共通科目、専門教育科目、教職に関する科目及び副専攻科目とする。

2 全学共通科目は、総合教育科目、基礎教育科目、外国語科目及び健康・スポーツ科学科目に区分する。

3 前2項に定めるもののほか、各授業科目及びその単位数については、全学共通科目履修規程、各学部履修規程及び副専攻規程で定める。

(授業の方法)

第19条の2 授業は、講義、演習、実験、実習も

しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 2 前項の授業は、文部科学大臣が定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 メディアを利用して行う授業は、あらかじめ指定した日時にパソコンその他双方向の通信手段によって行う。
- 4 前項の授業を実施する授業科目については、別に定める。

(履修方法)

第20条 学生（医学部医学科の学生を除く。）

は、全学共通科目及び専門教育科目を合計して124単位以上を修得しなければならない。

- 2 医学部医学科の学生は、医学部医学科履修規程で定める単位数以上の全学共通科目を修得するとともに、同規程で定めるところにより、専門教育科目を履修して試験に合格しなければならない。
- 3 第1項の規定にかかわらず、学部長は、教育上必要があると認めるときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、同項の単位数を増加することができる。
- 4 前3項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者に係る履修方法については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

(国内の他の大学等の授業科目の履修)

第21条 学生が国内の他の大学（国内の短期大学を含む。以下同じ。）の授業科目を履修することが教育上有益と認められるときは、当該学部教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで、その大学と協議し、これを承認することができる。

- 2 第14条及び前項の規定により修得した授業科目及び単位数については、30単位を超えない範囲で、これを大学において修得したものとみなすことができる。

(大学以外の教育施設等における学修)

第22条 学長は、教育上有益と認めるときは、学生の行う学修で文部科学大臣が定めるものを、大学における授業科目の履修とみなすことができる。

- 2 学部長は、前項の規定により大学における授業科目の履修とみなす学修に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、単位を与えることができる。
- 3 前項の規定により与えることのできる単位数

は、前条第2項の規定により修得したものとみなす単位数と合わせて30単位を超えないものとする。

(既修得単位等の認定)

第23条 学部長は、教育上有益と認めるときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、既修得単位（大学の第1年次に入学した者が当該入学前に大学、国内の他の大学又は外国の大学において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）をいう。）を、当該入学後大学において修得したものとみなすことができる。ただし、修業年限を短縮することはできない。

- 2 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、大学における授業科目の履修とみなすことができる。
- 3 学部長は、前項の規定により大学における授業科目の履修とみなす学修に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、単位を与えることができる。ただし、修業年限を短縮することはできない。
- 4 第1項又は前項の規定により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、合わせて30単位を超えないものとする。

第23条の2 学長は、別に定めるところにより、学生が、職業を有している等の事情により、第7条第1項に規定する修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を申し出たときは、長期履修学生としてその計画的な履修を認めることができる。

(その他)

第24条 本節に定めるもののほか、履修方法、単位の計算方法及び学習の評価方法については、全学共通科目履修規程及び各学部履修規程で定める。

第4節 卒業の認定

(卒業の認定及び学位の授与)

第25条 大学に所定の期間在学して、所定の授業科目を履修し、所定の単位を修得し、所定の卒業資格を得た者に対し、学長は、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで卒業を認定する。

- 2 前項の規定にかかわらず、大学に3年以上在学した者（医学部医学科の学生を除く。）で、所定の授業科目を履修し、所定の単位を優秀な成績で修得し、各学部の定める所定の卒業資格

を得たものに対し、学長は、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで卒業を認定する。
 3 学長は、前2項の規定により卒業を認定した者に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、次の区分に従って学士の学位を授与する。

商学部 学士（商学）
 経済学部 学士（経済学）
 法学部 学士（法学）
 文学部 学士（文学）
 理学部 学士（理学）
 工学部 学士（工学）
 医学部

医学科 学士（医学）
 看護学科 学士（看護学）
 生活科学部 学士（生活科学）

第5節 教員免許

（教員免許）

第26条 教員の免許状授与の所要資格を取得することのできる学部・学科は、次のとおりとする。

学部	学科	免許教科	免許状の種類
商学部	商学科	社会	中学校教諭1種免許状
		地理歴史 公民 商業	高等学校教諭1種免許状
		公共経営学科	商業
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭1種免許状
		地理歴史 公民	高等学校教諭1種免許状
		法学部	法学科
文学部	哲学歴史学科	地理歴史 公民	高等学校教諭1種免許状
		社会	中学校教諭1種免許状
		人間行動学科	社会
	言語文化学科	地理歴史 公民	高等学校教諭1種免許状
		国語 中国語 英語 ドイツ語 フランス語	中学校教諭1種免許状 高等学校教諭1種免許状
		理学部	数学科
工学部	物理学科	理科	高等学校教諭1種免許状
	化学学科		
	生物学科		
	地球学科		
	機械工学科	工業	高等学校教諭1種免許状
生活科学部	食品栄養科学科	電子・物理工学科	
		電気情報工学科	
		化学バイオ工学科	
	居住環境学科	建築学科	
		都市学科	
		家庭	中学校教諭1種免許状 高等学校教諭1種免許状 栄養教諭1種免許状
		家庭	中学校教諭1種免許状 高等学校教諭1種免許状

2 前項に定めるもののほか、教員の免許状授与に係る授与資格及び単位の修得方法等については、学長が別に定めるところによる。

第6節 賞罰

(表彰)

第27条 品性学力ともに優秀な者、又は篤行のあった者はこれを表彰する。

(懲戒)

第28条 この規則その他の規定又は命令に違反した者、大学の秩序を乱した者その他学生の本分にもとると認められる者は、懲戒委員会の議決を経て学長が懲戒する。

- 2 懲戒委員会の組織は、教育研究審議会で定める。
- 3 懲戒処分は、訓告、停学及び退学の3種とする。

第3章 科目等履修生及び研修生

(科目等履修生)

第29条 特定の授業科目の履修を志願する者があるときは、教授会、都市健康・スポーツ研究センター教員会議、人権問題研究センター研究員会議又は大学教育研究センター研究員会議が選考し、学長がその意見を聴いたうえで科目等履修生として入学を許可することができる。

(特別履修学生)

第30条 学長は、国内の他の大学又は外国の大学との協議に基づき、その大学の学生が、大学の授業科目を履修することを認めることができる。

- 2 前項の規定により大学の授業科目の履修を認められた学生を特別履修学生と称する。
- 3 第1項の規定にかかわらず、やむを得ない事情により外国の大学と事前に協議を行うことが困難なときは、これを欠くことができる。

(研修生)

第31条 公の機関又は団体等から、その所属の職員につき、学修題目を定めて研修を願い出たときは、教授会又は都市健康・スポーツ研究センター教員会議が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することができる。

- 2 前項の規定により入学を許可された者を研修生とする。

(その他)

第32条 本章に定めるもののほか、科目等履修生

及び研修生について必要な事項は学長が別に定める。

第4章 授業料その他の納付金

(納付金)

第33条 納付金の額については、別に定める。

(既納付金の還付)

第34条 既納の納付金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合においては、この限りでない。

- (1) 学生に係る入学試験において、出願書類等による選抜を行い、その合格者に限り学力検査その他による選抜を行う場合
- (2) 前号のほか理事長が必要と認めた場合

(減免及び分納)

第35条 休学者に対しては授業料を免除する。ただし、休学した日の前日又は復学した日の属する学期の授業料を納めなければならない。

2 学年の途中で卒業する者、退学する者及び除籍された者は、その日の属する学期の授業料を納めなければならない。

第36条 特別の事情があると認めるときは、授業料の減免若しくは分納又は入学検定料若しくは入学料の減免を許可することがある。

第37条 特別履修学生に対しては、入学検定料及び入学料を免除する。

2 特別履修学生に対しては、国内の他の大学又は外国の大学との協議に基づき、授業料を免除することがある。

(その他)

第38条 本章に定めるもののほか、授業料等の納期その他納付金については別に定めるところによる。

第5章 職員組織

(職員)

第39条 大学に次の職員を置く。

- (1) 学長、副学長、教育推進本部長、学術・研究推進本部長、地域貢献推進本部長、国際化戦略本部長、入試推進本部長、学部長、副学部長、研究所長、学術情報総合センター所長、病院長、学生担当部長、教務担当部長、入試担当部長
- (2) 教授、准教授、講師、助教
- (3) 事務職員、技術職員
- (4) その他必要な職員

2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督

する。

- 3 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

(組織)

第40条 大学の教育研究の発展に資するため教員組織として研究院をおく。

- 2 大学の事務を処理するため、大学に市立大学事務局を、医学部に医学部・附属病院事務局を置く。
- 3 研究院、市立大学事務局及び医学部・附属病院事務局については、別に定める。

第6章 教授会、教育研究審議会等

(教授会等)

第41条 各学部に教授会を、都市健康・スポーツ研究センターに都市健康・スポーツ研究センター教員会議を、人権問題研究センターに人権問題研究センター研究員会議を、大学教育研究センターに大学教育研究センター研究員会議を置く。

- 2 教授会は教授をもって組織する。ただし、教育研究審議会の承認を経て准教授その他の教員を加えることができる。
- 3 都市健康・スポーツ研究センター教員会議、人権問題研究センター研究員会議及び大学教育研究センター研究員会議については、別に定める。

第42条 学部教授会は、次の事項を審議する。

- (1) 研究に関する事項
 - (2) 学位の授与に関する事項
 - (3) 学科、課程及び履修方法に関する事項
 - (4) 学生の入学、留学、退学、卒業その他学生の身分に関する事項
 - (5) 科目等履修生及び研修生に関する事項
 - (6) 学部の内規の制定及び改廃に関する事項
 - (7) 学校教育法第93条第3項に基づき、学長及び学部長に述べる意見に関する事項
 - (8) その他学部における重要事項
- 2 教授会の議事の手続その他その運営に必要な事項については、別に定める。

(教育研究審議会)

第43条 大学に教育研究審議会を置く。

- 2 教育研究審議会は、次に掲げる職員をもって組織する。
 - (1) 学長
 - (2) 副学長
 - (3) 学長が指名する理事
 - (4) 学長が定める教育研究上重要な組織の長
 - (5) 教育研究審議会が定めるところにより学長

が指名する職員

- (6) 公立大学法人大阪（以下「法人」という。）の役員又は職員以外の者で大学の教育研究に関し広くかつ高い識見を有するものの中から教育研究審議会の承認を得て学長が任命する者

- 3 前項第5号に定める職員を、教育研究審議員と称する。
- 4 第2項第6号に該当する委員の数は、4人以上とする。
- 5 委員の任期は、2年とする。ただし、第2項第1号から第5号までに該当する委員の任期は、当該職の任期による。
- 6 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 7 委員は、再任されることができる。
- 8 教育研究審議員は、大学院の各研究科教授会、都市健康・スポーツ研究センター教員会議又は大学教育研究センター研究員会議において、当該研究科、都市健康・スポーツ研究センター又は大学教育研究センターに所属する常勤教員のうちから選定し、学長がこれを指名する。

第44条 教育研究審議会は、次の事項を審議する。

- (1) 中期目標についての大阪府知事及び大阪市長に対して述べる意見及び年度計画に関する事項のうち、大学の教育研究に関するもの
- (2) 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）により大阪府知事及び大阪市長の認可又は承認を受けなければならない事項のうち、大学の教育研究に関するもの
- (3) この規則（法人の経営に関する部分を除く。）及び大阪市立大学大学院学則（法人の経営に関する部分を除く。）の改正並びに教育研究に係る重要な規程の制定又は改廃に関する事項
- (4) 教員の人事に関する方針及び基準に係る事項のうち、教育研究に関するもの
- (5) 教育課程の編成に関する方針に係る事項
- (6) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (7) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する方針及び学位の授与に関する方針に係る事項
- (8) 学生の身分に関する重要事項
- (9) 学生の厚生補導に関する事項
- (10) 教授会その他の機関の連絡調整に関する事項
- (11) 教育及び研究の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (12) 前各号に掲げるもののほか、大学におけ

る教育研究に関する重要事項

(招集及び議事)

- 第45条 教育研究審議会は、学長が招集する。
- 2 教育研究審議会に議長を置き、学長をもって充てる。
 - 3 議長は、教育研究審議会を主宰する。
 - 4 教育研究審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
 - 5 教育研究審議会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 6 この規則に定めるもののほか、教育研究審議会の運営に必要な事項については、教育研究審議会の議を経て学長が定める。

第7章 雑則

(改正)

第46条 この規則の改正は、法人の経営に関する事項については、公立大学法人大阪定款に定める経営審議会の、法人の経営に関する事項以外の事項については、教育研究審議会の意見を聴いて行うものとする。

学部	学科	平成31年度	平成32年度	平成33年度
商学部		名	名	名
	商学科	780	730	680
	公共経営学科	130	195	260
	計	910	925	940
経済学部	経済学科	880	880	880
法学部	法学科	670	670	670
文学部	哲学歴史学科	134	134	135
	人間行動学科	230	230	231
	言語文化学科	252	228	204
	文化構想学科	24	48	76
	計	640	640	646
理学部	数学科	96	96	96
	物理学科	132	132	132
	化学科	174	174	174
	生物学科	124	124	124
	地球学科	72	72	72
	計	598	598	598
工学部	機械工学科	224	224	224
	電子・物理工学科	168	168	168

(施行の細目)

第47条 この規則の施行について必要な事項は、学長が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。ただし、第2条第1項の規定（文学部文化構想学科第1部第3年次編入学定員に係る部分に限る。）については、平成33年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成31年度及び平成32年度における文学部哲学歴史学科、文学部人間行動学科の第1部第3年次編入学定員については、この規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。
哲学歴史学科 3名
人間行動学科 3名
- 3 平成31年度から平成33年度までの各年度における収容定員については、この規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

	電気情報工学科	180	186	192
	化学バイオ工学科	224	224	224
	建築学科	136	136	136
	都市学科	200	200	200
	計	1,132	1,138	1,144
生活科学部	食品栄養科学科	140	140	140
	居住環境学科	172	172	172
	人間福祉学科	180	180	180
	計	492	492	492
合計	5,322	5,343	5,370	

- 4 平成31年度における医学部の収容定員については、この規則第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学科	平成31年度
	名
医学科	567
看護学科	220
合計	787

附 則 (令和2年3月31日規程第33号)

(施行期日)

1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 令和2年度から令和4年度までの各年度における理学部数学科、化学科、生物学科及び地球学科の第1部収容定員、理学部の第1部収容定員の合計並びに全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計については、改正後の規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 理学部数学科、化学科、生物学科及び地球学科の第1部収容定員

学科	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	名	名	名
数学科	99	102	105
化学科	178	182	186
生物学科	127	130	133
地球学科	74	76	78

(2) 理学部の第1部収容定員の合計

令和2年度	令和3年度	令和4年度
名	名	名
610	622	634

(3) 全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計

令和2年度	令和3年度	令和4年度
名	名	名
5,355	5,394	5,412

3 令和2年度及び令和3年度における医学部医学科の入学定員については、改正後の規則第2条第2項の規定にかかわらず、95名とする。

4 令和2年度から令和8年度までの各年度における医学部医学科の収容定員及び医学部の収容定員の合計については、改正後の規則第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 医学部医学科の収容定員

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
名	名	名	名	名	名	名
570	570	565	560	555	550	545

(2) 医学部の収容定員の合計

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
名	名	名	名	名	名	名
790	790	785	780	775	770	765

別表（第2条関係）

商学部

学科	科目名
商学科	企業経営概論
	経営学原理
	経営管理論
	企業形態論
	経営史
	人的資源管理論
	経営財務論
	経営戦略論
	経営組織論
	現代生産システム論
	生産管理論
	リスク・マネジメント論
	マーケティング管理論
	事業戦略論
	労使関係論
	アントレプレナーシップ論
	イノベーション・マネジメント
	オペレーションズ・マネジメント
	コーポレート・ガバナンス論
	マネジメント実践
	経営情報概論
	情報経済論
	情報戦略論
	情報産業論
	情報社会論
	情報管理論
	データ分析論
	経営統計論
	情報ネットワーク経営論
	サプライチェーン・マネジメント論
	国際ビジネス概論
	国際経営論
	国際戦略提携論
	外国為替論
国際金融論	
国際資本市場論	
国際マーケティング論	
国際立地論	
貿易論	
通商政策論	
比較企業論	
多国籍企業論	
産業概論	
工業論	
技術論	
技術史	
日本産業論	

	産業史 交通論 産業統計論 統計方法論 環境論 ファッション・ビジネス論 比較産業論 金融概論 商業概論 金融論 金融政策論 金融機関論 金融制度論 証券市場論 証券分析論 国債管理論 取引システム論 商業論 流通機関論 流通システム論 マーケティング経済論 経営ロジスティクス論 マーケティング・リサーチ論 消費者行動論 会計学概論 財務会計論 会計手続選択論 会計監査論 企業評価論 実証会計論 コスト・マネジメント論 管理会計論 国際会計論 国際管理会計論 ディスクロージャー論 会計情報システム論 管理会計システム論 工業簿記 会計制度論
公共経営学 科	公共経営序論 公共経営ワークショップ 公共経営論 公会計論 社会関連会計論 非営利組織経営論 自治体財政論 ソーシャル・ビジネス論 ビジネス・モデル論

	公益事業論 政策形成論 環境政策論 文化政策論 地域経営論 地域経済論 地域デザイン論 産業集積論 都市・地域産業論 地域産業論 産業立地論 中小企業論 中小企業経営論 ベンチャー・ビジネス論 ベンチャー・マーケティング論 地域マーケティング論 地域商業論 地域金融論 地域再生論 都市・地域分析論 都市型産業論 大阪ビジネス論 都市交通論 観光論
共通科目	経営学 経済学 会計基礎論 プロゼミナール 外書講読 ビジネス英語 ビジネス・コミュニケーション ビジネス・トピックス 会計基礎論演習 中級簿記 経営分析論 財務諸表論 原価計算論 情報処理演習 基礎統計学 キャリアデザイン論 プロジェクト・ゼミナール テーマ・ゼミナール

経済学部

部門名	科目名
経済理論部門	近代経済学 (マクロ経済学1)
	近代経済学 (マクロ経済学2)
	近代経済学 (ミクロ経済学1)

	近代経済学（ミクロ経済学2） 政治経済学Ⅰ 政治経済学Ⅱ 経済学説史 社会思想史 応用マクロ経済学 応用ミクロ経済学 経済原論Ⅰ 経済原論Ⅱ 経済変動論 社会経済論 経済学説史特講 社会思想史特講 経済変動論特講 社会経済論特講 ミクロ経済学上級講義1 ミクロ経済学上級講義2		金融経済論 労働経済論 日本経済論 社会政策論特講 経済政策論特講2 財政学特講 地方財政論特講 環境経済学特講 労働経済論特講 労働経済論特講1 日本経済論特講 産業政策特講1 産業政策特講2 証券経済論特講 金融経済論特講 経済政策上級講義 日本経済の論点
経済統計論部門	基礎・経済統計 経済数学 統計解析論 計量経済学 経済統計論 経済情報論 多変量解析論 計算機経済学 商業簿記基礎論 統計解析論特講 計量経済学特講 経済統計論特講A 経済統計論特講B 経済情報論特講 計算機経済学特講 計量経済学上級講義1 計量経済学上級講義2	経済構造論部門	産業経済論 農業経済論 産業技術論 流通経済論 交通経済論 都市経済論 経済地理学 空間経済学 産業組織論 産業経済論特講 農業経済論特講 産業技術論特講 流通経済論特講 交通経済論特講 都市経済論特講 経済地理学特講 空間経済学特講 産業組織論特講 企業経済論特講 経済構造上級講義
経済史部門	日本経済史 西洋経済史 アジア経済史 戦後経済史 日本経済史特講 アジア経済史特講 戦後経済史特講 経済史上級講義	国際経済論部門	国際経済学 国際協力論 国際通貨論 経済開発論 比較経済論 世界経済論 アメリカ経済論 ヨーロッパ経済論 アジア経済論 東南アジア経済論 中国経済論
経済政策論部門	社会政策論 経済政策論 公共経済学 財政学 地方財政論 環境経済学		

関西経済論 国際経済学特講 国際協力論特講 比較経済論特講 世界経済論特講 中国経済論特講 アジア経済論特講 東南アジア経済論特講 関西経済論特講 経済開発論特講 国際協力論特講 各国経済論特講（経済英語1） 各国経済論特講（経済英語2） 各国経済論特講W（インターナショナル・ワークショップ） Economic Reading Global Economy Lectures on Economics A Lectures on Economics B Introduction to International Economics 国際経済上級講義 世界経済の論点
--

	商法第2部 商法第3部 金融商品取引法 民事訴訟法 民事執行・保全法 倒産法
社会法	労働法 社会保障法 経済法 知的財産法
国際関係・外国法	国際法 国際組織法 国際経済法 国際私法 英米法 ドイツ法 フランス法 アジア法（中国法）
政治・行政学	政治学 比較政治学 政治過程論 政治学史 日本政治外交史 欧州政治外交史 国際政治 行政学 公共政策論
共通	法学入門 法曹実務入門 政治学概論 法学政治学計量分析 法曹発展科目

法学部

部門名	科目名
基礎法学	法哲学 法社会学 日本法制史 日本近代法制史 東洋法制史 西洋法制史 ローマ法
公法	憲法第1部 憲法第2部 行政法第1部 行政法第2部 租税法 刑法第1部 刑法第2部 刑事訴訟法 刑事政策
私法	民法第1部 民法第2部 民法第3部 民法第4部 民法第5部 商法第1部

文学部

学科名	コース名	科目名
哲学歴史学科	哲学	哲学概論 倫理学概論 宗教学概論 美学概論
	日本史	日本史通論 考古学通論 日本史講読 日本史演習 日本史特講
	世界史	東洋史通論 世界史通論 西洋史通論 東洋史講読

		東洋史演習 世界史講読 西洋史演習
	共通	人間文化概論
人間行動学科	社会学	社会学概論 社会学史 社会学実習 社会学演習 社会学特論
	心理学	心理学概論 心理学研究法 発達心理学特論 文化心理学特論
	教育学	教育学概論 教育方法学 教育学研究法 教育学演習 教育行政学
	地理学	地理学概論 地誌学 地理学演習 自然地理学概論
	共通	人間行動学概論
言語文化学科	国語国文学	国文学史 国語学基礎論 国語学方法論 国語国文学講読 国語国文学演習
	中国語中国文学	中国語中国文学概論 中国語基礎演習 中国語学演習 中国文化学演習
	英米言語文化	英米文化概論 英米文学史 英語学概論 英米文化演習 英語学演習
	ドイツ語フランス語圏言語文化	ドイツ語圏文学史 ドイツ語圏文化論 ドイツ語学概論 フランス語圏文学史 フランス語圏文化論 フランス語学概論
	共通	言語文化概論
文化構想学科	表現文化	表象文化論

		ポピュラー文化論 比較表現論 テキスト文化論
	アジア文化	アジア地域文化論 アジア伝統文化論 アジア共生文化論 アジア比較文化論
	文化資源	観光文化論 文化デザイン論 視覚芸術文化論 舞台芸術文化論
	共通	文化構想学概論

理学部

学科名	講座名
数学	数理構造論 数理解析学
物理学	基礎物理学 宇宙・高エネルギー物理学 物性物理学
化学	物理化学 無機化学 有機化学
生物学	生物分子機能学 生体機能生物学 自然誌機能生物学
地球学	環境地球学 地球物質進化学

工学部

学科名	講座名
機械工学	機械工学 知的材料工学
電子・物理工学	電気工学
電気情報工学	応用物理学 情報工学
化学バイオ工学	応用化学 バイオ工学
建築学	建築学
都市学	都市基盤工学 環境都市工学

医学部

学科名	講座名	専門分野
医学	分子生体医学	分子病態薬理学 分子病態学 分子制御生物学

	病態生理学 分子細胞生理学 機能細胞形態学 神経生理学 細胞機能制御学 実験動物学 器官構築形態学 環境リスク評価学
都市医学	分子病理学 病理病態学 産業医学 都市環境医学 公衆衛生学 運動生体医学 運動環境生理学 生物統計学 法医学 ウイルス学 細菌学 寄生虫学
老年医科学	免疫制御学 生体機能解析学 認知症病態学 ゲノム免疫学 血管病態制御学 癌分子病態制御学 分子制御
臓器器官病態内科学	循環器内科学 腎臓病態内科学 呼吸器内科学 肝胆膵病態内科学 消化器内科学 代謝内分泌病態内科学 血液腫瘍制御学 神経精神医学 血行動態力学 臨床腫瘍学 脳神経内科学
病態診断・生体機能管理医学	放射線診断学・IVR学 放射線腫瘍学 核医学 診断病理・病理病態学 麻酔科学 救急医学 先端予防医療学

		歯科・口腔外科学
	泌尿生殖・発達医学	女性生涯医学 女性病態医学 発達小児医学 臨床遺伝学 泌尿器病態学
	外科学	消化器外科学 肝胆膵外科学 乳腺・内分泌外科学 心臓血管外科学 呼吸器外科学 小児外科学
	感覚・運動機能医学	皮膚病態学 視覚病態学 耳鼻咽喉病態学 上気道機能病態学 脳神経外科学 脳神経病態学 整形外科学 リウマチ外科学 形成外科学
	医療管理医学	医薬品・食品効能評価学 総合医学教育学 臨床感染制御学 医療の質・安全管理学 医療情報学 医療統計学
看護学	看護学	看護基礎科学 基礎看護学 成人看護学 老年看護学 精神看護学 母性看護学 小児看護学 在宅看護学 公衆衛生看護学

生活科学部

学科名	講座名	専門分野
食品栄養科学	食品栄養科学	食・健康科学
居住環境学	居住環境学	居住環境学
人間福祉学	人間福祉学	総合福祉科学 臨床心理学

Ⅶ 各学部等の電話番号・所在地

各学部等の電話番号・所在地

杉本学舎 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

学 部 等	電 話 番 号	備考
教 務 兼 教 職 担 当	06-6605-2936	教職関係
商 学 部	06-6605-2201	
経 済 学 部	06-6605-2251	
法 学 部	06-6605-2303	
文 学 部	06-6605-2353	
理 学 部	06-6605-2504	
工 学 部	06-6605-2653	
生 活 科 学 部	06-6605-2803	
共 通 教 育 担 当	06-6605-2935	全学共通教育全般

阿倍野学舎 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

学 部 等	電 話 番 号	所在地
医学部学務課（医学科）	06-6645-3611	
医学部学務課（看護学科）	06-6645-3511	